

弥生・古墳時代遺跡出土鏡データ集成 補遺 1

弥生・古墳時代遺跡出土鏡データ集成 補遺 1

目 次

はじめに	49
凡 例	50
鏡式分類案	51
弥生・古墳時代遺跡出土鏡データ集成調査担当者一覧	55

弥生・古墳時代遺跡出土鏡データ集成

1 宮城県	56	20 和歌山県	80
2 福島県	56	21 鳥取県	80
3 栃木県	56	22 島根県	82
4 群馬県	56	23 岡山県	82
5 埼玉県	56	24 広島県	84
6 千葉県	58	25 山口県	86
7 東京都	60	26 徳島県	86
8 新潟県	60	27 香川県	86
9 石川県	62	28 愛媛県	86
10 福井県	62	29 高知県	88
11 山梨県	62	30 福岡県	88
12 岐阜県	64	31 佐賀県	98
13 静岡県	64	32 長崎県	102
14 三重県	64	33 熊本県	102
15 滋賀県	64	34 大分県	106
16 京都府	66	35 宮崎県	108
17 大阪府	68	36 鹿児島県	108
18 兵庫県	70	37 沖縄県	108
19 奈良県	72		

文献データ

1 宮城県	111	13 静岡県	113
2 福島県	111	14 三重県	113
3 栃木県	111	15 滋賀県	113
4 群馬県	111	16 京都府	113
5 埼玉県	111	17 大阪府	114
6 千葉県	111	18 兵庫県	115
7 東京都	112	19 奈良県	115
8 新潟県	112	20 和歌山県	116
9 石川県	112	21 鳥取県	116
10 福井県	112	22 島根県	116
11 山梨県	112	23 岡山県	116
12 岐阜県	112	24 広島県	117

25	山口県	117	32	長崎県	120
26	徳島県	118	33	熊本県	121
27	香川県	118	34	大分県	121
28	愛媛県	118	35	宮崎県	122
29	高知県	118	36	鹿児島県	122
30	福岡県	118	37	沖縄県	122
31	佐賀県	120			

平成13年6月

はじめに

国立歴史民俗博物館では、1994年3月に「弥生・古墳時代遺跡出土鏡データ集成」を『国立歴史民俗博物館研究報告』第56集として刊行した。これは1993年10月末までに日本列島各地の弥生時代～古墳時代遺跡から出土している銅鏡のデータを各地の研究者のご協力をえて集成し、これを各府県単位に整理したものである。この調査では、4678面のデータが集成され、その成果は多くの研究者によってさまざまなかたちで活用されるとともに、このデータ集成事業自体も日本考古学協会の『日本考古学年報』などでも採りあげられ、高く評価いただいた。

あらためて述べるまでもなく、その後も全国各地で遺跡の発掘調査が進められ、銅鏡のデータも刻々と増加している。このためさきの報告の際にも明記したように、期間を定めて補完調査を実施し、追加データを公刊していくことが必要である。このため1999～2000年度に、先の調査でご協力いただいた方々に再度お願いして、その後の追加データについて補完調査を実施した。データは1998年12月末日までに知られたデータに限定したが、止むをえないご事情で調査カードが提出いただけなかった1県をのぞいて、関係するすべての都府県から報告をいただき、全部で439面の貴重なデータを集成することができた。最近の5年間におよそ440件の新たなデータが追加されたことになり、平均して毎年100面近くの銅鏡が出土していることになる。なお、前回の調査分と合わせると1998年末までの弥生～古墳時代遺跡出土鏡の総数は5117面ということになる。

ここに報告する本データ集成は、この補完調査の報告にほかならない。鏡の分類法と名称、遺跡・遺構の年代区分、一覧表の様式、文献の表記法などについては、すべて1994年報告のデータ集成に準じている。

今回の補完調査の実施にあたって多くの方々のお世話になった。調査・研究の多忙な時間をさいてこのデータ集成にご協力いただいた方々に深く感謝するとともに、この補完データが、先の1994年刊行のデータとともに、弥生・古墳時代研究の基礎的データとしてさまざまな研究に積極的に活用されることを願ってやまない。

なお国立歴史民俗博物館では、この弥生・古墳時代遺跡出土鏡データについても、印刷物としての刊行だけでなく、コンピュータによるデータベースの公開やさらには銅鏡の研究に不可欠な写真資料の集成・公開についても検討を行っている。今後とも皆様のご援助とご協力を切にお願いするものである。

2001年8月17日

国立歴史民俗博物館考古研究部

白石太一郎

設楽 博己

凡 例

- 1 このデータ集成は、1999・2000年度に国立歴史民俗博物館が全国の研究者の協力をえて実施した弥生・古墳時代遺跡出土鏡データ集成調査の成果をとりまとめたものである。
- 2 対象とした鏡出土遺跡の時代は弥生時代および古墳時代であるが、それ以降の時代の遺跡や遺構から当該期の鏡が出土している場合はこれをも含めた。
- 3 この集成は1993年度に刊行した鏡データ集成の追加集成であり、1993年11月1日～1998年12月31日までに知られたデータを集成している。
- 4 遺跡の配列については、それぞれの府県の慣例にしたがったが、旧国単位にまとまるように配慮した。
- 5 鏡と文献の番号は、前回の集成から追い番号とした。
- 6 遺跡・遺構の年代については、弥生時代はⅠ～Ⅴ期に庄内式並行期を加え、6期区分とし、古墳時代は前・中・後期に前方後円墳造営停止以後の時期（7世紀）を終末期として4期区分とした。ただ庄内式並行期と古墳時代前期の区分は調査担当者の判断を尊重したので不統一なところがある。
- 7 鏡の分類と名称は、原則として次頁の鏡式分類案によったが、最終的には担当者の判断に委ねた。
- 8 破片となっている鏡については括弧内に復元径を示した。
- 9 所蔵関係の調査は不十分であり、必ずしも現在の所蔵ないし保管者を確認できているわけではない。
- 10 前回の集成についての正誤が鳥取・岡山・愛媛・佐賀の4県から寄せられたので、各県のデータ中および末尾に掲載した。
- 11 データ集成表の文献番号は、文献データの各府県ごとに付した文献番号に一致する。なお文献データでは、原則として同一文献は一番号としたが、府県によっては図版との照合の関係などから重出する場合がある。
- 12 このデータ集成の基礎となったデータ集成調査を担当いただいた方々は、55頁の担当者一覧に示すとおりである。なお、岩手・宮城・山形・茨城・神奈川・富山・愛知の各県は問い合わせの結果、この期間の追加資料はないとのご回答をいただいた。長野県に関しては追加資料はあるが、データのご提出が期限に間に合わなかったために、掲載できなかった。
- 13 このデータ集成調査の内容は、西田守夫、田中 琢、近藤喬一、高倉洋彰、笠野 毅、岡村秀典、白石太一郎、杉山晋作、八重樫純樹、設楽博己をメンバーとする共同研究「日本出土鏡のデータ集成及びその共同利用に関する基礎的研究」の検討成果をもとに立案した。
- 14 本データ集成は、白石太一郎・設楽博己が担当し、設楽まゆみ氏がパソコンへのデータ入力にあたられた。

鏡式分類案

この分類案は、あくまでも一つの基準を示すものにほかならないが、本データ集成では原則としてこの分類案を用いた。但し一部についてはデータ集成調査の担当者の考えによる鏡式名を用いている場合もある。

なお、具体的には下記の分類案でアンダーラインを施した鏡式名を用いることを原則とした。

1 中国鏡・中国鏡様式のもの

(1) 前漢鏡様式のもの

蟠螭文鏡（富岡謙蔵：蟠螭鏡，後藤守一：蟠螭文鏡）

重圈彩画鏡

羽状地文鏡（岡崎敬：四乳雷文地鏡，：雷文鏡）

草葉文鏡（梁上椿：草葉鏡）

星雲文鏡（樋口隆康・焼溝漢墓報告・梁上椿：星雲鏡，後藤守一：星雲文鏡，梅原末治：百乳星雲鏡）

異体字銘帯鏡

単圈銘帯鏡……「日光」銘・「昭明」銘

重圈銘帯鏡……「精白」銘・「昭明」銘・「日光」銘

内行花文銘帯鏡…「精白」銘・「昭明」銘・「皎光」銘・「日有熹」銘・「鍊冶銅華」銘（梅原末治：異体字銘内行花文鏡，焼溝漢墓報告：連弧文鏡）

* 銘文から命名することは避ける。

虺龍文鏡（後藤守一：素緑四虺鏡，澄田正一：四虺文鏡，焼溝漢墓報告：変形四螭文鏡，梁上椿：四乳四螭鏡）

八禽鏡（樋口隆康：平素緑四乳八禽式〔獸帯〕鏡）

(2) 後漢鏡様式のもの

方格規矩鏡（梅原末治・岡村秀典：方格規矩四神鏡，後藤守一：T L V式鏡，富岡謙蔵：四神鏡，梁上椿：規矩式鏡）

獸帯鏡（梁上椿：禽獸帯鏡）

細線式獸帯鏡

半肉彫式獸帯鏡

* 四獸鏡←神獸鏡系四獸鏡と区別するため，獸の数による命名は避ける。

内行花文鏡（梁上椿：内向連弧文鏡）

四葉文座

蝙蝠文座

円座

盤龍鏡（後藤守一・梁上椿：竜虎鏡，高橋健自：双獸鏡，焼溝漢墓報告：三獸鏡）

位至三公鏡（樋口隆康：双頭龍鳳文鏡，梅原末治：獸形鏡又は双獸鏡，梁上椿：双夔鏡，後藤守一・

富岡謙蔵：位至三公鏡)

夔鳳鏡 (焼溝漢墓報告：双夔鏡，梁上椿：鳳鏡)

単夔鏡

獸首鏡

画像鏡 (後藤守一：画像鏡，富岡謙蔵・高橋健自：神人画像鏡)

飛禽鏡

唐草文鏡

(3) 神獸鏡様式のもの

環状乳神獸鏡

画文帯＋半円方格帯

三神三獸，四神四獸

重列式神獸鏡

銘帯縁

三段式神獸鏡

唐草文縁＋半円方格帯

対置式神獸鏡

画文帯＋半円方格帯

銘帯＋半円方格帯

求心式神獸鏡 (蟠龍式神獸鏡)

画文帯＋半円方格帯＋四乳

画文帯仏獸鏡

画文帯＋半円方格帯＋蟠龍乳

画文帯同向式神獸鏡

画文帯＋半円方格帯

画文帯＋半円方格帯＋蟠龍乳

斜縁神獸鏡

斜縁＋鋸齒文＋銘帯＋乳

同向式二神三獸鏡

二神三獸鏡

二神四獸鏡

その他

熊本免田才園古墳……銘帯縁＋半円方格帯＋求心式

香川坂出弘法寺古墳……画文帯＋変形半円方格帯＋二乳二神二獸

大阪寛弘寺10号墳……半円方格帯＋二乳二神二獸

四獸鏡

画文帯四獸鏡

方格銘四獸鏡

斜縁四獣鏡

三角縁神獣鏡

三角縁〇〇帯（銘）〇神〇獣鏡

(4) その他

海獣葡萄鏡

その他

2 仿製鏡

(1) 弥生小形仿製鏡（〇〇〇鏡）

内行花文鏡

重圈文日光鏡

綾杉文鏡

櫛齒文鏡

重圈文鏡

八乳鏡

鸕龍文鏡

無文鏡

その他

(2) 仿製内行花文鏡（仿製〇弧内行花文鏡）

四葉文座紐式

円座紐式

その他（五島美蔵仿製九弧内行花文四獣文鏡など）

(3) 仿製方格規矩鏡

仿製方格規矩四神鏡（獣文鏡，鳥文鏡，渦文鏡を含む）

仿製方格規矩鏡

(4) 仿製三角縁神獣鏡

仿製三角縁獣文帯三神三獣鏡

仿製三角縁唐草文帯三神三獣鏡

仿製三角縁吾作三神三獣鏡（谷口，一貴山銚子塚，ヌク谷北）

仿製三角縁鳥文帯三神三獣鏡（紫金山ほか）

仿製三角縁獣文帯神獣鏡（沖ノ島17号）

仿製三角縁唐草文帯三神二獣鏡（沖ノ島16，18号）

(5) 仿製神獣鏡

仿製環状乳神獣鏡（久津川車塚，鶴山丸山ほか）

仿製同向式神獣鏡（新山古墳，馬の山4号ほか）

仿製半円方形帯神獣鏡（板持丸山ほか）

仿製〇神〇獣鏡

(6) 神像鏡

○神鏡

(7) 龍鏡

(8) 獸形鏡 (獸帯鏡をまねたもの)

細線式獸形鏡

○獸形鏡 (半肉彫のもの)

(9) 振文鏡

(10) 盤龍形鏡 (盤龍鏡をまねたもの)

(11) 仿製画像鏡

(12) 乳文鏡

(13) 珠文鏡

(14) 重圈文鏡

(15) 鈴鏡

○鈴乳文鏡

○鈴○獸形鏡

○鈴神獸鏡

○鈴○弧内行花文鏡

○鈴珠文鏡

○鈴振文鏡

○鈴方格規矩鏡

その他

(16) その他

唐草文鏡

家屋文鏡

直弧文鏡

勾玉文鏡

葉文鏡

素文鏡

その他

3 その他

多鈕細文鏡

朝鮮製小形仿製鏡

その他

弥生・古墳時代遺跡出土鏡データ集成調査担当者一覧
(敬称略)

1	岩手県	高橋信雄	24	大阪府	玉井 功
2	宮城県	藤沢 敦	25	兵庫県	山本三郎
3	山形県	加藤 稔	26	奈良県	千賀 久
4	福島県	福島雅儀	27	和歌山県	北野隆亮
5	茨城県	塩谷 修	28	鳥取県	鳥取県埋蔵文 化財センター
6	栃木県	小森紀男	29	島根県	松本岩雄
7	群馬県	右島和夫	30	岡山県	正岡睦夫
8	埼玉県	若松良一	31	広島県	古瀬清秀
9	千葉県	白井久美子	32	山口県	乗安和二三
10	東京都	大谷 猛	33	徳島県	菅原康夫
11	神奈川県	西川修一	34	香川県	渡部明夫
12	新潟県	川村浩司	35	愛媛県	田崎博之
13	富山県	岸本雅敏	36	高知県	出原恵三
14	石川県	伊藤雅文	37	福岡県	高倉洋彰
15	福井県	中司照世	38	佐賀県	蒲原宏行
16	山梨県	坂本美夫	39	長崎県	藤田和裕
17	長野県	宮下健司	40	熊本県	藤本貴仁
18	岐阜県	中井正幸	41	大分県	高橋 徹
19	静岡県	永井義博	42	宮崎県	石川悦雄
20	愛知県	赤塚次郎	43	鹿児島県	池畑耕一
21	三重県	伊藤久嗣	44	沖縄県	池畑耕一
22	滋賀県	田中勝弘			
23	京都府	高橋美久二			

〔宮城県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨ ミ	所 在 地	遺 跡	遺 構	遺構の年代
10	不明	米泉館跡SK23土壌	コメイズミタテアト	加美郡宮崎町大字米泉字西野	墳墓	木棺直葬（組合式木棺）	古墳後期

〔福島県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨ ミ	所 在 地	遺 跡	遺 構	遺構の年代
19	放射状区画珠文鏡	森北 1 号墳	モリキタイチゴウフン	河沼郡会津坂下町大字見明字勝負沢	古墳（前方後方墳長41.4m）	木棺直葬（舟形木棺）	古墳前期
20	不明	中山田古墳群	ナカヤマダコフンゲン	郡山市田村町大字大善寺字中山田	古墳（円墳）	不明	不明

〔栃木県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨ ミ	所 在 地	遺 跡	遺 構	遺構の年代
44	乳文鏡	本村 2 号墳	ホンムラニゴウフン	宇都宮市川田町1387番地	古墳（円墳径約24.0m）	石棺直葬（箱式石棺）	古墳中期

〔群馬県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨ ミ	所 在 地	遺 跡	遺 構	遺構の年代
203	仿製重圈文鏡	舞台遺跡147号住居跡	ブタイイセキ	伊勢崎市三和町	集落	竪穴住居	古墳前期
204	内行花文鏡	中溝・深町遺跡22号住居	ナカミゾ・フカマチイセキ	新田郡新田町	集落	竪穴住居	古墳前期

〔埼玉県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨ ミ	所 在 地	遺 跡	遺 構	遺構の年代
40	弥生小形仿製鏡	三崎台遺跡第 3 次調査第 52号住居跡	サンザキダイイセキ	大宮市大字片柳字三崎台	集落	竪穴住居	弥生Ⅴ期

伴出遺物	銘 文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備 考
装身具（碧玉管玉 7 ・ガラス小玉 6 ・錫製耳環 2）		完形6.0cm	1995年発掘	宮崎町教育委員会	15	

伴出遺物	銘 文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備 考
装身具（管玉 2），生産用具（鉋 2 ・鉄針 1），武器（鉄製槍 1），その他（不明漆製品 1 ・槍の柄の可能性あり）		完形8.4cm	1998年発掘	会津坂下町教育委員会	11・13	鏡式名は石野博信による。
		完形	昭和以降			現物なし。郡山市田村町大善寺在住の安瀬美兼からの聞き取り。

伴出遺物	銘 文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備 考
装身具（滑石白玉 2），生産用具（刀子 1），武器（弓 1 〈丸木弓の両弭が出土長さ約1.8m〉・直刀 2 ・鉄鏃68・漆製品 1 〈鞍？〉），馬具（鉄地金銅張製飾金具 4）		完形8.9cm	1996年発掘	宇都宮市教育委員会文化課	26	乳文鏡は箱式石棺内から出土。この箱式石棺は、凝灰岩の板石を長方形に組んだ組み合わせ式のもので、全体が粘土で密閉されており、石棺内はほぼ全面にわたって赤色顔料（ベンガラ）が塗られていた。埋葬施設、出土鏡ともに極めて良好な保存状態であった。

伴出遺物	銘 文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備 考
土器（各種古式土師器）		完形7.0cm	1997年発掘	群馬県埋蔵文化財調査事業団	52	
土器		破片（9.0～10.0cm）	1996年発掘	新田町教育委員会	53	新田町教育委員会小宮俊之教示。

伴出遺物	銘 文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備 考
		欠損7.6cm	1994年発掘	大宮市教育委員会	57	第52号住居跡の南壁よりの床面から、背面を上にして出土。鏡の中央が欠損しており、残っている部分も薄くなり、細かい擦痕のような傷が無数についている。平縁の幅は0.9～1.1cm。若干正円をなさず、内側には斜行する歯歯が巡っている。内区の文様は不分明。

〔千葉県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
87	乳文鏡	長須賀条里制遺跡E区SD-1（水路）	ナガスガジョウリセイイセキ	館山市大字下真倉字四宮・水神松	祭祀	溝	古墳中期
88	五獣形文五鈴鏡	君津市戸崎	キミツシトザキ	君津市大字戸崎字千淵台	不明		
89	二神二獣鏡	高部30号墳中央埋葬施設	タカベサンジュウゴウフン	木更津市大字請西字千束台	古墳（前方後方墳長33.7m）	木棺直葬（組合式木棺）	庄内式併行期
90	半肉彫四獣鏡（斜縁半肉彫獣帯鏡）	高部32号墳中央埋葬施設	タカベサンジュウニゴウフン	木更津市大字請西字千束台	古墳（前方後方墳長31.2m）	木棺直葬（組合式木棺）	庄内式併行期
91	単夔鏡	東谷遺跡SI064（竪穴住居）	ヒガシヤツイセキ	木更津市大字中尾字東谷	集落	竪穴住居	古墳前期
92	四獣鏡	四留作第一古墳群 8 号墳	シドメサクダイイチコフングン	木更津市大字笹子犬成笹子西村新田四留作56	古墳（円墳径18.0m）	木棺直葬（組合式木棺）	古墳後期
93	海獣葡萄鏡	上総大寺廃寺	カズサオオテラハイジ	木更津市大字大寺字本郷1032 他	古代寺院	不明	
94	素文鏡	美生遺跡群第 6 地点	ビソイセキグン	袖ヶ浦市大字久保田字須田連1394-1 他	集落	表土中	不明
95	重圈文鏡	草刈遺跡L区029号	クサカリイセキ	市原市大字草刈字天神台1100-1 他	集落	竪穴住居	古墳前期
96	素文鏡	草刈遺跡L区037号	クサカリイセキ	市原市大字草刈字天神台1100-1 他	集落	竪穴住居	古墳前期
97	内行花文鏡（六連弧文鏡）	草刈遺跡L区103号	クサカリイセキ	市原市大字草刈字天神台1100-1 他	集落	竪穴住居	古墳前期
98	重圈文鏡	草刈遺跡L区301号	クサカリイセキ	市原市大字草刈字天神台1100-1 他	集落	竪穴住居	古墳前・中期
99	重圈文鏡	草刈遺跡L区098号	クサカリイセキ	市原市大字草刈字天神台1100-1 他	集落	竪穴住居	古墳中期
100	重圈文鏡	草刈遺跡L区108号	クサカリイセキ	市原市大字草刈字天神台1100-1 他	集落	竪穴住居	古墳前期
101	乳文鏡	潤井戸天王台古墳群29号墳	ウルイドテンノウダイコフングン	市原市大字潤井戸字天王台	古墳（円墳径20.0m）	木棺直葬（組合式木棺）	古墳後期
102	重圈文鏡	北野遺跡 5 号墳	キタノイセキ	山武郡山武町大字森字北野1606 他	古墳（方墳辺20.0m）	不明	古墳前期
103	麟鳳八花鏡	山荒久遺跡H-015	ヤマアラキイセキ	山武郡大網白里町大字金谷郷字山荒久3151-1 他	集落	竪穴住居	平安時代
104	海獣葡萄鏡	伝 湯坂古墳群	デン ユサカコフングン	山武郡成東町大字湯坂	墳墓	不明	不明
105	珠文鏡	下田遺跡第69号竪穴住居跡	シモダイセキ	千葉市稲毛区園生町753 他	集落	竪穴住居	奈良時代
106	不明	蒲野古墳群11号墳	カバノコフングン	八日市場市大字吉田字五郎谷	古墳（円墳）	木棺直葬	古墳前期

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
石製品（勾玉・小玉）、石製模造品（勾玉形・剣形・有孔円版〈鏡形〉）、土器（須恵器・土師器）、その他（木製品〈舟形・木樋・扉材・鋤末製品・建築部材〉・土製模造品）		完形9.49cm	1998年発掘	勸千葉県文化財センター（本部）		穿孔あり。穿孔部径5.10mm×4.32mm。乳の数12（X線写真による）。
		完形10.28cm	昭和以降	個人	67	
武器（鉄剣 2）	銘帯「□□□□竟好潔無疆服者賢奉敬良子孫番昌」(推定19文字)	欠損14.4cm	1994年発掘	勸君津郡市文化財センター	68	彩色あり。
武器（鉄鎧 2）	銘帯「□□□□竟真□□□□」（9文字）	破片（11.0cm）	1993年発掘	勸君津郡市文化財センター	69	彩色あり。破面研磨。破鏡。
		破片	1994年発掘	勸君津郡市文化財センター		彩色あり。
		完形8.0cm	1997年発掘	勸君津郡市文化財センター		朱塗り。
	銘帯「□□安□呂」（側面に刻まれている）	完形9.45～9.54cm	1936年	宮本敬一	70	1936年薬師堂下の箱から発見された。銘文「 匿安 （万）呂」の可能性ある。万はほとんど見えない。
		完形2.65cm	1989年発掘	勸君津郡市文化財センター	71	
土器（土師器）		破片（7.0cm）	1994年発掘	勸千葉県文化財センター		
土器（土師器）		完形2.40cm	1994年発掘			背面に赤色顔料付着。
土器（土師器）		完形6.65cm	1994年発掘	勸千葉県文化財センター		背面に赤色顔料付着。
生産用具（鉈〈小〉）、石製品（透明感のある緑を帯びた滑石白玉）、土器（土師器・不明土製品〈模造品〉?・土製勾玉1）、その他（鉄滓・鍛造剥片・羽口）		破片（9.2cm）	1995年発掘	勸千葉県文化財センター		背面に赤色顔料付着。鍛冶工房跡。鍛冶炉（径約1m、深さ約15cm）、作業場と見られる浅い窪みがある。
生産用具（鉄製鑿）、武器（鉄鎌）、装身具（瑪瑙勾玉1・管玉〈緑色凝灰岩〉2）、その他（環状鉄製品・土製品・磨石・石皿）		完形4.78cm	1994年発掘	勸千葉県文化財センター		
土器（土師器）		完形4.83cm	1994年発掘	勸千葉県文化財センター		鏡式の判断はX線写真による。
装身具（石製勾玉）		欠損6.7cm	1998年発掘	市原市埋蔵文化財調査センター	72	彩色あり。流出した墳丘封土より出土。中央主体部に由来するものと思われる。
装身具（勾玉・管玉・ガラス小玉）、土器（土師器）		完形6.2cm	1994年発掘	勸山武郡市文化財センター	73	
生産用具（刀子・砥石）、土器（土師器・須恵器）		破片	1990年発掘	勸山武郡市文化財センター		東京国立博物館所蔵列品番号TE270と同型。
		完形10.85cm	不明	真行寺 昭	74・75	成東町指定有形文化財工芸品（昭和57年9月11日）。
土器（土師器坏・武蔵型甕）		完形9.0cm	1996年発掘	千葉市埋蔵文化財調査センター	76	
装身具（ガラス玉）		破片（6.9cm）	1994年	勸東総文化財センター		鏡背面に赤色顔料付着。外区に鋸歯文帯。

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
107	重圈文鏡	太田・大篠塚遺跡48号住居跡	オオタ・オオシノヅカイセキ	佐倉市大字太田・大篠塚	集落	竪穴住居	古墳時代
108	海獣葡萄鏡	野毛平木戸下遺跡019号住居跡	ノゲダイラキドシタイセキ	成田市大字野毛平字木戸下	集落	竪穴住居	平安時代

〔東京都〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
14	乳文鏡（十二乳）	八幡塚古墳（西岡14号墳）	ハチマンゾカコフン（ニシオカジュウヨンゴウフン）	世田谷区尾山台2丁目11番	古墳（帆立貝式古墳もしくは造出付古墳推定長33.5m）	木棺直葬（箱形木棺）	古墳中期
15	内行花文鏡（五弧）	扇塚古墳	オオギヅカコフン	大田区田園調布1丁目12番	古墳（円墳径約23.0m）	木炭槨	古墳前期
16	不明	扇塚古墳	オオギヅカコフン	大田区田園調布1丁目12番	古墳（円墳径約23.0m）	木炭槨	古墳前期

〔新潟県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
24	盤龍形鏡	「上条コロビ堂」	不明	長岡市大字上除町字転堂	不明		古墳時代
25	仿製八弧内行花文鏡	蔵王遺跡包含層（5号掘建柱建物跡付近）	ザオウイセキ	佐渡郡新穂村大字下新穂	集落	布掘掘立柱建物	古墳前期？
26	珠文鏡	蔵王遺跡包含層（5号掘建柱建物跡付近）	ザオウイセキ	佐渡郡新穂村大字下新穂	集落	布掘掘立柱建物	古墳前期？

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
土器（土師器）		破片（11.2cm）	1982年発掘	佐倉市教育委員会		外区に鋸歯文→波文帯→櫛齒文帯。
生産用具（鉄製紡錘車軸），石製品（紡錘車），土器（土師器坏・片口鉢・甕）		完形11.1cm	1986年発掘	成田市教育委員会社会教育課	77	

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
装身具（ガラス小玉約850），武器（直刀1・槍1・鉄鏃約30）		完形12.0cm	1995年発掘	世田谷区教育委員会	22	埴輪が1点採集されているが、鏡出土時の発掘調査等では確認されておらず、埴輪が樹立されていたか否かは断定できない。（主体部）埋葬施設は、中央主体部（存在を推定）→箱形石棺→箱形木棺（鏡出土）の順で造られていると推定。箱形石棺が5世紀第3～4四半期、鏡出土の箱形木棺が5世紀末～6世紀初頭と考えられている。
装身具（ガラス玉），武器（直刀・鉄鏃）		完形8.5cm	1996年発掘	世田谷区教育委員会		周溝から元屋敷式に比定される高坏と小型壺などが出土。調査団内部資料と大田区教育委員会野本孝明の教示による。報告書未刊。
装身具（ガラス玉），武器（直刀・鉄鏃）		完形7.7cm	1996年発掘	世田谷区教育委員会		X線撮影の結果、文様は確認できない。表土直下の出土。

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
		完形8.3cm	1919年	上越市立総合博物館	34	橋本博文は「上条コロビ堂」を新潟県長岡市上除町転堂の可能性があるとする。この鏡とともに和鏡もおなじ箱に収納。「大正八年、上条コロビ堂、崖崩ノ際」という注記あり。鏡面に布痕付着。
武器（銅鏃），土器		完形10.5cm	1996年発掘	新穂村教育委員会	35・36・37	同型鏡 群馬県高崎市蟹沢古墳（小川忠明による）。遺構及び伴出遺物については厳密には断定できない。小川忠明教示。
武器（銅鏃），土器		破片（6.4cm）	1996年発掘	新穂村教育委員会	35・36・37	

〔石川県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
29	(半円方格帯) 神獸鏡	雨の宮1号墳第一主体部	アメノミヤイチゴウフン	鹿島郡鹿西町大字能登部上	古墳(前方後方墳長64.0m)	粘土槨(割竹形木棺)	古墳前期
30	弥生小形仿製鏡	四柳白山下遺跡遺物包含層	ヨツヤナギハクサンシタイセキ	羽咋市四柳町	集落	遺物包含層	古墳前期
31	弥生小形仿製鏡	大友西遺跡	オオトモニシイセキ	金沢市	集落	溝	弥生庄内式併行期
32	仿製乳文鏡	黒瀬御坊山A1号墳	クロセゴボウヤマエーイチゴウフン	加賀市黒瀬町	古墳(円墳径18.0m)	木棺直葬(割竹形木棺)	古墳中期

〔福井県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
48	仿製四獸鏡	今市岩畑遺跡	イマイチイワバタケイセキ	福井市今市町	墳墓	遺物包含層	古墳中期
49	仿製六弧内行花纹鏡	今市岩畑遺跡8号墳	イマイチイワバタケイセキ	福井市今市町	古墳(方墳辺13.5×12.2m)	不明	古墳前期
50	珠文鏡	戸板山6号墳埋葬施設	トイタヤマロクゴウフン	今立郡今立町山室56字戸板山	古墳(方墳辺9.0m内外)	木棺直葬(割竹形木棺)	古墳前期

〔山梨県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
60	わらびて文鏡?	伝 豊富村大鳥居某古墳	デン トヨトミムラオオトリイボウコフン	東八代郡豊富村大字大鳥居	墳墓		
61	六鈴鏡	大塚古墳	オオツカコフン	西八代郡三珠町大字大塚	古墳(帆立貝式古墳長40.0m)	竪穴式石室	古墳中期
62	橢歯文鏡	平林2号墳	ヒラバヤシニゴウフン	東山梨郡春日居町大字鎮目字平林21-4外	古墳(円墳径15m前後)	横穴式石室	古墳後期
63	珠文鏡	平林2号墳	ヒラバヤシニゴウフン	東山梨郡春日居町大字鎮目字平林21-4外	古墳(円墳径15m前後)	横穴式石室	古墳後期

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
装身具(管玉14)、生産用具(鉄斧2)、武器(銅鏃52・鉄鏃30以上・刀7以上・剣10以上)、武具(方形板革綴短甲)、石製腕飾類(石釧15・車輪石4)、石製品(琴柱形石製品)、その他(革盾?)		完形16.7cm	1996年発掘	鹿西町教育委員会	27	斜縁。乳4つ。外区は獸文帯の変形で渦文状。
		欠損(5.5cm)	1997年発掘	御石川県埋蔵文化財センター	28	外区は橢歯文。内区は乳の数5。内・外区境に二重圈線。ベンガラ附着。乳間は磨耗してよく分からない。ただし概報では「S」字状文としている。径1cm大の面径の割に大きな鈕。
		完形6.7cm	1995年発掘	金沢市埋蔵文化財センター(金沢市教育委員会)	29	外区は斜行橢歯文、内区は文様不明(全体的に磨耗のため)。鈕座は内区より一段低い。金沢市教育委員会出越茂和教示。報告書未刊。
装身具(碧玉勾玉1・ガラス小玉20前後・滑石白玉500)、武器(鉄鏃15)		完形7.2cm	1997年発掘	御石川県埋蔵文化財センター	30	平縁-鋸歯文-不明文様帯-橢歯文-八つの房状-鈕。

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
装身具(水晶勾玉1・碧玉管玉6・滑石小玉10・ガラス小玉1)		欠損7.0cm	1993年発掘	福井県教育庁埋蔵文化財調査センター(分室)	40・41	
石製腕飾類(石釧1)		欠損(5.2cm)	1993年発掘	福井県教育庁埋蔵文化財調査センター(分室)	40・41	
		完形8.0cm	1996年発掘	今立町歴史民俗資料館	42	

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
生産用具(刀子)、武器(鉄鏃)、馬具(素環鏡板付轡)		完形7.1cm	1792年	竹内因幡	78	山梨県史編纂調査により、寛政4年(1792)に刊行された『並山日記』(黒川春村)記載の鏡が、刀子・鉄鏃・素環轡とともに確認された。これらは同一古墳のものか否か不明。
装身具(鈴釧)、武器(鉄鏃)、武具(短甲・小札)、馬具(鉄製楕円形鏡板付轡・鉄製剣菱形杏葉・辻金具)、その他(須恵器)		完形11.45cm	1994年発掘	三珠町教育委員会	79・80	整理中。
装身具(勾玉・管玉・切子玉・丸玉・小玉・金環11)、武器(鉄刀・鞘尻金具・柄頭・鉄鏃)、武具(小札)、馬具(轡4組・鉸具・雲珠・辻金具)、土器(須恵器)		完形6.11cm	1998年発掘	山梨県埋蔵文化財センター		整理中。平成11年度報告書刊行予定。
装身具(勾玉・管玉・切子玉・丸玉・小玉・金環11)、武器(鉄刀・鞘尻金具・柄頭・鉄鏃)、武具(小札)、馬具(轡4組・鉸具・雲珠・辻金具)、土器(須恵器)		完形7.49cm	1998年発掘	山梨県埋蔵文化財センター		整理中。平成11年度報告書刊行予定。

〔岐阜県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
160	双鳳紋鏡（夔鳳鏡）	象鼻山1号古墳後方部	ゾウビサンイチゴウコフン	養老郡養老町	古墳（前方後方墳長40.1m）	木棺直葬（組合式木棺）	古墳前期
161	仿製六弧内行花文鏡	伝 穂積	デン ホヅミ	本巣郡穂積町	不明	不明	不明
162	方格規矩四神鏡	砂行遺跡SBE01住居址	スギョウイセキ	関市下有知	集落	竪穴住居	弥生庄内式併行期
163	仿製半円方形帯四神鏡	砂行1号墳第2主体	スギョウイチゴウフン	関市下有知	古墳（円墳径22.7m）	木棺直葬	古墳中期
164	倭文鏡	前波長塚古墳前方部	マエナミナガツカコフン	可児市中恵土	古墳（前方後円墳長72.0m）	木棺直葬（割竹形木棺あるいは舟形木棺）	古墳前期

〔静岡県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
193	内行花文鏡	明ヶ島5号墳第1主体部	ミョウガシマゴゴウフン	磐田市大字明ヶ島	古墳（方墳辺19.0×14.0m）	木棺直葬（割竹形木棺）	古墳中期
194	獸形鏡	五塚山古墳第1主体部	イツヅカヤマコフン	小笠郡大東町大字大坂7163-3	古墳（円墳径20.0m）	磯棚（組合式木棺）	古墳中期

〔三重県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
187	乳文鏡	庄田1号墳	ショウダイチゴウフン	久居市庄田町	古墳（円墳径20.0m）	木棺直葬	古墳後期
188	乳文鏡	横山13号墳北棺	ヨコヤマジュウサンゴウフン	名張市赤目町大字壇字横山	古墳（円墳径16.0m）	木棺直葬（割竹形木棺）	古墳中期
189	珠文鏡	横山14号墳	ヨコヤマジュウヨンゴウフン	名張市赤目町大字壇字横山	古墳（円墳径12.0m）	木棺直葬（割竹形木棺）	古墳中期

〔滋賀県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
89	振文鏡	真野古墳埋葬施設	マノコフン	大津市真野町六丁目19-1	古墳（円墳径20.0m）	木棺直葬（割竹形木棺）	古墳中期

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
武器（鉄鏃53・鉄刀2・鉄剣6）、石製品（琴柱形石製品3）、土器（二重口縁壺・S字甕・高坏・小型器台）		完形11.7cm	1997年発掘	養老町教育委員会	115	
		完形9.1cm	不明	個人蔵	113	
土器（高坏・細頸壺く週間Ⅰ-2～3く）	銘帯「真」?	破片（18cm）	1998年発掘	岐阜県文化財保護センター	114	直径2.5mmの穿孔あり。破面研磨。竪穴住居は焼失家屋。
その他（鉄製品の小片あり、攪乱を受ける）		欠損11.1cm	1998年発掘	岐阜県文化財保護センター	114・117	長さ3.5m、幅9mの作り出しをもつ。
装身具（管玉16・琥珀丸玉35・ガラス玉578）、石製腕飾類（石釧1）		完形12.3cm	1997年発掘	可児市教育委員会	112・116・118	後円部墓壇内より土師器片（壺・甕・高杯・器台など）出土。表裏の一部に赤色顔料が付着。分析の結果、水銀朱とベンガラと判明。鈕孔内部に繊維が遺存。分析の結果、苧麻の可能性あり。

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
武器（剣・刀子）		完形8.0cm	1997年発掘	磐田市埋蔵文化財センター	79	
装身具（管玉・丸玉・ガラス小玉・不明垂飾金具）、武器（鉄剣・鉄矛）、土器（須恵器く台付有蓋四連坏・台付三連甕く）		完形14.8cm	1997年発掘	大東町教育委員会		彩色あり。大東町教育委員会鬼澤勝人教示。主体部は第1～第3まであり。鏡出土は第1のみ。

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
装身具（ガラス玉）、武器（刀）		完形	1993年発掘	久居市教育委員会	48	
装身具（勾玉2・薬玉5・白玉8・丸玉4・小玉2・ガラス玉50）、武器（直刀1）		完形8.3cm	1993年発掘	名張市教育委員会	49	彩色あり。文様面を下に出土。文様面には朱が付着。
装身具（勾玉20・薬玉1・管玉11・ガラス小玉44）、生産用具（蔵手刀子1・刀子2）、武器（直刀2）		完形9.5cm	1993年発掘	名張市教育委員会	49	彩色あり。文様面を下にして出土。文様帯に朱と布付着。布は厚手の平織りと紐、布様の3種類あり。

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
装身具（瑪瑙勾玉2・碧玉勾玉1・緑色凝灰岩勾玉24・緑色凝灰岩管玉31・緑色凝灰岩白玉8）、生産用具（鉄斧2・鉄鏃2・鉄鋏先2・刀子2）、武器（蔵手刀子・鉄短剣・鉄槍）、武具（鉄製冑1）、石製品（滑石製琴柱形石製品1）、その他（埴製舟形容器1・埴製桶形容器1）		完形12.0cm	1996年発掘	大津市教育委員会	71・72	

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
90	素文鏡	大洲遺跡	オオスイセキ	守山市阿村町	集落	土坑	古墳前期
91	珠文鏡	木曾遺跡SH24	キソイセキ	犬上郡多賀町大字木曾	集落	竪穴住居	古墳中期
92	獣帯鏡	北山古墳主体部	キタヤマコフン	東浅井郡虎姫町大字中野	古墳（前方後円墳長43.0m）	木棺直葬（割竹形木棺）	古墳中期

〔京都府〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
259	振文鏡	左坂C21号墳主体部	ササカシーニジュウイチゴウフン	中郡大宮町大字周枳字左坂	古墳（円墳径20.0m）	木棺直葬（組合式木棺）	古墳中期
260	方格規矩四神鏡	大田南5号墳第1主体部	オオタミナミゴボウフン	竹野郡弥栄町大字和田野字大田・中郡峰山町大字矢田字坂尾	古墳（方墳辺18.8×12.3m）	箱式石棺	古墳前期
261	乳文鏡	南谷3号墳主体部	ミナミタニサンゴウフン	熊野郡久美浜町大字壱分	古墳（円墳）	木棺直葬（組合式木棺）	古墳後期
262	珠文鏡	谷垣18号墳主体部	タニガキジュウハチゴウフン	熊野郡久美浜町大字永留	古墳（円墳）	木棺直葬（組合式木棺）	古墳後期
263	重圈文鏡？	谷垣18号墳主体部	タニガキジュウハチゴウフン	熊野郡久美浜町大字永留	古墳（円墳）	木棺直葬（組合式木棺）	古墳後期
264	四獣鏡	愛宕神社古墳主体部	アタゴジンジャコフン	竹野郡弥栄町大字堤字屋ヶ谷	古墳（方墳辺20.0×20.0m）	木棺直葬（組合式木棺）	古墳前期
265	型式不明	愛宕神社古墳主体部	アタゴジンジャコフン	竹野郡弥栄町大字堤字屋ヶ谷	古墳（方墳辺20.0×20.0m）	木棺直葬（組合式木棺）	古墳前期
266	乳文鏡	菩提東古墳第1主体部	ホダイヒガシコフン	竹野郡弥栄町大字吉沢字菩提	古墳（方墳?辺16.0×20.0m）	木棺直葬	古墳中期
267	画文帯神獸鏡	庵寺山古墳主体部	アンデラヤマコフン	宇治市広野町丸山	古墳（円墳径6.0m）	粘土槨（割竹形木棺）	古墳前期
268	二神二獣鏡？	千歳下遺跡	チトセシタイセキ	舞鶴市千歳町	祭祀	包含層	古墳中期
269	鏡式不明	千歳下遺跡	チトセシタイセキ	舞鶴市千歳町	祭祀	包含層	古墳中期
270	内行花文鏡	武者ヶ谷1号墳	ムシャガタニイチゴウフン	福知山市堀町	古墳（方墳辺18.0×20.0m）	木棺直葬（組合式木棺）	古墳中期
271	小形仿製鏡	徳雲寺北6号墳第1主体部	トクウンジキタロクゴウフン	船井郡園部町大字小山東町	古墳（方墳辺8.5×12.0m）	木棺直葬（組合式木棺）	古墳中期
272	四獣鏡	天王山A-17号墳主体部	テンノウザンエージュウナナゴウフン	熊野郡久美浜町大字鹿野字天王山	古墳（円墳径16.0m）	木棺直葬（割竹形木棺）	古墳時代
273	珠文鏡	奈具岡北1号墳くびれ部流土	ナグオカキタイチゴウフン	竹野郡弥栄町大字溝谷字奈具岡	古墳（前方後円墳長60.0m）	流土	古墳中期

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
装身具（勾玉9・管玉10・棗玉7・白玉60）		破片（3.0cm）	1995年発掘	守山市教育委員会	73	破碎鏡。土坑の規模は径約13cm、深さ10cm。
石製品（砥石1）、土器（土師器甕3・高坏6・小型丸底壺3）		破片（5.4cm）	1996年発掘	滋賀県教育委員会	74	破碎鏡。成分分析あり。
生産用具（刀子1）、武器（鉄剣1）、武具（鉄短甲1）	内区「長」「子」「孫」	完形13.6cm	1996年発掘	滋賀県教育委員会	75	

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
装身具（竖櫛・玉類）、生産用具（鉄斧・鉄鎌）		完形9.0cm	1998年発掘	（勸京都府埋蔵文化財調査研究センター	194	
武器（鉄刀）、土器（土師器〈壺・高坏・器台・鉢〉）	青龍三年（235年）銘帯「青龍三年 顔氏作竟成文章 左龍右虎避不詳 朱爵玄武順陰陽 八子九孫治中央 壽如金石候王」	完形17.4cm	1994年発掘	弥栄町教育委員会	195・196	T L Vを磨く。同型鏡 高槻市安満宮山古墳。
装身具（玉類）、武器（鉄鎌）		完形7.5cm	1995年発掘	久美浜町教育委員会	196・208	
装身具（玉類）、生産用具（鉄斧・鉢）、土器（鼓形器台）		完形8.5cm	1997年発掘	久美浜町教育委員会	207	
装身具（玉類）、生産用具（鉄斧・鉢）、土器（鼓形器台）		完形6.8cm	1997年発掘	久美浜町教育委員会	207	
装身具（櫛・玉類〈勾玉・管玉・小玉〉）、生産用具（鉄斧・刀子）、武器（鉄刀）		完形12.8cm	1997年発掘	（勸京都府埋蔵文化財調査研究センター	197・198	
装身具（櫛・玉類〈勾玉・管玉・小玉〉）、生産用具（鉄斧・刀子）、武器（鉄刀）		破片	1997年発掘	（勸京都府埋蔵文化財調査研究センター	198	
装身具（玉類〈板状勾玉・管玉・小玉〉）		完形4.6cm	1997年発掘	（勸京都府埋蔵文化財調査研究センター	199	
生産用具（斧5・鎌7・鑿3・錐2・牛鎌18・鉢3・刀子11・釣針3・ヤス1）、武器（剣2・刀9）		完形	1996年発掘	宇治市教育委員会	197・200	
装身具（銅釦・玉類〈硬玉勾玉・管玉〉・滑石勾玉・滑石管玉・白玉・有孔円板）・土器（手捏土器）	銘帯「□□孫孫□」	破片（14.0cm）	1998年発掘	舞鶴市教育委員会	201・202	現存長8.2cm。穿孔あり。破面研磨。
装身具（銅釦・玉類〈硬玉勾玉・管玉〉・滑石勾玉・滑石管玉・白玉・有孔円板）・土器（手捏土器）		破片	1998年発掘	舞鶴市教育委員会	201・202	現存長9.6cm。穿孔あり。
装身具（玉類〈勾玉2・管玉3・琥珀丸玉・ガラス小玉148〉）		完形8.0cm	1998年発掘	福知山市教育委員会	202・203	
装身具'（玉類〈勾玉・ガラス小玉〉）、生産用具（鉄釜・曲刀子・刀子）		完形	1996年発掘	園部町教育委員会	204	
装身具（玉類〈ガラス小玉107・管玉3・勾玉1〉）、武器（鉄鎌1）		完形6.4cm	1996年発掘	（勸京都府埋蔵文化財調査研究センター	205	
		欠損3.8cm	1996年発掘	（勸京都府埋蔵文化財調査研究センター	206	

〔大阪府〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
251	小形仿製鏡 (重圈文鏡)	利倉南遺跡包含層	トクラミナミイセキ	豊中市利倉 3 丁目	集落	遺物包含層	
252	不明	垂水遺跡落ち込み78	タルミイセキ	吹田市垂水町 1 丁目	集落	落ち込み	古墳前期
253	三角縁環状乳 神獣鏡	安満宮山古墳主体部	アマミヤヤマコフン	高槻市安満御所ノ町	古墳（方墳辺 18.0×21.0m）	木棺直葬（割竹 形木棺）	古墳前期
254	三角縁獣文帯 四神四獣鏡	安満宮山古墳主体部	アマミヤヤマコフン	高槻市安満御所ノ町	古墳（方墳辺 18.0×21.0m）	木棺直葬（割竹 形木棺）	古墳前期
255	斜縁二神二獣 鏡	安満宮山古墳主体部	アマミヤヤマコフン	高槻市安満御所ノ町	古墳（方墳辺 18.0×21.0m）	木棺直葬（割竹 形木棺）	古墳前期
256	平縁同向式神 獣鏡	安満宮山古墳主体部	アマミヤヤマコフン	高槻市安満御所ノ町	古墳（方墳辺 18.0×21.0m）	木棺直葬（割竹 形木棺）	古墳前期
257	「青龍三年」方 格規矩四神鏡	安満宮山古墳主体部	アマミヤヤマコフン	高槻市安満御所ノ町	古墳（方墳辺 18.0×21.0m）	木棺直葬（割竹 形木棺）	古墳前期
258	四獣鏡	郡家車塚古墳第2主体部	グングクルマツカコフン	高槻市岡本町	古墳（前方後円 墳長86.0m）	木棺直葬（割竹 形木棺）	古墳前期
259	小形仿製鏡 (素文鏡)	溝昨遺跡柱穴1738	ミゾクイイセキ	茨木市学園町	集落	柱穴	弥生庄内式 併行期
260	方格規矩鏡	池島福万寺遺跡包含層	イケジマフクマンジイセキ	東大阪市池島町	集落	遺物包含層	古墳前期
261	半円方形帯神 獣鏡	池島福万寺遺跡包含層	イケジマフクマンジイセキ	東大阪市池島町	集落	遺物包含層	古墳前期
262	小形仿製鏡 (重圈文鏡)	田井中遺跡包含層	タイナカイセキ	八尾市空港 1 丁目	集落		
263	小形仿製鏡	東山遺跡 1 号土壌墓	ヒガシヤマイセキ	南河内郡河南町大字東山	墳墓	土壌墓（組合式 木棺）	古墳前期
264	小形仿製鏡 (四弧内行花文鏡)	東山遺跡 2 号土壌墓	ヒガシヤマイセキ	南河内郡河南町大字東山	墳墓	土壌墓（組合式 木棺）	古墳前期
265	半円方形帯神 獣鏡	風吹山古墳北棺	カゼフキヤマコフン	岸和田市池尻町	古墳（帆立貝式 古墳長71.0m）	粘土槨（割竹形 木棺）	古墳中期
266	不明	風吹山古墳北棺	カゼフキヤマコフン	岸和田市池尻町	古墳（帆立貝式 古墳長71.0m）	粘土槨（割竹形 木棺）	古墳中期

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
		完形6.0cm	1996年発掘	豊中市教育委員会	178・ 190	
		破片（28.0cm）	1998年発掘	吹田市教育委員会	189・ 191	
装身具(ガラス小玉1603)，生産用具（板状鉄斧 1・袋状鉄斧 1・鎌 1・鑿 1・鉋 2・刀子 2），武器（鉄刀 1），その他（布 2）	銘帯「吾作明鏡練 ^四 好同文章皆 ^四 師 ^四 國 ^四 上有東王父王西母師子辟邪甚 ^四 國 ^四 □□□□□□ ^四 子吏人得之位至三公甚樂兮」	完形21.8cm	1997年発掘	高槻市保管（文化庁所蔵）	180・ 185・ 186・ 187・ 188	
装身具(ガラス小玉1603)，生産用具（板状鉄斧 1・袋状鉄斧 1・鎌 1・鑿 1・鉋 2・刀子 2），武器（鉄刀 1），その他（布 2）	半円方格帯「天」「王」「日」「月」「吉」	完形22.5cm	1997年発掘	高槻市保管（文化庁所蔵）	180・ 185・ 186・ 187・ 188	同型鏡 兵庫県安田古墳・東博所蔵鏡。
装身具(ガラス小玉1603)，生産用具（板状鉄斧 1・袋状鉄斧 1・鎌 1・鑿 1・鉋 2・刀子 2），武器（鉄刀 1），その他（布 2）	銘帯「吾作明鏡自有己青龍白席居左有令人長命宜子孫作吏高遷車生 ^四 耳作師長命吉」	完形15.8cm	1997年発掘	高槻市保管（文化庁所蔵）	180・ 185・ 186・ 187・ 188	
装身具(ガラス小玉1603)，生産用具（板状鉄斧 1・袋状鉄斧 1・鎌 1・鑿 1・鉋 2・刀子 2），武器（鉄刀 1），その他（布 2）	銘帯「陳是作鏡君宜高官（鏡字）保子宜孫萬年」	完形17.6cm	1997年発掘	高槻市保管（文化庁所蔵）	180・ 185・ 186・ 187・ 188	
装身具(ガラス小玉1603)，生産用具（板状鉄斧 1・袋状鉄斧 1・鎌 1・鑿 1・鉋 2・刀子 2），武器（鉄刀 1），その他（布 2）	青龍三年（235年）銘帯「青龍三年顔氏作鏡成文章左龍右虎辟不詳朱爵玄武順陰陽八子九孫治中央壽如金石宜侯王」	完形17.4cm	1997年発掘	高槻市保管（文化庁所蔵）	180・ 185・ 186・ 187・ 188	同型鏡 太田南 5 号墳。
装身具（硬玉勾玉・碧玉勾玉・グリーンタフ勾玉・碧玉管玉・グリーンタフ管玉・ほか玉類）		完形12.4cm	1995年発掘	高槻市保管	177	トレンチ調査のため一部のみ発掘。
		完形2.9cm	1997年発掘	勸大阪府文化財調査研究センター	183・ 184	
		破片	1994年発掘	勸大阪府文化財調査研究センター	175・ 176・ 181	
	半円方格帯「天（王）（日）（月）」	破片	1994年発掘	勸大阪府文化財調査研究センター	175・ 176・ 181	
		完形7.8cm	1995年発掘	勸大阪府文化財調査研究センター	176・ 179	
土器（土師器底部）		完形6.5cm	1997年発掘	河南町教育委員会	182・ 183	
生産用具（鉄斧・鉋），武器（鉄剣）		完形8.1cm	1997年発掘	河南町教育委員会	182・ 183	
装身具（翡翠勾玉・碧玉勾玉・ガラス勾玉・グリーンタフ勾玉・碧玉勾玉・ガラス菓玉・竖櫛），生産用具（刀子・鉋・針），武器（鉄刀）	半円方格帯（ほとんど不明）	完形15.3cm	1994年発掘	岸和田市教育委員会	174	
装身具（翡翠勾玉・碧玉勾玉・ガラス勾玉・グリーンタフ勾玉・碧玉勾玉・ガラス菓玉・竖櫛），生産用具（刀子・鉋・針），武器（鉄刀）		不明（20.0cm）	1994年発見	岸和田市教育委員会	174	現物なし。発掘調査で痕跡のみ有。

〔兵庫県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
237	不明	田能高田遺跡遺物包含層	タノタカダイセキ	尼崎市田能2丁目3-1他	集落	遺物包含層	古墳前期
238	乳文鏡（弥生小形仿製鏡）	篠原遺跡第12次調査大溝（SD01）	シノハライセキ	神戸市灘区篠原中町2丁目	集落	溝	弥生Ⅴ期
239	単線波文鏡	長田神社境内遺跡第10次調査SB13（竪穴住居跡）	ナガタジンジャケイダイイセキ	神戸市長田区六番町8丁目3	集落	竪穴住居	弥生Ⅴ期～庄内式併行期
240	重圈文鏡（弥生小形仿製鏡）	松本遺跡遺物包含層	マツモトイセキ	神戸市西区榎谷町松本	集落	遺物包含層	弥生Ⅴ期
241	弥生小形仿製鏡	表山遺跡環濠内出土	オモテヤマイセキ	神戸市西区伊川谷町上脇	集落	溝	弥生Ⅴ期
242	変形四獣鏡	高津橋大塚古墳	コウヅバシオオツカコフン	神戸市西区高津橋	古墳（円墳径15.5m）	木棺直葬（割竹形木棺）	古墳中期
243	弥生小形仿製鏡	新方遺跡（野手西方地区）溝状遺構	シンボウイセキ（ノテセイホウチク）	神戸市西区玉津町正方から西河原	集落	溝	弥生時代
244	櫛歯文鏡（1号鏡）	藤江別所遺跡井戸址	フジエベッショイセキ	明石市藤江町別所	祭祀	井戸址	古墳前期
245	櫛歯文鏡（2号鏡）	藤江別所遺跡井戸址	フジエベッショイセキ	明石市藤江町別所	祭祀	井戸址	古墳前期
246	櫛歯文鏡（3号鏡）	藤江別所遺跡井戸址	フジエベッショイセキ	明石市藤江町別所	祭祀	井戸址	古墳前期
247	珠文鏡（4号鏡）	藤江別所遺跡井戸址	フジエベッショイセキ	明石市藤江町別所	祭祀	井戸址	古墳前期
248	素文鏡（5号鏡）	藤江別所遺跡井戸址	フジエベッショイセキ	明石市藤江町別所	祭祀	井戸址	古墳前期
249	珠文鏡（6号鏡）	藤江別所遺跡井戸址	フジエベッショイセキ	明石市藤江町別所	祭祀	井戸址	古墳前期
250	重圈文鏡（7号鏡）	藤江別所遺跡井戸址	フジエベッショイセキ	明石市藤江町別所	祭祀	井戸址	古墳前期
251	素文鏡（8号鏡）	藤江別所遺跡井戸址	フジエベッショイセキ	明石市藤江町別所	祭祀	井戸址	古墳前期
252	重圈文鏡（9号鏡）	藤江別所遺跡井戸址	フジエベッショイセキ	明石市藤江町別所	祭祀	井戸址	古墳前期
253	画文帯神獸鏡（同向式）	里古墳後円部竪穴式石室	サトコフン	加古川市平荘町里	古墳（前方後円墳長約45.0m）	竪穴式石室	古墳後期

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
装身具（石釧片）、土器他		破片（8.8cm）	1992年発掘	兵庫県教育委員会	106	
土器（弥生時代後期後半の弥生土器）		欠損（9.0cm）	1995年発掘	兵庫県教育委員会	107	
土器（弥生土器後期後半～庄内式併行期）		完形6.2cm	1997年発掘	神戸市教育委員会	108	遺構の年代は弥生Ⅴ期後半～庄内式併行期とのことであるが、鏡は古墳時代の小形仿製鏡の特徴を有する。
土器（弥生土器）		完形6.8cm	1995年発掘	神戸市教育委員会	109	
土器（弥生土器）		完形（4.75cm）	1995年発掘	兵庫県教育委員会	110	Ⅴ期前半（Ⅴ-1期）。高倉洋彰編年の内行花文日光鏡系1型b類。
装身具（勾玉2・管玉30・白玉289+α）		完形（7.8cm）	1996年発掘	神戸市教育委員会	111	木棺直葬は礫敷粘土床をもつ構造である。
		欠損（6.0cm）	1996年発掘	神戸市教育委員会		高倉洋彰編年の内行花文日光鏡系1型b類。湯彫りの悪い結果、ス状の孔と欠損部分があり、きわめて錆上かりが粗悪。
青銅製祭器（小形仿製鏡9）、装身具（滑石勾玉1）、石製腕飾類（碧玉車輪石1）、土器（土師器）		完形3.87cm	1994年発掘	明石市教育委員会	113	径約5m、深さ約4mの素掘りの井戸
青銅製祭器（小形仿製鏡9）、装身具（滑石勾玉1）、石製腕飾類（碧玉車輪石1）、土器（土師器）		完形4.15cm	1994年発掘	明石市教育委員会	113	径約5m、深さ約4mの素掘りの井戸
青銅製祭器（小形仿製鏡9）、装身具（滑石勾玉1）、石製腕飾類（碧玉車輪石1）、土器（土師器）		完形4.1cm	1994年発掘	明石市教育委員会	113	径約5m、深さ約4mの素掘りの井戸
青銅製祭器（小形仿製鏡9）、装身具（滑石勾玉1）、石製腕飾類（碧玉車輪石1）、土器（土師器）		完形6.47cm	1994年発掘	明石市教育委員会	113	径約5m、深さ約4mの素掘りの井戸
青銅製祭器（小形仿製鏡9）、装身具（滑石勾玉1）、石製腕飾類（碧玉車輪石1）、土器（土師器）		完形3.96cm	1994年発掘	明石市教育委員会	113	径約5m、深さ約4mの素掘りの井戸
青銅製祭器（小形仿製鏡9）、装身具（滑石勾玉1）、石製腕飾類（碧玉車輪石1）、土器（土師器）		完形5.1cm	1994年発掘	明石市教育委員会	113	径約5m、深さ約4mの素掘りの井戸
青銅製祭器（小形仿製鏡9）、装身具（滑石勾玉1）、石製腕飾類（碧玉車輪石1）、土器（土師器）		完形2.96cm	1994年発掘	明石市教育委員会	113	径約5m、深さ約4mの素掘りの井戸
青銅製祭器（小形仿製鏡9）、装身具（滑石勾玉1）、石製腕飾類（碧玉車輪石1）、土器（土師器）		完形2.59cm	1994年発掘	明石市教育委員会	113	径約5m、深さ約4mの素掘りの井戸
青銅製祭器（小形仿製鏡9）、装身具（滑石勾玉1）、石製腕飾類（碧玉車輪石1）、土器（土師器）		完形3.34cm	1994年発掘	明石市教育委員会	113	径約5m、深さ約4mの素掘りの井戸
装身具（碧玉管玉1）	半円方格帯「吾作明竟」(14の方格帯に銘文あり)	完形21.0cm	1997年発掘	加古川市教育委員会		同型鏡 勝福寺古墳北墳。踏みかえし鏡と捉えられる。後円部埋葬施設は調査者は竪穴式石室と呼称しているが、その構造は墓壇底、壁に沿って厚く粘土を配し、礫床をつくり、それに沿って現状では三段ほど礫石を積み上げた埋葬施設である。

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
254	斜縁四獣鏡	年ノ神 6 号墳	トシノカミロクゴウフン	三木市島町	古墳（方墳辺 13.3×9.5m）	木棺直葬（割竹 形木棺）	古墳中期
255	珠文鏡	御旅山13号墳	オタビヤマジュウサンゴウ フン	姫路市飾磨区妻鹿	古墳（円墳径約 150.0m）	不明	古墳中期
256	変形獣形鏡	御旅山13号墳	オタビヤマジュウサンゴウ フン	姫路市飾磨区妻鹿	古墳（円墳径約 150.0m）	不明	古墳中期
257	不明	井の端 7 号墓箱式石棺	イノハタナナゴウボ	赤穂郡上郡町山野里大酒・ 猪之鼻	墳墓（方形周溝 墓・方形台状墓 辺約16.0×10.0 m）	箱式石棺	弥生庄内式 併行期
258	重圈文鏡	井の端 7 号墓木棺墓墳	イノハタナナゴウボ	赤穂郡上郡町山野里大酒・ 猪之鼻	墳墓（方形周溝 墓・方形台状墓 辺約16.0×10.0 m）	木棺直葬（組合 式木棺）	弥生庄内式 併行期
259	内行花文鏡	西家の上山頂古墳	ニシイエノウエサンチョウ コフン	養父郡八鹿町八鹿小山字西 家の上	墳墓	不明	不明

〔奈良県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
391	不明	小泉大塚古墳後円部石室	コイズミオオツカコフン	大和郡山市小泉町大字大塚	古墳（前方後円 墳長88.0m）	竪穴式石室（割 竹形木棺）	古墳前期
392	画文帯神獣鏡	小泉大塚古墳後円部石室	コイズミオオツカコフン	大和郡山市小泉町大字大塚	古墳（前方後円 墳長88.0m）	竪穴式石室（割 竹形木棺）	古墳前期
393	獣首鏡	小泉大塚古墳後円部石室	コイズミオオツカコフン	大和郡山市小泉町大字大塚	古墳（前方後円 墳長88.0m）	竪穴式石室（割 竹形木棺）	古墳前期
394	内行花文鏡	小泉大塚古墳後円部石室	コイズミオオツカコフン	大和郡山市小泉町大字大塚	古墳（前方後円 墳長88.0m）	竪穴式石室（割 竹形木棺）	古墳前期
395	内行花文鏡	小泉大塚古墳後円部石室	コイズミオオツカコフン	大和郡山市小泉町大字大塚	古墳（前方後円 墳長88.0m）	竪穴式石室（割 竹形木棺）	古墳前期
396	画文帯神獣鏡	小泉大塚古墳後円部石室	コイズミオオツカコフン	大和郡山市小泉町大字大塚	古墳（前方後円 墳長88.0m）	竪穴式石室（割 竹形木棺）	古墳前期
397	不明	小泉大塚古墳後円部石室	コイズミオオツカコフン	大和郡山市小泉町大字大塚	古墳（前方後円 墳長88.0m）	竪穴式石室（割 竹形木棺）	古墳前期
398	仿製内行花文 鏡	下池山古墳後方部小石室	シモイケヤマコフンコウ	天理市成願寺町大字川下り	古墳（前方後方 墳長120.0m）	竪穴式石室（割 竹形木棺）	古墳前期

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
装身具（硬玉勾玉 1・ガラス小玉 190以上・竖櫛3）、生産用具（鉄鉈 1・鉄鎌 1・鉄斧 2・鉄鋤先 1）、武器（鉄刀 2・鉄剣 2・鉄鍬数十）、武具（三角板革綴短甲 1）、土器（韓式土器）、その他（不明漆塗製品）		完形	1994年発掘	兵庫県教育委員会	112	
装身具（硬玉勾玉 1・ガラス小玉 266）、生産用具（鉄刀子 4）、武器（鉄鍬 1）、土器（須恵器〈TK73型式〉）、その他（不明鉄器 1）		欠損 7.0cm	1993年発掘	姫路市教育委員会	114	
装身具（硬玉勾玉 1・ガラス小玉 266）、生産用具（鉄刀子 4）、武器（鉄鍬 1）、土器（須恵器〈TK73型式〉）、その他（不明鉄器 1）		完形 9.3cm	1993年発掘	姫路市教育委員会	114	
その他（不明鉄製品）		破片（13.7cm）	1993年発掘	上郡町教育委員会	115	破鏡。
装身具（碧玉管玉 1・ガラス小玉 2）、その他（人骨 1 体分）		完形 7.9cm	1993年発掘	上郡町教育委員会	115	舶載鏡の可能性も高い。
		欠損（10.0cm）		八鹿町教育委員会		工事中の表面採集遺物。内区の太い素面突帯の存在等から舶載鏡の可能性が大きいと捉えているが、花文間の珠点の存在から通説に従い仿製鏡とした。

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
生産用具（刀子・鉈・鑿・鉄斧）、武器（鉄剣・短刀）、土器（土師器壺）		破片（約16.0cm）	1996年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	122	概報図21－ 1
生産用具（刀子・鉈・鑿・鉄斧）、武器（鉄剣・短刀）、土器（土師器壺）		破片	1996年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	122	概報図21－ 2
生産用具（刀子・鉈・鑿・鉄斧）、武器（鉄剣・短刀）、土器（土師器壺）		破片（約16.0cm）	1996年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	122	概報図21－ 3
生産用具（刀子・鉈・鑿・鉄斧）、武器（鉄剣・短刀）、土器（土師器壺）		破片（約13.0cm）	1996年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	122	概報図21－ 4
生産用具（刀子・鉈・鑿・鉄斧）、武器（鉄剣・短刀）、土器（土師器壺）		破片	1996年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	122	概報図21－ 5
生産用具（刀子・鉈・鑿・鉄斧）、武器（鉄剣・短刀）、土器（土師器壺）		破片	1996年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	122	概報図21－ 6
生産用具（刀子・鉈・鑿・鉄斧）、武器（鉄剣・短刀）、土器（土師器壺）		破片	1996年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	122	概報図21－ 7
装身具（勾玉・管玉・ガラス小玉）、生産用具（鉈・ヤス）、武器（槍・刀）、石製腕飾類（石釧）、土器（土師器壺）		完形（37.6cm）	1996年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	123	

鏡No	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
399	半肉彫獣帯鏡 (二仙四禽鏡?)	中山大塚古墳後円部石室	ナカヤマオオツカコフン	天理市中山町大字大塚	古墳(前方後円墳長132.0m)	竪穴式石室(割竹形木棺)	古墳前期
400	画文帯神獣鏡	黒塚古墳	クロヅカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳(前方後円墳長130.0m)	竪穴式石室(割竹形木棺)	古墳前期
401	三角縁張是作 銘六神四獣鏡	黒塚古墳	クロヅカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳(前方後円墳長130.0m)	竪穴式石室(割竹形木棺)	古墳前期
402	三角縁天王・ 日月獣文帯四 神四獣鏡	黒塚古墳	クロヅカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳(前方後円墳長130.0m)	竪穴式石室(割竹形木棺)	古墳前期
403	三角縁新作銘 四神四獣鏡	黒塚古墳	クロヅカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳(前方後円墳長130.0m)	竪穴式石室(割竹形木棺)	古墳前期
404	三角縁吾作銘 四神四獣鏡	黒塚古墳	クロヅカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳(前方後円墳長130.0m)	竪穴式石室(割竹形木棺)	古墳前期
405	三角縁天王・ 日月獣文帯五 神四獣鏡	黒塚古墳	クロヅカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳(前方後円墳長130.0m)	竪穴式石室(割竹形木棺)	古墳前期
406	三角縁陳是作 銘四神四獣鏡	黒塚古墳	クロヅカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳(前方後円墳長130.0m)	竪穴式石室(割竹形木棺)	古墳前期
407	三角縁陳・是 ・作銘獣文帯 四神四獣鏡	黒塚古墳	クロヅカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳(前方後円墳長130.0m)	竪穴式石室(割竹形木棺)	古墳前期
408	三角縁神人龍 虎画像鏡	黒塚古墳	クロヅカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳(前方後円墳長130.0m)	竪穴式石室(割竹形木棺)	古墳前期
409	三角縁天王日 月獣文帯四神 四獣鏡	黒塚古墳	クロヅカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳(前方後円墳長130.0m)	竪穴式石室(割竹形木棺)	古墳前期
410	三角縁吾作銘 三神四獣鏡	黒塚古墳	クロヅカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳(前方後円墳長130.0m)	竪穴式石室(割竹形木棺)	古墳前期
411	三角縁吾作銘 四神四獣鏡	黒塚古墳	クロヅカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳(前方後円墳長130.0m)	竪穴式石室(割竹形木棺)	古墳前期

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
武器(槍・刀・剣・鉄鏃), その他(特殊壺・特殊器台・特殊埴輪)	銘帯「方」	破片	1994年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	124	他に破片1あり(同一個体か)。
生産用具(鉄斧・鉋), 武器(刀・剣・鉄鏃), 武具(甲冑の小札), 土器(土師器), その他(U字形鉄器・Y字形鉄器)	半円方格帯「吾作明 竟自有紀□□公宜 子」	完形13.5cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	
生産用具(鉄斧・鉋), 武器(刀・剣・鉄鏃), 武具(甲冑の小札), 土器(土師器), その他(U字形鉄器・Y字形鉄器)	銘帯「張是作竟甚大 好上 ^国 神守及龍虎 身有 ^国 文章口銜巨 古有聖 ^国 人東王父 渴飲飢食 ^国 」(□内は 方格内)	完形22.9cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳1号鏡。同型鏡 徳島県宮谷古墳・京都府内里古墳。
生産用具(鉄斧・鉋), 武器(刀・剣・鉄鏃), 武具(甲冑の小札), 土器(土師器), その他(U字形鉄器・Y字形鉄器)	銘帯「天王・天王・ 天王・天王・天王・ 天王・天王・日月」	完形23.8cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳2号鏡。同型鏡 福岡県石塚山古墳・奈良県新山古墳・黒塚古墳27・33号鏡等。小林行雄三角縁神獣鏡同范鏡No.39。
生産用具(鉄斧・鉋), 武器(刀・剣・鉄鏃), 武具(甲冑の小札), 土器(土師器), その他(U字形鉄器・Y字形鉄器)	銘帯「新作明竟 幽 律三剛 配徳君子 清而且明 銅出徐州 師出洛陽 彫文刻鏤 皆作文章 取者大吉 宜子孫」	完形23.2cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳3号鏡。同型鏡 岡山県備前車塚古墳・京都府北山古墳等。小林行雄三角縁神獣鏡同范鏡No.75。
生産用具(鉄斧・鉋), 武器(刀・剣・鉄鏃), 武具(甲冑の小札), 土器(土師器), その他(U字形鉄器・Y字形鉄器)	銘帯「吾作明竟甚大 工 上有王喬及赤松 師子天鹿其壽龍 天 下名好世無雙」	完形20.0cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳4号鏡。同型鏡 福岡県石塚山古墳・兵庫県西求女塚古墳等。小林行雄三角縁神獣鏡同范鏡No.19。
生産用具(鉄斧・鉋), 武器(刀・剣・鉄鏃), 武具(甲冑の小札), 土器(土師器), その他(U字形鉄器・Y字形鉄器)	銘帯「天王・日月・ 天王・日月」	完形22.5cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳5号鏡。同型鏡 奈良県桜井茶白山古墳ほか。小林行雄三角縁神獣鏡同范鏡No.31。
生産用具(鉄斧・鉋), 武器(刀・剣・鉄鏃), 武具(甲冑の小札), 土器(土師器), その他(U字形鉄器・Y字形鉄器)	銘帯「 ^国 陳是作竟甚 大好 ^国 上有仙人不 知老 ^国 古有聖人及 龍虎 ^国 身有文章口 銜巨」 内区「王父」「仙」	完形22.0cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳6号鏡。同型鏡 群馬県伝上野国(伝三本木)。
生産用具(鉄斧・鉋), 武器(刀・剣・鉄鏃), 武具(甲冑の小札), 土器(土師器), その他(U字形鉄器・Y字形鉄器)	銘帯「陳・是・作・ 竟」 内区の一神像に「王 父」他の一神像に「王 母」	完形22.3cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳7号鏡。同型鏡 京都府西山2号墳等。小林行雄三角縁神獣鏡同范鏡No.17。
生産用具(鉄斧・鉋), 武器(刀・剣・鉄鏃), 武具(甲冑の小札), 土器(土師器), その他(U字形鉄器・Y字形鉄器)	内区「仙」	完形22.3cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳8号鏡。
生産用具(鉄斧・鉋), 武器(刀・剣・鉄鏃), 武具(甲冑の小札), 土器(土師器), その他(U字形鉄器・Y字形鉄器)	銘帯「天王日月」8 カ所	完形23.3cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳9号鏡。同型鏡 岐阜県竜門寺1号墳等。小林行雄三角縁神獣鏡同范鏡No.35。
生産用具(鉄斧・鉋), 武器(刀・剣・鉄鏃), 武具(甲冑の小札), 土器(土師器), その他(U字形鉄器・Y字形鉄器)	銘帯「吾作明竟甚大 好 上 ^国 有仙人不 知老 □□青竟日出卯兮」 (字間に有心円文)	完形21.8cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳10号鏡。同型鏡 兵庫県西求女塚古墳等。小林行雄三角縁神獣鏡同范鏡No.21。
生産用具(鉄斧・鉋), 武器(刀・剣・鉄鏃), 武具(甲冑の小札), 土器(土師器), その他(U字形鉄器・Y字形鉄器)	銘帯「 ^国 吾作明竟甚 大好 上 ^国 有仙人不 知老 渴飲玉 ^国 淫飢 食粟 五男二女 ^国 長 相 寿 如金石」(□ は方格内)	完形22.0cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳11号鏡。同型鏡 黒塚古墳25号鏡。

鏡No	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
412	三角縁吾作銘 四神四獣鏡	黒塚古墳	クロツカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳（前方後円墳長130.0m）	竪穴式石室（割竹形木棺）	古墳前期
413	三角縁張是作 銘四神四獣鏡	黒塚古墳	クロツカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳（前方後円墳長130.0m）	竪穴式石室（割竹形木棺）	古墳前期
414	三角縁画文帯 六神三獣鏡	黒塚古墳	クロツカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳（前方後円墳長130.0m）	竪穴式石室（割竹形木棺）	古墳前期
415	三角縁天・王・日・月・吉 獣文帯四神四獣鏡	黒塚古墳	クロツカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳（前方後円墳長130.0m）	竪穴式石室（割竹形木棺）	古墳前期
416	三角縁張氏作 銘三神五獣鏡	黒塚古墳	クロツカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳（前方後円墳長130.0m）	竪穴式石室（割竹形木棺）	古墳前期
417	三角縁複波文 帯盤龍鏡	黒塚古墳	クロツカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳（前方後円墳長130.0m）	竪穴式石室（割竹形木棺）	古墳前期
418	三角縁張氏作 銘三神五獣鏡	黒塚古墳	クロツカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳（前方後円墳長130.0m）	竪穴式石室（割竹形木棺）	古墳前期
419	三角縁吾作銘 四神四獣鏡	黒塚古墳	クロツカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳（前方後円墳長130.0m）	竪穴式石室（割竹形木棺）	古墳前期
420	三角縁王氏作 銘四神四獣鏡	黒塚古墳	クロツカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳（前方後円墳長130.0m）	竪穴式石室（割竹形木棺）	古墳前期
421	三角縁張氏作 銘四神四獣鏡	黒塚古墳	クロツカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳（前方後円墳長130.0m）	竪穴式石室（割竹形木棺）	古墳前期
422	三角縁吾作銘 四神四獣鏡	黒塚古墳	クロツカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳（前方後円墳長130.0m）	竪穴式石室（割竹形木棺）	古墳前期
423	三角縁吾作銘 三神五獣鏡	黒塚古墳	クロツカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳（前方後円墳長130.0m）	竪穴式石室（割竹形木棺）	古墳前期

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
生産用具（鉄斧・鉋）、武器（刀・剣・鉄鏃）、武具（甲冑の小札）、土器（土師器）、その他（U字形鉄器・Y字形鉄器）	銘帯「吾作明竟甚□□□青□□文章□子宜孫□未□位至三公宜□王富且昌」	完形21.8cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳12号鏡。同型鏡 黒塚古墳31号鏡。
生産用具（鉄斧・鉋）、武器（刀・剣・鉄鏃）、武具（甲冑の小札）、土器（土師器）、その他（U字形鉄器・Y字形鉄器）	銘帯「園是作竟甚大好上有仙園不知老渴飲礼泉飢園菓保子宜孫位至園王買竟者富且昌」	完形21.8cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳13号鏡。同型鏡 京都府椿井大塚山古墳・黒塚古墳26号鏡。
生産用具（鉄斧・鉋）、武器（刀・剣・鉄鏃）、武具（甲冑の小札）、土器（土師器）、その他（U字形鉄器・Y字形鉄器）		完形21.8cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳14号鏡。同型鏡 岐阜県東天神18号墳等。小林行雄三角縁神獣鏡同范鏡No29。
生産用具（鉄斧・鉋）、武器（刀・剣・鉄鏃）、武具（甲冑の小札）、土器（土師器）、その他（U字形鉄器・Y字形鉄器）	銘帯「天・王・日・月・吉」	完形22.2cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳15号鏡。同型鏡 奈良県佐味田宝塚古墳。
生産用具（鉄斧・鉋）、武器（刀・剣・鉄鏃）、武具（甲冑の小札）、土器（土師器）、その他（U字形鉄器・Y字形鉄器）	銘帯「張氏作鏡真巧仙人王喬赤松子師子辟邪世少有渴飲玉泉飢食菓園如金石天相保兮」(□は欠損)	完形22.7cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳16号鏡。同型鏡 兵庫県権現山51号墳・黒塚古墳18号鏡等。小林行雄三角縁神獣鏡同范鏡No10。
生産用具（鉄斧・鉋）、武器（刀・剣・鉄鏃）、武具（甲冑の小札）、土器（土師器）、その他（U字形鉄器・Y字形鉄器）		完形24.7cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳17号鏡。同型鏡 大阪府和泉黄金塚古墳等。小林行雄三角縁神獣鏡同范鏡No 4。
生産用具（鉄斧・鉋）、武器（刀・剣・鉄鏃）、武具（甲冑の小札）、土器（土師器）、その他（U字形鉄器・Y字形鉄器）	銘帯「張氏作鏡真巧仙人王喬赤松子師子辟邪世少有渴飲玉泉飢食菓生如金石天相保兮」	完形22.6cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳18号鏡。同型鏡 黒塚古墳16号鏡等。小林行雄三角縁神獣鏡同范鏡No10。
生産用具（鉄斧・鉋）、武器（刀・剣・鉄鏃）、武具（甲冑の小札）、土器（土師器）、その他（U字形鉄器・Y字形鉄器）	銘帯「吾作明竟甚大好上有神守及龍虎身有文章口銜巨古有聖人東王父西王母渴飲玉飢食菓壽如金石長相保」	完形22.3cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳19号鏡。同型鏡 兵庫県西求女塚古墳・泉屋博古館蔵M25。
生産用具（鉄斧・鉋）、武器（刀・剣・鉄鏃）、武具（甲冑の小札）、土器（土師器）、その他（U字形鉄器・Y字形鉄器）	銘帯「王氏作竟甚大明同出徐州刻鏤成師子辟邪嫉其嬰仙人執節坐中庭取者大吉樂未央」	完形22.3cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳20号鏡。同型鏡 福岡県老司古墳・黒塚古墳32号鏡等。小林行雄三角縁神獣鏡同范鏡No42。
生産用具（鉄斧・鉋）、武器（刀・剣・鉄鏃）、武具（甲冑の小札）、土器（土師器）、その他（U字形鉄器・Y字形鉄器）	銘帯「張氏作竟真大巧上有仙人赤松子神玄辟邪世少有渴飲玉泉飢食菓壽如金石不知老兮」	完形23.7cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳21号鏡。同型鏡 香川県西山古墳等。小林行雄三角縁神獣鏡同范鏡No18。
生産用具（鉄斧・鉋）、武器（刀・剣・鉄鏃）、武具（甲冑の小札）、土器（土師器）、その他（U字形鉄器・Y字形鉄器）	銘帯「吾作明竟幽律三剛銅出徐州彫鏤文章配德君子清而且明左龍右虎傳世右名取者大吉保子宜孫」	完形22.5cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳22号鏡。同型鏡 兵庫県西求女塚古墳等。小林行雄三角縁神獣鏡同范鏡No20。
生産用具（鉄斧・鉋）、武器（刀・剣・鉄鏃）、武具（甲冑の小札）、土器（土師器）、その他（U字形鉄器・Y字形鉄器）	銘帯「吾作明竟甚大工上有王喬及赤松師子天鹿其隣龍天下名好世無雙照吾此竟寿如太山」	完形21.9cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳23号鏡。同型鏡 兵庫県コヤグニ古墳等。小林行雄三角縁神獣鏡同范鏡No11。

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
424	三角縁天王日月唐草文帯四神四獣鏡	黒塚古墳	クロヅカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳（前方後円墳長130.0m）	竪穴式石室（割竹形木棺）	古墳前期
425	三角縁吾作銘四神四獣鏡	黒塚古墳	クロヅカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳（前方後円墳長130.0m）	竪穴式石室（割竹形木棺）	古墳前期
426	三角縁張是作銘四神四獣鏡	黒塚古墳	クロヅカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳（前方後円墳長130.0m）	竪穴式石室（割竹形木棺）	古墳前期
427	三角縁天王・日月獸文帯四神四獣鏡	黒塚古墳	クロヅカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳（前方後円墳長130.0m）	竪穴式石室（割竹形木棺）	古墳前期
428	三角縁天王日月獸文帯四神四獣鏡	黒塚古墳	クロヅカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳（前方後円墳長130.0m）	竪穴式石室（割竹形木棺）	古墳前期
429	三角縁天王・日月獸文帯四神四獣鏡	黒塚古墳	クロヅカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳（前方後円墳長130.0m）	竪穴式石室（割竹形木棺）	古墳前期
430	三角縁天王・日月獸文帯四神四獣鏡	黒塚古墳	クロヅカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳（前方後円墳長130.0m）	竪穴式石室（割竹形木棺）	古墳前期
431	三角縁吾作銘四神四獣鏡	黒塚古墳	クロヅカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳（前方後円墳長130.0m）	竪穴式石室（割竹形木棺）	古墳前期
432	三角縁王氏作銘四神四獣鏡	黒塚古墳	クロヅカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳（前方後円墳長130.0m）	竪穴式石室（割竹形木棺）	古墳前期
433	三角縁天王・日月獸文帯四神四獣鏡	黒塚古墳	クロヅカコフン	天理市柳本町大字黒塚	古墳（前方後円墳長130.0m）	竪穴式石室（割竹形木棺）	古墳前期
434	四獣形鏡	島の山古墳前方部粘土槨	シマノヤマコフン	磯城郡川西町大字唐院	古墳（前方後円墳長190.0m）	粘土槨（割竹形木棺）	古墳前期
435	四獣形鏡	島の山古墳前方部粘土槨	シマノヤマコフン	磯城郡川西町大字唐院	古墳（前方後円墳長190.0m）	粘土槨（割竹形木棺）	古墳前期

伴出遺物	銘 文	遺存度・直径	出土年	所蔵・保管者	文献	備 考
生産用具（鉄斧・鉋）、武器（刀・剣・鉄鏃）、武具（甲冑の小札）、土器（土師器）、その他（U字形鉄器・Y字形鉄器）	銘帯「天王日月」（6か所）	完形23.7cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳24号鏡。同型鏡 滋賀県雪野山古墳等。小林行雄三角縁神獸鏡同范鏡No25。
生産用具（鉄斧・鉋）、武器（刀・剣・鉄鏃）、武具（甲冑の小札）、土器（土師器）、その他（U字形鉄器・Y字形鉄器）	銘帯「国吾作明竟甚大好 上国 ^① 有仙人不知老 渴飲玉 ^② ^③ ^④ ^⑤ ^⑥ ^⑦ ^⑧ ^⑨ ^⑩ ^⑪ ^⑫ ^⑬ ^⑭ ^⑮ ^⑯ ^⑰ ^⑱ ^⑲ ^⑳ 食菓 五男二女 ^㉑ 長相 寿如金石」（□内は方格内）	完形22.0cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳25号鏡。同型鏡 黒塚古墳11号鏡。
生産用具（鉄斧・鉋）、武器（刀・剣・鉄鏃）、武具（甲冑の小札）、土器（土師器）、その他（U字形鉄器・Y字形鉄器）	銘帯「国 ^① 是作竟甚大好 上有仙 ^② □□□ ^③ 渴飲礼泉 ^④ 飢 ^⑤ 食菓 保子宜□位至 ^⑥ 国 ^⑦ 買竟者富且昌」	完形21.8cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳26号鏡。同型鏡 黒塚16号鏡・京都府椿井大塚山古墳。
生産用具（鉄斧・鉋）、武器（刀・剣・鉄鏃）、武具（甲冑の小札）、土器（土師器）、その他（U字形鉄器・Y字形鉄器）	銘帯「天王・天王・天王・天王・天王・天王・天王・日月」	完形23.4cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳27号鏡。同型鏡 黒塚古墳2号鏡・33号鏡等。小林行雄三角縁神獸鏡同范鏡No39。
生産用具（鉄斧・鉋）、武器（刀・剣・鉄鏃）、武具（甲冑の小札）、土器（土師器）、その他（U字形鉄器・Y字形鉄器）	銘帯「天王日月」（6か所）	完形22.5cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳28号鏡。同型鏡 京都府椿井大塚山古墳等。小林行雄三角縁神獸鏡同范鏡No24。
生産用具（鉄斧・鉋）、武器（刀・剣・鉄鏃）、武具（甲冑の小札）、土器（土師器）、その他（U字形鉄器・Y字形鉄器）	銘帯「天王・天王・天王・天王・天王・天王・天王・日月」	完形22.0cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳29号鏡。同型鏡 黒塚古墳30号鏡等。小林行雄三角縁神獸鏡同范鏡No37。
生産用具（鉄斧・鉋）、武器（刀・剣・鉄鏃）、武具（甲冑の小札）、土器（土師器）、その他（U字形鉄器・Y字形鉄器）	銘帯「天王・天王・天王・天王・天王・天王・天王・日月」	完形22.0cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳30号鏡。同型鏡 黒塚古墳29号鏡等。小林行雄三角縁神獸鏡同范鏡No37。
生産用具（鉄斧・鉋）、武器（刀・剣・鉄鏃）、武具（甲冑の小札）、土器（土師器）、その他（U字形鉄器・Y字形鉄器）	銘帯「吾作明鏡甚□□ 哉□青龍有文章□子宜孫樂未央 位至三公宜侯王富且昌」	完形22.0cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳31号鏡。同型鏡 黒塚古墳12号鏡。
生産用具（鉄斧・鉋）、武器（刀・剣・鉄鏃）、武具（甲冑の小札）、土器（土師器）、その他（U字形鉄器・Y字形鉄器）	銘帯「王氏作竟甚大明 同出徐州刻鏤成師子辟邪嬪其嬰 仙人 ^① ^② ^③ ^④ ^⑤ ^⑥ ^⑦ ^⑧ ^⑨ ^⑩ ^⑪ ^⑫ ^⑬ ^⑭ ^⑮ ^⑯ ^⑰ ^⑱ ^⑲ ^⑳ 坐中庭 取者大吉樂未央」	完形22.3cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳32号鏡。同型鏡 黒塚古墳20号鏡。小林行雄三角縁神獸鏡同范鏡No42。
生産用具（鉄斧・鉋）、武器（刀・剣・鉄鏃）、武具（甲冑の小札）、土器（土師器）、その他（U字形鉄器・Y字形鉄器）	銘帯「天王・天王・天王・天王・天王・天王・天王・日月」	完形23.7cm	1997年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	125	黒塚古墳33号鏡。同型鏡 黒塚古墳2号鏡・27号鏡等。小林行雄三角縁神獸鏡同范鏡No39。
装身具（管玉・ペンダントトップ・ガラス玉・ソロバン玉・堅櫛）、生産用具（鉄刀子）、武器（短刀・剣）、石製腕飾類（鍬形石・車輪石・石釧）、石製品（石製合子・大型管玉状石製品）、石製模造品（滑石製勾玉・管玉・白玉・棗玉）		完形13.0cm	1996年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	126	島の山古墳鏡1。
装身具（管玉・ペンダントトップ・ガラス玉・ソロバン玉・堅櫛）、生産用具（鉄刀子）、武器（短刀・剣）、石製腕飾類（鍬形石・車輪石・石釧）、石製品（石製合子・大型管玉状石製品）、石製模造品（滑石製勾玉・管玉・白玉・棗玉）		完形14.0cm	1996年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	126	島の山古墳鏡2。

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨ　ミ	所　在　地	遺　跡	遺　構	遺構の年代
436	四獣形鏡	島の山古墳前方部粘土槨	シマノヤマコファン	磯城郡川西町大字唐院	古墳（前方後円墳長190.0m）	粘土槨（割竹形木棺）	古墳前期
437	方格規矩鏡	観覚寺向山1号墳	カンガクジムカイヤマイチゴウファン	高市郡高取町大字観覚寺	古墳（円墳径20.0m）	木棺直葬（割竹形木棺）	古墳前期
438	四獣形鏡	観覚寺向山1号墳	カンガクジムカイヤマイチゴウファン	高市郡高取町大字観覚寺	古墳（円墳径20.0m）	木棺直葬（割竹形木棺）	古墳前期

〔和歌山県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨ　ミ	所　在　地	遺　跡	遺　構	遺構の年代
57	海獣葡萄鏡	西庄遺跡遺物包含層	ニシノショウイセキ	和歌山市大字西ノ庄	集落・生産	遺物包含層	
58	海獣葡萄鏡	隅田八幡神社経塚第2経塚（下層）	スダハチマンジンジャキョウツカ	橋本市隅田町大字垂井	経塚	経塚	平安時代

〔鳥取県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨ　ミ	所　在　地	遺　跡	遺　構	遺構の年代
129	珠文鏡	美和34号墳第2主体部	ミワサンジュウヨンゴウファン	鳥取市大字美和字湯谷	古墳（方墳辺14.0m）	土器棺	古墳前期
130	四獣形鏡	六部山45号墳第1主体部	ロクブヤマヨンジュウゴゴウファン	鳥取市大字広岡字西矢谷	古墳（円墳径18.0m）	箱式石棺	古墳中期
131	仿製獣形鏡	古海40号墳第1主体部	フルミヨンジュウゴウファン	鳥取市大字古海	古墳（円墳径18.0～20.0m）	礫槨（組合式木棺）	古墳前期
132	獣形鏡	沢べり5号墳西側周溝外 の攪乱土中	サワベリゴゴウファン	倉吉市大字不入岡字沢べり	古墳（帆立貝式古墳長20.2m）	不明	古墳中期
133	仿製内行花文鏡	宮内第1遺跡SI01	ミヤウチダイイチイセキ	東伯郡東郷町大字宮内字雲山	集落	竪穴住居	弥生Ⅴ期
134	内行花文鏡？	田住松尾平遺跡B区遺構外	タスママツオヒライセキ	西伯郡会見町大字田住字松尾平	集落	遺構外	弥生Ⅴ期
135	飛禽文鏡？	長瀬高浜遺跡10-0グリッド	ナガセタカハマイセキ	東伯郡羽合町大字長瀬字高浜	集落	遺構外	古墳時代
136	重圈文鏡	長瀬高浜遺跡SI249	ナガセタカハマイセキ	東伯郡羽合町大字長瀬字高浜	集落	竪穴住居	古墳前期
137	仿製珠文鏡	長砂第3遺跡	ナガスナダイサンイセキ	米子市長砂町20番地 他	集落	遺構外	古墳時代
138	珠文鏡	新山山田遺跡1区古代流路	ニイヤマヤマダイセキ	米子市大字新山字山田 他	集落	流路	

伴出遺物	銘　文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備　考
装身具（管玉・ペンダントトップ・ガラス玉・ソロバン玉・竪櫛）、生産用具（鉄刀子）、武器（短刀・剣）、石製腕飾類（鍬形石・車輪石・石釧）、石製品（石製合子・大型管玉状石製品）、石製模造品（滑石製勾玉・管玉・白玉・棗玉）		完形14.0cm	1996年発掘	奈良県立橿原考古学研究所	126	島の山古墳鏡3。
装身具（管玉・竪櫛・小玉）、生産用具（鉈）、武器（刀・短剣・鉄鎌・刀子）		完形10.0cm	1998年発掘	高取町教育委員会	127	
装身具（管玉・竪櫛・小玉）、生産用具（鉈）、武器（刀・短剣・鉄鎌・刀子）		完形8.0cm	1998年発掘	高取町教育委員会	127	

伴出遺物	銘　文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備　考
		破片（約14.1cm）	1997年発掘	和歌山県文化財センター		同型（同範？）鏡 五条市西久留野出土鏡（東京国立博物館蔵）。
		完形6.3cm	1998年発掘	橋本市教育委員会	30	

伴出遺物	銘　文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備　考
装身具（小玉）		完形7.5cm	1993年発掘	鳥取市教育委員会	61	歴博研究報告56集鏡データ集成に遺跡名のみ記入されている。
装身具（管玉4）、土器（土師器高坏1）、その他（不明鉄製品1）		完形10.8cm	1993年発掘	鳥取市教育委員会	62	歴博研究報告56集鏡データ集成に遺跡名のみ記入されている。
生産用具（鉈1・鉄鎌1）、土器（高坏1）		完形9.4cm	1992年発掘	鳥取市教育委員会	63	
		完形11.5cm	1994年発掘	倉吉博物館	64	
生産用具（鉈1）、土器（壺3・甕8）		完形7.8cm	1995年発掘	東郷町教育委員会	65	
		完形5.6cm	1995年発掘	会見町教育委員会	66	
		完形7.4cm	1996年発掘	鳥取県埋蔵文化財センター	67	
生産用具（鉄鎌1）、武器（鉄鎌1）、石製品（砥石1・敲石1）、土器（壺9・甕146・直口壺5・小型壺3・高坏72・鼓形器台10・小型器台10・低脚坏5）、その他（小型丸底壺18・碗8・土玉1・甌1・剣先形鉄製品1・不明鉄製品1）		完形4.3cm	1998年発掘	鳥取県埋蔵文化財センター	68	鋤掛の痕跡あり。
		完形9.0cm	1998年発掘		69	
		破片	1989年発掘	米子市教育委員会	70	

〔島根県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
45	重圈文鏡	五反田1号墳（門生黒谷Ⅲ遺跡）第1主体部	ゴタンダイチゴウフン（カドウクロタニサンイセキ）	安来市門生町	古墳（円墳径25.6×25.0m）	竪穴式石室	古墳前期
46	珠文鏡	小馬木2号墳	コマキニゴウフン	安来市黒井田町字小馬木	古墳（円墳径11.0m）	木棺直葬	古墳中期
47	乳文鏡	月坂放レ山5号墳	ツキサカハナレヤマゴゴウフン	安来市月坂町字放レ山	古墳（方墳辺14.0×12.0m）	木棺直葬	古墳中期
48	二神二獣鏡	上野1号墳第1主体部	ウエノイチゴウフン	八東郡宍道町大字佐々布	古墳（円墳径40.0×34.0m）	粘土槨	古墳前期

〔岡山県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
225	重圈文鏡	山屋敷遺跡	ヤマヤシキイセキ	総社市上林	集落	竪穴住居	弥生時代
226	方格規矩鏡	矢籐治山弥生墳丘墓	ヤトウジヤマヤヨイフンキユウボ	岡山市西花尻	墳墓（前方後円形墳丘墓長35.5m）	竪穴式石室	弥生庄内式併行期
227	不明	宗形神社古墳	ムナカタジンジャコフン	岡山市大窪193	古墳（円墳径11.5m）	箱式石棺	古墳前期
228	撰文鏡	北方藪ノ内遺跡	キタカタヤブノウチイセキ	岡山市中井町1丁目	集落	中世水田	中世
229	四獣形鏡	前内池墳墓群	マエウチイケフンボグン	赤磐郡熊山町	古墳（方墳辺約10.0m）	竪穴式石室	古墳前期
230	不明	櫛原古墳群1号墳	ナラバラコフングンイチゴウフン	岡山市櫛原1031	古墳（円墳径15.9m）	竪穴式石室	古墳前期
231	不明	川東車塚古墳	カワヒガシクルマヅカコフン	真庭郡落合町大字西原字車塚524-1 他	古墳（前方後円墳長51.9m）	粘土槨（割竹形木棺）	古墳前期
232	撰文鏡	日上天王山古墳第2石槨	ヒカミテンノウヤマコフン	津山市日上417-13	古墳（前方後円墳長56.9m）	竪穴式石室（組合式木棺）	古墳前期
233	鳳龍鏡	伝 千足古墳	デン センゾクコフン	岡山市大字新庄下字千足	古墳（前方後円墳長74.0m）	横穴式石室	古墳中期

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
装身具（硬玉勾玉2・碧玉および緑色凝灰岩管玉18）、生産用具（鉋状鉄器）		欠損（5.6cm）	1994年発掘	島根県教育委員会（島根県埋蔵文化財調査センター）	50	
		完形7.0cm	1997年発掘	安来市教育委員会	51	主体部直上（家形埴輪1・須恵器甕1ーTK208～TK23併行・土師器甕1）。周溝内転落（円筒埴輪多数・朝顔形埴輪数点）。
武器（〈木棺内 鉄刀3・鉄鏃20以上〉〈墓域内 鉄槍1・漆膜柄〉）、武具（木棺内 横刳板鉾留短甲1）		完形7.9cm	1998年発掘	安来市教育委員会		埴頂部（円筒埴輪・形象埴輪衣笠形？）周溝内（円筒埴輪）。水口晶郎指示。現在整理中。報告書未刊。
装身具（棺内 瑪瑙勾玉1・ガラス勾玉1・碧玉勾玉1・碧玉管玉29・緑色凝灰岩）、武器（〈棺内 剣1〉〈粘土槨内 槍1・剣1〉）	銘帯「擬銘帯」	完形17.5cm	1997年発掘	島根県埋蔵文化財調査センター	52・53	第2主体部（鱗付円筒埴輪棺）。第3主体部（木棺直葬）。埴裾に4基の埴輪棺。

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
		完形5.3cm	1993年発掘	総社市教育委員会	93	竪穴住居の埋土中（床面より20cm上層）。かなり腐食し、縁がすりへっている。
装身具（獣形勾玉1・ガラス小玉50）、生産用具（鉄斧1）、その他（網状炭化物）		完形16.4cm	1991年発掘	岡山大学	94	墳丘上・側面から特殊器台、特殊壺、甕が出土。この鏡は破砕されて副葬された。
装身具（硬玉勾玉1・ガラス勾玉1・管玉5・ガラス小玉4）、生産用具（鋏先1・鉄斧1・鎌1・刀子2）、その他（不明鉄製品〈鎌と推定〉）		破片	1997年発掘	岡山市教育委員会	95	破面研磨。箱式石棺内に男女各1体の埋葬が行われていて、鏡片は女性人骨に近接して発見された。鏡面に絹製品らしい布付着。
		破片（7.0cm）	1997年発掘	岡山県古代吉備文化財センター	96	鏡片は中世の水田層内で発見されたが、下層に弥生～中世の遺物を出土する土層がある。
		破片（約7.3cm）	1997年発掘	岡山県古代吉備文化財センター	99	破面研磨。報告書未刊。
装身具（管玉1）		破片（約10cm）	1994年発掘	岡山県古代吉備文化財センター	100	乱掘のため主体部はわずかに残存。鏡片も墳丘西肩部の流出土中から検出。
生産用具（刀子3）		破片（11.4cm）	1998年発掘	東京都立大学人文学部考古学研究室		主体部南側のトレンチの攪乱土中で検出されたが、中心主体に伴う副葬品と推定。出土遺物については、研究のあとは落合町教育委員会へ移管の予定。
生産用具（鉄鑿1）、武器（鉄剣1・鉄鏃2）		完形7.9cm	1994年発掘	津山弥生の里文化財センター	101	
青銅製祭器（巴形銅器6）、装身具（碧玉管玉17）		完形12.6cm	明治時代	岡山市教育委員会	102	参考資料。1998年（平成10年）地元の人から岡山市教育委員会へ寄贈されたもの。他に瑪瑙製勾玉2・碧玉製囊玉2・ガラス玉11は共伴したか不明。伴出遺物は、歴博研究報告56集の文献23・24・25の遺物と重複しているものもあるらしい。『雑誌』報告の青銅鏡2面とは違うものである。他の遺物にも混入と考えられるものがある。

1993年度データ集成の訂正

	鏡No.	項 目	誤	正
岡山県	220	遺跡	古墳（円墳径7.0m）	古墳（方墳辺16.0m）
		遺構の年代	古墳中期	古墳前期
		伴出遺物	装身具（勾玉・管玉1）、武器（鉄剣1）	装身具（勾玉・管玉・白玉）、生産用具（刀子）
		遺存度・面径	完形7.0cm	完形7.2cm
	221	遺存度・面径	完形3.6cm	完形6.38cm
		出土年	1992年	1991年
	223	遺構の年代	古墳前期	古墳時代

〔広島県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨ ミ	所 在 地	遺 跡	遺 構	遺構の年代
104	内行花文昭明鏡	京野遺跡竪穴住居SB35内のP6	キョウノイセキ	山県郡千代田町大字今田字有田	集落	竪穴住居	弥生Ⅴ期
105	仿製内行花文鏡	京野遺跡段状遺構SX34	キョウノイセキ	山県郡千代田町大字今田字有田	集落	段状遺構	弥生Ⅴ期
106	方格規矩四神鏡	青迫遺跡2B区包含層	アオサコイセキ	高田郡甲田町大字下小原字青迫	集落	遺物包含層	弥生Ⅴ期・庄内式併行期
107	珠文鏡	山の神第2号古墳埋葬施設	ヤマノカミダイニゴウコフン	府中市元町大字山の神	古墳（円墳）	箱式石棺	古墳前期～
108	珠文鏡	山の神第3号古墳埋葬施設	ヤマノカミダイサンゴウコフン	府中市元町大字山の神	古墳（円墳）	箱式石棺	古墳前期～
109	内行花文鏡（円座）	城山A遺跡埋葬施設付近（SK11付近）	ジョウヤマエーイセキ	芦品郡新市町大字相方	墳丘をもたない墓	土壙	弥生時代
110	不明	茶白山古墳埋葬施設	チャウスヤマコフン	福山市芦田町大字福田字才町	古墳（円墳径20.0m）	竪穴式石室か	古墳前期
111	変形文鏡？	正福寺裏山1号古墳埋葬施設	ショウフクジウラヤマイチゴウコフン	福山市加茂町大字下加茂	古墳（円墳径14.0～16.0m）	竪穴式石室（組合式木棺）	古墳前期

伴出遺物	銘 文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備 考
土器（甕・鉢）	銘帯「忠□□」	破片（8.0cm）	1994年発掘	広島県埋蔵文化財調査センター	88	破面研磨。小ビット（P6）内から出土。埋納か。鏡縁を含み、内区までの破片。灰色で全面研磨か。銅質は良いが金属光沢はない。破断面は2あるが、1面は稜が丸みをもつほどに磨いているが他の1面は割れたままに放置。一応前漢鏡とするが、さらなる検討が必要。
石製品（砥石）、土器（甕・壺・鉢・高坏）		欠損（6.4cm）	1994年発掘	広島県埋蔵文化財調査センター	88	覆土からの出土。後期前葉の土器が共伴。灰黒色で軽い。銅質悪く、鉋欠損。
	銘帯「□次（飲）」	破片（約18.0cm）	1994年発掘	甲田町教育委員会	89	破面研磨。
装身具（管玉1）、生産用具（刀子・鉋）		完形4.2cm	1997年発掘	広島県埋蔵文化財調査センター	90	
装身具（管玉7・ガラス小玉4）		完形5.1cm	1997年発掘	広島県埋蔵文化財調査センター	90	
		破片（8.7cm）	1995年発掘	広島県埋蔵文化財調査センター	91	内区の小破片。破面研磨。破面のすべてを磨いているわけではない。破面隅部は稜が丸くなる部分が2ヶ所ある。漆黒色を呈するが、鏡面側は白銀色の輝きをもつ。石蓋土壙墓4基、土壙2、箱形石棺2基があり。土壙SK11（墓かどうかは不明）の近くから鏡片が出土。石棺等に伴うかどうか不明。周辺には弥生時代後期の土壙墓群がある。
		破片	1996年発掘	福山市教育委員会	92	鉋のみの破片であるが、銅質からみる限り中国製の可能性が高い。乱掘でとりだされたため欠損。加工品ではない。埋葬施設は攪乱のため石室かどうかは不明の点が多い。鏡は墳丘上から出土。攪乱時に排出されたのであろう。福山市教育委員会福島政文教示。
		完形（10.4cm）	1997年発掘	福山市教育委員会	93	福山市教育委員会福島政文教示。

〔山口県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨ ミ	所 在 地	遺 跡	遺 構	遺構の年代
68	振文鏡	新宮山1号墳	シングウヤマイチゴウフン	山口市大字吉敷字新宮	古墳（前方後円墳長約36.0m）	竪穴式石室	古墳中期
69	重圈文鏡？	大内氏関連街並遺跡土坑SK57	オオウチシカレンマチナミイセキ	山口市八幡馬場	集落	土坑墓？	弥生Ⅴ期以降
70	不明	切畑南遺跡第3地区表土層	キリハタミナミイセキ	防府市切畑	集落	表土層	弥生時代
71	内行花文鏡	柳瀬遺跡土坑LX007	ヤナセイセキ	下関市大字吉田地方字柳瀬他	集落	土坑	弥生Ⅴ期

〔徳島県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨ ミ	所 在 地	遺 跡	遺 構	遺構の年代
60	半肉形式獣帯鏡	西山谷2号墳	ニシヤマダニニゴウフン	鳴門市大麻町大字大谷字西山谷	古墳（円墳径20.2m）	竪穴式石室（割竹形木棺）	古墳前期
61	振文鏡	三谷遺跡縄文晩期～中近世遺物包含層	ミタニイセキ	徳島市南佐古六番町	集落	遺物包含層	縄文晩期～中近世

〔香川県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨ ミ	所 在 地	遺 跡	遺 構	遺構の年代
98	珠文鏡	野牛古墳	ノゴコフン	大川郡志度町字末	古墳	箱式石棺	古墳中期
99	不明	寺田・産宮通遺跡包含層	テラダ・サンノミヤトオリイセキ	大川郡大川町大字富田西字大道	集落	遺物包含層	弥生Ⅴ期

〔愛媛県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨ ミ	所 在 地	遺 跡	遺 構	遺構の年代
89	方格規矩鏡？	東本遺跡4次調査3区302号竪穴住居跡	ツカモトイセキ	松山市東本町1丁目	集落	竪穴住居	弥生Ⅴ期～庄内式併行期
90	内行花文鏡？	釜ノ口遺跡8次調査3号溝	カマノクチイセキ	松山市小坂町4丁目28-1-1	集落	溝	庄内式併行期
91	細線式獣帯鏡もしくは方格規矩鏡（?）	高橋湯ノ窪遺跡第4層（暗灰茶褐色粘土質土）および第5層（暗茶褐色粘質土）包含層	タカハシユノクボイセキ	今治市別宮町1丁目4-1	集落	遺物包含層	弥生時代
92	弥生小形仿製鏡（内行花文鏡）	小池遺跡17層下遺物包含層	コイケイセキ	東予市大字上市字甲971番地	集落	遺物包含層	弥生Ⅴ期
93	弥生小形仿製鏡（内行花文鏡）	野々瀬IV遺跡B2区土器溜り最下部	ノノセヨンイセキ	越智郡朝倉村大字朝倉南丙130-3～19、乙229～458	集落	土器溜り	弥生Ⅴ期

伴出遺物	銘 文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備 考
装身具（水晶勾玉1・水晶切子玉1・水晶算盤玉3・ガラス小玉172）、生産用具（袋状鉄斧2）、石製品（石杵1）、その他（鉄製品2）		完形8.8cm	1995年発掘	岡山県教育財団山口県埋蔵文化財センター	57	
		破片	1997年発掘	岡山県教育財団山口県埋蔵文化財センター	58	
		破片（12.0cm）	1998年発掘	岡山県教育財団山口県埋蔵文化財センター	59	
土器（弥生土器片）	内区・「且」・・	破片	1996年発掘	下関考古博物館	60	

伴出遺物	銘 文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備 考
武器（短剣1・槍2・鉄鏃42）、生産用具（斧1・鈍1）、土器（壺1・甕3）	銘帯「上方乍竟真因工青龍 白虎子」（□は未判読）	完形（12.5cm）	1998年発掘	徳島県立埋蔵文化財総合センター	42	未報告資料。
		欠損	1990年発掘	徳島市教育委員会	43	

伴出遺物	銘 文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備 考
装身具（瑪瑙勾玉1・翡翠勾玉2・碧玉管玉4・ガラス玉51以上・滑石白玉63）、その他（鉄器破片）	なし	完形9.6cm	1965年発掘	香川県埋蔵文化財センター	60	墳丘は最大で直径20mの円墳になる可能性がある。土師器細片も出土。
	なし	完形7.8cm	1995年発掘	香川県埋蔵文化財センター	61	鏡は自然河川の底近く。

伴出遺物	銘 文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備 考
装身具（ガラス小玉6）、武具（鉄鏃1）、土器（弥生土器）、その他（打製石鏃1・三角形鉄片1）		破片（14.2cm）	1994年発掘	岡山県松山市生涯学習振興財団埋蔵文化財センター	66	破面研磨。鋸歯文縁の破片であり、方格規矩鏡の可能性が高い。所属時期はⅤ期後葉から庄内式併行期でも前半期。
装身具（ガラス小玉2）、土器（弥生終末期の土器いずれも小片）、その他（サヌカイト製石鏃1・土玉1）		破片（8.7cm）	1995年発掘	岡山県松山市生涯学習振興財団埋蔵文化財センター	67	鏡式名は不明だが、平縁の内側に鋸歯文帯が巡ることは確認。
土器（弥生後期土器・古墳時代前期土師器・古墳時代後期須恵器および土師器）		破片（16.0cm）	1995年発掘	今治市教育委員会	68	鋸歯文縁の破片で復元径などから細線式獣帯鏡もしくは方格規矩鏡と考えられる。弥生後期（後半から終末）の土器が伴う可能性が大。
土器（弥生Ⅳ～Ⅴ期の土器）		完形6.0cm	1998年発掘	東予市教育委員会	71	
		欠損	1995年発掘	愛知県越智郡朝倉村教育委員会	69	

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
94	不明	野々瀬IV遺跡5次調査B ～I-5～6グリッド包含層	ノノセヨンイセキ	越智郡朝倉村大字朝倉南乙 322番地	集落	遺物包含層	弥生Ⅴ期

1993年度データ集成の訂正

	鏡No.	項目	誤	正
愛媛県	80	遺構の年代	古墳前?中期	古墳中・後期
		伴出遺物	石製模造品(滑石勾玉)、土器(土師器・ 小型模造土器・製塩土器)	生産用具(鉄刀子)、馬具(鉄鈴)、須恵器(中村 編年Ⅰ型式Ⅲ段階・Ⅱ型式Ⅰ、Ⅱ段階・Ⅱ型式Ⅴ、 Ⅵ段階)・製塩壺)、その他(鉄鋌)
		遺存度・面径	欠損(5.3cm)	欠損(5.2cm)
		出土年	1992年	1995年

〔高知県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
8	内行花文鏡	田村遺跡群竪穴住居	タムライセキグン	南国市田村	集落	竪穴住居	弥生Ⅴ期
9	内行花文鏡	介良遺跡SD1	ケライセキ	高知市大字介字乙	集落	溝	弥生Ⅴ期

〔福岡県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
598	鏡片	吉井水付遺跡土器包含層	ヨシイミンツキイセキ	糸島郡二丈町大字吉井字水 付3940-1 他	集落	遺物包含層	弥生Ⅴ期
599	鏡片	吉井水付遺跡土器包含層	ヨシイミンツキイセキ	糸島郡二丈町大字吉井字水 付3940-1 他	集落	遺物包含層	弥生Ⅴ期
600	鏡片	吉井水付遺跡土器包含層	ヨシイミンツキイセキ	糸島郡二丈町大字吉井字水 付3940-1 他	集落	遺物包含層	弥生Ⅴ期
601	櫛歯文鏡	坂の下祭祀遺跡	サカノシタサイシイセキ	前原市大字荻浦字坂の下	祭祀	祭祀	古墳中期
602	方格規矩鏡 (簡化鳥文鏡) (方格T字鏡)	荻浦遺跡立石Ⅰ号墳	オギウライセキタテイシイ チゴウフン	前原市大字荻浦字立石	古墳(前方後円 墳径30.0m)	木棺直葬(割竹 形木棺)	古墳前期
603	方格規矩鏡 (方格T字鏡)	東真方Ⅰ号墳主体部	ヒガシマカタイチゴウフン	前原市大字東	古墳(円墳径7.5 m)	箱式石棺	古墳前期
604		桑原金屎古墳第Ⅰ次調査	クワハラカナクソコフン	福岡市西区桑原字金屎	古墳(前方後円 墳長24.0m)	粘土槨(割竹形 木棺)	古墳前期
605		桑原金屎古墳第Ⅰ次調査	クワハラカナクソコフン	福岡市西区桑原字金屎	古墳(前方後円 墳長24.0m)	粘土槨(割竹形 木棺)	古墳前期
606		羽根戸南	ハネドミナミ	福岡市西区	古墳(前方後円 墳長20.0m)	木棺直葬(割竹 形木棺)	古墳前期

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
		破片	1995年発掘		70	現物なし。発掘調査中に所在不明となる。調査報告書には「平緑の鋸歯文を配する青銅鏡細片が弥生後期の土器とともに出土した」と記述あり。

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
土器(弥生後期<Ⅴ期>土器)		破片8.4cm	1997年発掘	福岡県文化財団埋 蔵文化財センター	13	
土器(弥生土器Ⅴ期末)		破片	1996年発掘	福岡県文化財団埋 蔵文化財センター	14	

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
		破片(10.0cm)	1995年発掘	二丈町教育委員会	285	破面研磨。
			1994年発掘	二丈町教育委員会	285	
			1994年発掘	二丈町教育委員会	285	
馬具(Ⅰ組<詳細は不明>),土器 (須恵器・土師器)		完形(5.6cm)	1992年発掘	前原市教育委員会	246	縁の大半を欠く。6世紀後半の 石切場または祭祀遺跡。
		完形(9.06～9.115 cm)	1992年発掘	前原市立伊都歴史資 料館・前原市教育委 員会	247	文様は全般的に不透明であり、 鍍上がりの悪さが目立つ。主体 部土城南東端から出土。
装身具(ガラス玉Ⅰ),生産用具(刀 子Ⅰ)		完形(9.2cm)	1988年発掘	前原市教育委員会	248	同型鏡 韓国金海市良洞里441号 墳。外区:(外側より)複線波 状文,鋸子文。内区:外周に櫛 歯文,内接して方格を配す。四 神省略,鈕孔は方格の一辺から ややずれる。全体的にシャープ さに欠ける。
		不明	1996年発掘	福岡市教育委員会	249	木棺の床面にベンガラが、被葬 者の頭部には朱が撒かれており、 青銅鏡2面が副葬されていた。
		不明	1996年発掘	福岡市教育委員会	249	木棺の床面にベンガラが、被葬 者の頭部には朱が撒かれており、 青銅鏡2面が副葬されていた。
武器(鉄剣Ⅰ)		破片	1998年発掘	福岡市教育委員会		

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
607	異体字銘帯鏡 (単圀銘鏡)	有田遺跡群第177次調査区ST001甕棺墓	アリタイセキグン	福岡市早良区小田部5丁目	墳丘をもたない墓	土器棺	弥生Ⅲ期
608	弥生仿製鏡 (重圀文日光鏡)	有田遺跡群第177次調査区ST002甕棺墓	アリタイセキグン	福岡市早良区小田部5丁目	墳丘をもたない墓	土器棺	弥生Ⅲ期
609	仿製四葉文座 鈕式鏡	有田・小田部遺跡群第178次円形周溝墓SO120	アリタ・オタベイセキグン	福岡市早良区南庄3丁目214番 他	墳墓 (円形周溝墓径10.5m)	木棺直葬 (組合式木棺)	古墳前期
610	青銅鏡 (単夔鏡の一種か?)	東那珂遺跡竪穴住居SC-01	ヒガシナカイセキ	福岡市博多区東那珂1-423	集落	竪穴住居	古墳前期
611	弥生小形仿製鏡 (弥生内行 花文仿製鏡第Ⅱ型a類)	雀居遺跡環濠包含層3層 (SD002)	ササイイセキ	福岡市博多区雀居 (福岡空港内)	集落	溝	弥生Ⅴ期
612	内行花文鏡	仲遺跡	チュウイセキ	筑紫郡那珂川町大字仲268-1番地	集落	田の床土	古墳時代
613	弥生小形仿製鏡	須玖岡本遺跡土墳墓	スクオカモトイセキ	春日市岡本町7丁目	墳丘墓	土墳墓 (石蓋土墳墓)	弥生Ⅴ期
614	弥生小形仿製鏡 (小形内行 花文仿製鏡第Ⅱ型a類)	小倉池ノ下遺跡	コクライケノシタイセキ	春日市大字小倉297-1	集落	竪穴住居	
615	弥生小形仿製鏡	前田遺跡住居跡屋内ピット	マエダイセキ	太宰府市大字大佐野字前田	集落	ピット	弥生Ⅴ期
616	弥生小形仿製鏡 (小形内行 花文仿製鏡第Ⅰ型a類)	貝元遺跡312号住居	カイモトイセキ	筑紫野市大字古賀字ヘボノ木88-1 他	集落	竪穴住居	弥生Ⅴ期
617	弥生小形仿製鏡 (小形内行 花文仿製鏡第Ⅱ型b類)	貝元遺跡13号溝	カイモトイセキ	筑紫野市大字古賀字ヘボノ木88-1 他	集落	溝	奈良時代
618	異体字銘帯鏡 (内行花文清 白鏡)	東小田峰10号甕棺墓 (2号墳丘墓)	ヒガシオダミネジュウゴウカメカンボ	朝倉郡夜須町大字東小田	墳丘墓 (径17.0m)	土器棺	弥生Ⅲ期
619	異体字銘帯鏡 (内行花文日 光鏡)	東小田峰10号甕棺墓 (2号墳丘墓)	ヒガシオダミネジュウゴウカメカンボ	朝倉郡夜須町大字東小田	墳丘墓 (径17.0m)	土器棺	弥生Ⅲ期
620	鏡片	鬼神山古墳1号墳	オニガミヤマコフンイチゴウフン	朝倉郡夜須町大字吹田字太牟田2127-27	古墳 (円墳径15.0~16.9m)	粘土槨 (割竹形木棺)	古墳前期
621	円座鈕式内行 花文鏡	下町遺跡15号土墳墓	シタマチイセキ	朝倉郡夜須町大字中牟田字下町339 他	墳丘をもたない墓	土墳墓	弥生Ⅴ期

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
	銘帯「内日月心忽而不泄」が篆書体で陽鑄。	完形7.55cm	1994年発掘	福岡市埋蔵文化財センター・福岡市教育委員会	250	副葬品である完形の前漢鏡。銘帯の字間には渦文が配される。銅鏡1面のみの副葬で、他の副葬品はみられなかった。
		完形5.1cm	1994年発掘	福岡市埋蔵文化財センター・福岡市教育委員会	250	銅質は比較的良好。文様の鑄上がりが悪く不鮮明。伴出品なし。
装身具 (管玉・勾玉・小玉) 左手首に勾玉29、右手首は勾玉1と小玉3勾玉13小玉34管玉1の繰り返して1つだけ管玉		完形6.8cm	1995年発掘	福岡市埋蔵文化財センター・福岡市教育委員会	251	四葉文はいちじるしく退化。薄いつくりで図の右半分には文様が鑄出されていない。棺床上西壁より、被葬者の左腕付近で出土。
土器 (多数の土師器・須恵器2)		破片 (9.4cm)	1993年発掘	福岡市埋蔵文化財センター・福岡市教育委員会	252	彩色あり。穿孔あり。割れ目を含めて全体的に少しすれており、1ヶ所に穿孔している。鏡面はほんの少し凸面。背部の一部に赤色顔料が残っており、本来鏡面全体に塗られていたものと思われる。単夔鏡の一種と見られるが、国内に類例なし。
土器、その他 (短甲1・盾2・組合せ机〈案〉など木製品多数)		完形9.1cm	1993年発掘	福岡市教育委員会	253	銅質が良い。
		破片	1995年発掘	那珂川町教育委員会文化財調査事務所	254	破面研磨。
		破片		春日市教育委員会	255	
		完形		春日市教育委員会		春日市那国の丘歴史資料館の展示資料。
		完形		大宰府市教育委員会	256	
土器 (壺・甕)	銘帯「天」もしくは「王」字状の擬銘帯。	欠損 (8.4cm)	1995~1996年発掘	福岡県教育委員会	257	彩色あり。銅質良好で赤色顔料を塗布している。住居の壁に近い炉の近く (住居の中央付近) から出土。
		欠損 (8.1cm)	1995~1996年発掘	福岡県教育委員会	257	銅質は非常に悪い。奈良時代の溝の底近くから出土。
装身具 (鉄鑢子1)、武器 (鉄戈〈棺外〉1・鉄剣1)、その他 (ガラス璧再利用円盤2)	銘帯 銘文あり	完形17.2cm	1986年発掘	夜須町教育委員会	258	
装身具 (鉄鑢子1)、武器 (鉄戈〈棺外〉1・鉄剣1)、その他 (ガラス璧再利用円盤2)	銘帯 銘文あり	完形	1986年発掘	夜須町教育委員会	258	
装身具 (翡翠勾玉2・管玉7・ガラス小玉2)、生産用具 (鉄刀子1)		破片	1991年発掘	夜須町教育委員会	259	
		完形10.05cm	1989年発掘	夜須町教育委員会	260	破碎。埋葬時に故意に破碎し、棺蓋上に置いていたと思われる。鏡は意図的に破碎され、棺蓋の目張り粘土の上、主体部頭位上位の墓壇よりやや下がった位置から各1片、他はすべて墓壇東側の壁際床面から出土。破片はいずれも接合し、ほぼ完全復元できる。これらから棺蓋上への埋納とみなすことができる。






鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
622	長宜子孫四葉座鈕内行花文鏡	平塚川添遺跡	ヒラツカワゾエイセキ	甘木郡大字平塚字川添・公役	集落	溝	弥生Ⅴ期
623	弥生小形仿製鏡（小形内行花文仿製鏡第Ⅱ型a類）	平塚川添遺跡	ヒラツカワゾエイセキ	甘木郡大字平塚字川添・公役	集落	溝	弥生Ⅴ期
624	弥生小形仿製鏡（小形内行花文仿製鏡第Ⅱ型a類）	平塚川添遺跡	ヒラツカワゾエイセキ	甘木郡大字平塚字川添・公役	集落	溝	弥生Ⅴ期
625	弥生小形仿製鏡（小形内行花文仿製鏡第Ⅰ型b類）	大庭・久保遺跡29号木棺墓	オオバ・クボイセキ	朝倉郡朝倉町大字大庭字久保	墳丘をもたない墓	木棺直葬（組合式木棺）	弥生Ⅳ期
626	弥生小形仿製鏡（無文鏡）	長島遺跡4号石棺墓	ナガシマイセキ	朝倉郡朝倉町大字須川字長島	墳丘をもたない墓	箱式石棺	弥生庄内式併行期
627	画文帯神獸鏡	外之隈遺跡Ⅰ区1号墳1号墓	ソトノクマイセキ	朝倉郡朝倉町大字山田字外隈	墳丘墓（長方形辺21.0×7.5～13.0m）	木棺直葬（組合式木棺）	古墳前期
628	内行花文鏡	外之隈遺跡Ⅱ区1号墳1号墓	ソトノクマイセキ	朝倉郡朝倉町大字山田字外隈	墳丘墓（方形辺16.7×10.0～16.0m）	箱式石棺	古墳前期
629	飛禽鏡	外之隈遺跡Ⅱ区1号墳2号墓	ソトノクマイセキ	朝倉郡朝倉町大字山田字外隈	墳丘墓（方形辺16.7×10.0～16.0m）	箱式石棺	古墳前期
630	四獸鏡	福岡割畑1号墳主体部	フクマワリバタケイチゴウフン	宗像郡福岡町字割畑766 他	古墳（円墳径10.0m）	木棺直葬（割竹形木棺）	
631	弥生小形仿製鏡（内行花文＋方格規矩）	耳代貝塚（立花貝塚）包含層	ミシシロカイヅカ（タチバナカイヅカ）	糟屋郡新宮町大字三代字大森	集落	遺物包含層	弥生Ⅴ期
632	仿製鏡（詳細不明）	馬渡・東ヶ浦遺跡	ウマワタリ・ソクガウライセキ	古賀市大字青柳・馬渡・東ヶ浦	集落		弥生Ⅴ期

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
青銅製祭器（広形銅矛の耳部片）、武器（銅鏃）、土器（弥生Ⅴ期土器）、その他（貨泉・平鍬・三叉鍬・鋤などの農具をはじめとする木製品）	鈕座「長宜子」	欠損	1991年発掘	甘木市教育委員会	261	破面研磨。鍔上がりは悪い。中央集落竪穴住居からの出土。
青銅製祭器（広形銅矛の耳部片）、武器（銅鏃）、土器（弥生Ⅴ期土器）、その他（貨泉・平鍬・三叉鍬・鋤などの農具をはじめとする木製品）		完形7.7cm	1991年発掘	甘木市教育委員会	261	内濠東南部埋土最上層から出土。
青銅製祭器（広形銅矛の耳部片）、武器（銅鏃）、土器（弥生Ⅴ期土器）、その他（貨泉・平鍬・三叉鍬・鋤などの農具をはじめとする木製品）		欠損8.9cm	1991年発掘	甘木市教育委員会	261	同型鏡 佐賀県三養基郡北茂安町白壁白石（地名表佐賀14）。内濠東南部埋土最上層から出土。
その他（粘土）	その他「之」 S字の抽象文字	欠損7.8cm	1995年発掘	福岡県教育委員会	262	約1/4を欠損。欠損部は破鏡として使用されている可能性が高い。銅質が非常に良く現在でも漆黒色である。内行花文帯の同じ、長崎県椎ノ浦鏡、酷似した図文帯は「菊隠李養瑤蒐集文化財」に記載されている内行花文日光鏡系仿製鏡の中にあり、これと同範の鏡が佐賀県大和町礫石から出土。
武器（鹿角装刀子1）		完形3.9～4.15cm	1988年発掘	福岡県教育委員会	263	弥生後期終末を主とする弥生期の遺構は、竪穴住居16棟、溝4条、石棺墓8基、甕棺墓1基、土壇墓4基などからなる。鈕の上部は擦り切られており、鈕孔が見えている。外縁の2ヵ所には繊維が遺存しており、布などにくるまれていたと考えられる。鏡面には赤色顔料が付着。
装身具（勾玉1）、武器（鉄剣1）	半円方格帯「與師命長」「□□君長？」「日□□五？□」「天日□□三」「楽周？□□」「□師□□」	欠損13.8cm	1987年発掘	福岡県教育委員会	264	出土状況は、箱形木棺内の東小口部より約40cmのところに、鏡背を内側に向け、南側の側板に約40度の角度で立てかけた状態であった。鏡に布痕や木質の付着がないためにむき出しのまま副葬された可能性が高い。
生産用具（鉄刀子1）、武器（鉄器2）		欠損（12.6cm）	1988年発掘	福岡県教育委員会	264	全体の約1/3の破片でいくつかひびを伴う。東小口から約30cm離れて、鏡背を上にして出土。
その他（不明鉄製品4）		完形9.0cm	1988年発掘	福岡県教育委員会	264	箱式石棺の東小口壁から20余cmの所に鏡背を上にして副葬されていた。
装身具（鐏形鉄器1・竖櫛20）、生産用具（鉄鍬11・鉄鋳3・鉄鑿1・鉄鉋2・鉄斧1・鉄刀子2）、武器（鉄刀4・鉄鏃1）		完形7.3cm	1997年発掘	福岡町教育委員会	265	頭部下からの出土。
その他（鉄製紡錘車）		完形8.2cm	1994年発掘	新宮町教育委員会	266	鈕は半球鈕で周囲に6弧の双線の連弧文が巡り鈕座となっている。はっきりしないが簡素化した獣文のようなものを配置。銅質は悪い。遺構名は確認できない。おそらく丘陵の上部からの流れ込みであると判断。
		不明	1996～1998年発掘	サンフレアこが歴史資料館・古賀市教育委員会	287	

鏡No	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
633	獸形鏡	大井池ノ谷3号墳第2主体部	オオイイケノタニサンゴウ フン	宗像市大字大井字池ノ谷 562-1 他	古墳（円墳径 15.0m）	箱式石棺	古墳中期
634	振文鏡	田熊下平井1号墳第1主体部	タグマンモヒライイチゴウ フン	宗像市大字田熊字下平井	古墳（円墳径 15.0m）	箱式石棺	古墳中期
635	内行花文鏡？	稲元久保14号墳	イナモトクボジュウヨンゴ ウフン	宗像市大字稲元字久保1304 他	古墳（前方後方 墳長30.0m）	粘土槨（割竹形 石棺）	古墳中期
636	弥生小形仿製鏡（小形内行 花文仿製鏡第Ⅰ型b類）	朝町竹重SK185	アサマチタケシゲ	宗像市大字朝町字竹重2464 -2	墳墓	土墳墓	弥生Ⅴ期
637	弥生時小形仿製鏡	徳重高田16号石棺墓	トクシゲタカダジュウロク ゴウセツカンボ	宗像市大字徳重字高田23-2 他	墳丘をもたない 墓	箱式石棺	弥生庄内式 併行期
638		古屋敷遺跡3号住居跡	フルヤンキイセキ	鞍手郡若宮町大字高野字古 屋敷430 他	集落	竪穴住居	弥生Ⅴ期
639	弥生小形仿製鏡（小形内行 花文仿製鏡第Ⅱ型a類）	上二貝塚D区包含層第Ⅴ層	カミフタカイヅカ	遠賀郡水巻町二西3丁目	集落	遺物包含層	弥生Ⅳ期
640	多鈕細文鏡	小郡若山遺跡多鈕細文鏡 出土遺構ビットP94	オゴオリワカヤマイセキ	小郡市大字小郡字若山636- 1	集落	土坑	弥生Ⅱ期
641	多鈕細文鏡	小郡若山遺跡多鈕細文鏡 出土遺構ビットP94	オゴオリワカヤマイセキ	小郡市大字小郡字若山636- 1	集落	土坑	弥生Ⅱ期
642	方格規矩鏡（鳥文鏡）	良積遺跡14号甕棺墓	ヨシヅミイセキ	三井郡北野町大字赤司字北 吉積 他	墳丘をもたない 墓・集落	土器棺	弥生Ⅴ期
643	弥生小形仿製鏡（小形内行 花文仿製鏡第Ⅱ型b類）	良積遺跡28号甕棺墓	ヨシヅミイセキ	三井郡北野町大字赤司字北 吉積 他	墳丘をもたない 墓・集落	土器棺	弥生Ⅴ期

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
装身具（竪櫛2）、生産用具（鉄刀子）、その他（革製品）		完形7.7cm	1996年発掘	宗像市教育委員会	287	人骨は3体あるが、布包された鏡は30歳以上の女性人骨の左手下から出土。
装身具（竪櫛2）、生産用具（鉄刀子）		完形8.2cm	1995年発掘	宗像市文化財事務所・宗像市教育委員会	286	
装身具（水晶勾玉1・切小玉1・碧玉管玉4）、その他（革製品）		破片（14.7cm）	1984年発掘	宗像市教育委員会	267	穿孔あり。径4mmの孔1つ。平縁片。
装身具（ガラス小玉1370）		完形6.4cm	1993年発掘	宗像市教育委員会	267	鈕の外に円圈、内行花文、円圈、櫛目文、平縁。
		欠損7.4cm	1985年発掘	宗像市教育委員会	267	組合石棺墓（木蓋？基底石上に小塊石控え積みあり。棺内石敷きなし）。塊石組合石棺墓。
		破片	1997年発掘	若宮町教育委員会	288	
石製品（石包丁1）、土器（弥生土器22）		完形5.86cm	1997年発掘	水巻町教育委員会	268	縁の一部を欠失している。鏡面は中央が土圧により窪んでいるが、植物繊維？が付着している。櫛歯文および2条の圏縁の間が帯状に黒ずんでおり、何か塗布された可能性が考えられる。灰色粘質土中で鏡面を表にして出土。
土器（弥生中期の甕胴部の土器片）		完形15.3cm	1993年発掘	小郡市埋蔵文化財調査センター・小郡市教育委員会	269	土坑から2点多鈕細文鏡出土。甕が斜め倒立の状態をかぶせられている。鏡は土坑の底面から15cmの位置に鏡面を合わせて2面出土し、甕が斜め倒立の状態で被せられている。下に埋置されていた1号鏡。類似例：奈良県御所市名柄、大韓民国江原道横城郡講林里、同江原道襄陽郡釘岩里、同慶尚北道達城郡入室里。
土器（弥生中期の甕胴部の土器片）		完形16.0cm	1993年発掘	小郡市埋蔵文化財調査センター・小郡市教育委員会	269	2面合わせて埋置されていたうちの上の2号鏡。甕が斜め倒立の状態で被せられている。類似例：大韓民国全羅南道咸平郡草浦里。
装身具（管玉1）		完形約9.2cm	1994年発掘	北野町教育委員会	270	甕棺を埋める過程で、埋土をいったん整地し、鏡を置いた後に再び埋めたと考えられる。14号甕棺は全体的に赤色顔料が塗布され、合わせ部は赤色顔料を混ぜた粘土によって目張りが施される。鏡は甕棺の器壁から5cm程度浮いた状態で出土。棺内から管玉1点が出土している。鏡の文様はかなり簡略化が進んでいる。
土器（青磁碗2・土師器の甌把手1・土鍋の口縁部1）		完形約7.7cm	1994年発掘	北野町教育委員会	270	28号甕棺墓は擾乱が激しく単棺か合わせ棺か不明。ゆえに鏡の位置も棺内か棺外か分らない。甕棺は全体的に赤色顔料が塗布される。共伴遺物は青磁碗2点、土師器の甌把手1点、土鍋の口縁部1点。鏡は仿製鏡と考えられ、縁部は平縁、外区は斜行櫛歯文、内区は七弧の複線連弧文で構成。鏡に付着していた土に布圧痕が残っていた。

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
644	弥生小形仿製鏡（小形内行花文仿製鏡第II型b類）	良積遺跡住居跡	ヨシズミイセキ	三井郡北野町大字赤司字北吉積 他	墳丘をもたない墓・集落	竪穴住居	弥生V期
645	内行花文鏡	小倉城下屋敷跡A区	コクラジョウシタヤシキアト	北九州市小倉北区城内	近世	近世	江戸時代
646	弥生小形仿製鏡（小形内行花文仿製鏡第II型a類）	山崎ハヶ尻4号石蓋土墳墓	ヤマサキヤガジリヨンゴウイシフタドコウボ	北九州市小倉南区大字長野本町1丁目4	古墳（前方後円墳）	石蓋土墳墓	古墳前期
647	不明	長野A遺跡Ⅲ区14号住居跡覆土	ナガノエーイセキ	北九州市小倉南区大字長野2丁目	集落	竪穴住居	古墳後期
648	複線鋸歯文縁方格規矩鏡	長谷池	ハセイケ	田川市大字楠あざ長谷池	墳墓	石蓋土墳墓	弥生V期
649	位至三公鏡（直行銘文双頭龍文鏡）	経塚3号墳1号主体部	キョウヅカサングウフン	田川市大字伊田2016-1, 2017, 2018	古墳（円墳径22.0～23.0m）	粘土槨（組合式木棺）	古墳前期
650	八禽鏡	柿原	カキハラ	田川市大任町大字柿原	墳墓	箱式石棺	弥生V期
651	弥生小形仿製鏡（素文鏡）	稲光	イナミツ	京都郡苅田町大字稲光	集落	河原跡	弥生V期
652	不明	岩屋4号墳	イワヤongoウフン	京都郡苅田町大字上片島字岩屋 他	古墳（円墳径18.0m）	土墳墓（組合式木棺）	古墳中期
653	斜縁烏文鏡	小長川		京都郡勝山町大字長川	墳墓（方形周溝墓・方形台状墓）	箱式石棺	弥生V期
654	四獣鏡	上田古墳群	ウエダコフンゲン	京都郡勝山町大字上田	古墳	粘土槨	古墳前期
655	方格規矩鏡	津留遺跡溝5	ツルイセキ	行橋市大字津留	集落	溝	弥生V期
656	方格規矩渦文鏡	徳永川ノ上遺跡Ⅰ号墳墓群6号墓	トクナガカワノウエイセキ	京都郡豊津町大字徳永字川ノ上・果願寺	墳墓（墳丘墓径17.0×15.0m）	土墳墓	弥生庄内式併行期
657	三角縁画像鏡	徳永川ノ上遺跡Ⅰ号墳墓群8号墓	トクナガカワノウエイセキ	京都郡豊津町大字徳永字川ノ上・果願寺	墳墓（墳丘墓径17.0×15.0m）	土墳墓	弥生庄内式併行期
658	弥生小形仿製鏡	徳永川ノ上遺跡Ⅲ号墳墓群	トクナガカワノウエイセキ	京都郡豊津町大字徳永字川ノ上・果願寺	墳墓（墳丘墓）	不明	弥生時代
659	三角縁盤龍鏡	徳永川ノ上遺跡Ⅳ号墳墓群19号墓	トクナガカワノウエイセキ	京都郡豊津町大字徳永字川ノ上・果願寺	墳墓（墳丘墓）	土墳墓	弥生庄内式併行期
660	凹帯縁方格規矩鏡	徳永川ノ上遺跡2号墳丘墓1号棺	トクナガカワノウエイセキ	京都郡豊津町大字徳永字川ノ上・果願寺	墳墓（墳丘墓径9×8m+α）	箱式石棺	古墳前期

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
				北野町教育委員会		
土器(弥生土器)，その他(高坏片)	銘帯「長」「宜」「子」「孫」	完形15.6cm	1996年発掘	劔北九州市教育文化事業団埋蔵文化財調査室・北九州市教育委員会	271	本遺跡A区北側中央部、CR-152グリッドの砂丘上面で検出。鏡背に見られる銘や文様は鮮明で依存状態は良好。埋納の際に高級絹織物である「羅」で包んだ後、さらに平絹で包んでから埋納されている。
生産用具（刀子1・鹿角製柄刀子1）		完形7.4cm	1994年発掘	北九州市教育委員会	272	刀子2口が並べて副葬。検出時は床面より1cm程度浮いた状態で検出。おそらく遺体上に埋葬されていたと思われる。鏡の背文に布目痕が見られ、布に包まれて副葬されていたものと考えられる。
		破片（7.5cm）	1980～1982年発掘	北九州市教育委員会	273	
		欠損11.1cm			274	
生産用具（鉄斧1・鉄錐1・鉄刀子1・鉄鉋1），武器（鉄剣3・鉄鉞5）	銘帯「位至三公」	完形8.5cm	1996年発掘	田川市石炭資料館・田川市教育委員会	274	
				大任町教育委員会	284	
土器		完形3.4～3.5cm	1996年発掘	苅田町教育委員会	275	縁を研磨。
装身具（碧玉管玉3），武器（鉄剣1）		破片	1998年発掘	苅田町教育委員会	276	10cmほどの小型鏡。
		完形10.22cm			284	
		完形10.1cm			284	
石製品（石包丁・石鐮・砥石・作業台），土器（壺・甕・高坏・器台・鉢・手捏・杯・土製円盤・甗）		破片（13.6cm）	1987年発掘	福岡県教育委員会	277	船載鏡で後漢後半のもの。方格規矩鏡の簡略式。
武器（石鐮），生産用具（素環頭刀子・鉄刀子）		欠損（10.5cm）	1989年発掘	福岡県教育委員会	278	破面研磨。東側床面に赤色顔料検出。鏡面を上にして副葬。両面全体に赤色顔料付着。
装身具（碧玉管玉・水晶丸玉・ガラス小玉），生産用具（鉄刀子）		破片（22.0cm）	1989年発掘	福岡県教育委員会	278	破面摩滅。赤色顔料が全体に敷かれている。
武器（鉄剣）		破片（8.0cm）	1989年発掘	福岡県教育委員会	278	Ⅲ号墳丘墓の主体部のひとつの副葬品と思われるが、後代の石室築造または盗掘によって遊離。
生産用具（鉄刀子1）	銘帯「  羊作    内区「五」「困」	完形9.8cm	1989年発掘	福岡県教育委員会	278	向合った有角獣の龍と無角獣の虎の顔の間に五銖銭1個が浮彫され、その右側に「五」、左側に  を陽刻。銘帯の「作」字は人遍が略されている。両面に赤色顔料付着。
		破片（10.0cm）	1989年発掘	福岡県教育委員会	278	赤色顔料が敷かれている。

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
661	仿製獸形波形文帯鏡	徳永川ノ上遺跡 3 号方墳周溝内土壌	トクナガカワノウエイセキ	京都府豊津町大字徳永字川ノ上・果願寺	古墳（方墳辺10.7×4.4m＋α）		古墳前期
662	「長宜子孫」銘内行花文鏡	徳永川ノ上遺跡Ⅱ 4 号墳丘墓 4 号棺	トクナガカワノウエイセキ	京都府豊津町大字徳永字川ノ上・果願寺	墳墓（墳丘墓径13.0×9.5m）	木棺直葬（組合式木棺）	弥生庄内式併行期
663	乳文鏡	惣社柱松古墳	ソウジャ	京都府豊津町大字惣社字柱松	古墳（円墳径28.0m）	箱式石棺	古墳前期
664	変形四獸鏡	惣社柱松古墳	ソウジャ	京都府豊津町大字惣社字柱松	古墳（円墳径28.0m）	箱式石棺	古墳前期
665	内行花文鏡	三ツ塚古墳	ミツツカコフン	京都府犀川町大字花熊字三ツ塚	墳墓（方形周溝墓・方形台状墓）	木棺直葬（組合式木棺）	古墳中期
666	弥生小形仿製鏡（小形内行花文仿製鏡第Ⅱ型 a 類）	タカデ遺跡	タカデイセキ	京都府犀川町大字木井馬場字尾畑ヶ746, 749 他	墳丘をもたない墓	箱式石棺	弥生Ⅴ期
667	不明	小石原遺跡	コイシハライセキ	豊前市大字小石原字泉	集落		弥生Ⅴ期
668	弥生小形仿製鏡（重圈文日光鏡系第Ⅰ型 b 類）	鬼木四反田住居跡	オニノキヨンタンダ	豊前市大字鬼木字四反田	集落	竪穴住居	弥生Ⅳ期
669		小宮本遺跡中世土壌	コミヤモトイセキ	築上郡新吉富村大字安雲112 他	集落	竪穴住居・土坑・溝	中世
670	内行花文鏡	穴ヶ葉山遺跡40号石蓋土墳墓	アナガハヤマイセキ	築城郡大平村大字下唐原2148-75 他	墳丘をもたない墓	石蓋土墳墓	古墳前期
671	弥生小形仿製鏡（小形内行花文仿製鏡第Ⅱ型 b 類）	能萬寺 2 号墳	ノウマンジニゴウフン	築城郡大平村大字能萬寺字下唐原1413-11 他	古墳（方墳辺10.0m）	石蓋土墳墓	古墳前期
672	半肉彫式獸帯鏡（四獸鏡）	能萬寺 3 号墳	ノウマンジサンゴウフン	築城郡大平村大字能萬寺字下唐原1413-11 他	古墳（前方後円墳長33.0m）	竪穴式石室	古墳前期
673	夔鳳鏡	能萬寺 3 号墳	ノウマンジサンゴウフン	築城郡大平村大字能萬寺字下唐原1413-11 他	古墳（前方後円墳長33.0m）	竪穴式石室	古墳前期
674	不明	へボノ木遺跡竪穴住居跡	へボノキイセキ	久留米市東合川町へボノ木	集落	竪穴住居	弥生Ⅴ期
675	方格規矩四神鏡	茶の木ノ本甕棺墓	チャノキノモトカメカンボ	八女市大字柳瀬字茶ノ木ノ本	墳丘をもたない墓	土器棺	弥生Ⅳ期

〔佐賀県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
187	盤龍鏡	久里双水古墳主体部	クリソウズイコフン	唐津市双水字サコ2776-1	古墳（前方後円墳長100.0m）	竪穴式石室（舟形木棺）	古墳前期
188	弥生小形仿製鏡（内行花文鏡）	松原遺跡SD608溝跡	マツバライセキ	神崎郡東脊振村大字大曲字松原2500	墳丘をもたない墓・集落		弥生庄内式併行期～古墳前期
189	重圈文鏡	佐志中通遺跡	サシナカドウリイセキ	唐津市大字佐志字中通	集落		

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
装身具（竪櫛 5・勾玉 4・白玉333・ガラス小玉110）、生産用具（鉄鋤先 1）		完形8.1cm	1990年発掘	福岡県教育委員会	279	西側の周溝では石製模造品鏡 1 個出土。摩滅が鏡全体にある。また「湯冷え」もあり、図面左側の1/4ほどの文様が見えない状態。鏡面には、鏡下に置かれていた竪櫛の漆膜が一部付着している。
装身具（細形管玉・勾玉）、生産用具（素環頭刀子）、武器（鉄剣片2・大型鉄鉄）	鈕座「長宜子孫」内行花文の間「位至□図」	完形13.0cm	1990年発掘	福岡県教育委員会	278	全面に赤色顔料を敷いている。銘文の配置に特徴あり。右回りに「長宜子孫」と配されている。
		完形13.1cm			284	
		完形9.7cm			284	
		完形7.5cm			284	
		完形7.5cm	1990年発掘	犀川町教育委員会	280	文様は不鮮明。
		破片			284	
					281	
			1997年発掘	新吉富村教育委員会	287	
		破片（17.3cm）	1993年発掘	太平村教育委員会	282	穿孔あり。破面研磨。破面の角は丸く、光沢を有する。墓壇底に直径20cmの範囲でベンガラを散布している。
装身具（ガラス小玉40）、武器（鉄剣 1）		完形7.7cm	1994年発掘	太平村教育委員会	283	銅質は良い。鑄造の際に中子が入動いたらしく鈕孔がずれている。頭位右側および右よりの小口から 4 点に割れて出土。鈕の部分は棺外。割った鏡を 2 片ずつ壁に立て鈕を外に副葬。
		欠損（12.0cm）	1994年発掘	太平村教育委員会	283	盗掘され、攪乱土盗掘口から出土。他の遺物はない。
		破片	1994年発掘	太平村教育委員会	283	盗掘され、攪乱土盗掘口から出土。他の遺物はない。
生産用具（鉄刀子 1・鉄鉄 2）		破片（11.0cm）	1995年発掘	久留米市教育委員会		
武器（鉄戈〈棺内〉）		完形11.0cm	1994年発掘	八女市教育委員会		

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
装身具（碧玉管玉 2）、生産用具（鉄刀子 1）	内区「子」	完形12.1cm	1994年発掘	唐津市教育委員会	104	
土器（弥生土器）		完形4.3cm	1996年発掘	東脊振村教育委員会	111	鏡面中央が円形に窪む。鏡背は外から蒲鉾縁→斜行櫛歯文帯→単線11内行花文帯→単圈鈕座。
		欠損（5.0cm）	1995年発掘	唐津市教育委員会	105	

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
190	弥生小形仿製鏡（内行花文鏡）	石動四本松遺跡SC004石棺墓	イシナリヨンホンマツイセキ	神埼郡東脊振村大字石動字四本松	墳丘をもたない墓	箱式石棺	弥生Ⅴ期～弥生庄内式併行期
191	弥生小形仿製鏡（内行花文鏡）	牟田寄遺跡SB15160掘立柱建物（柱穴P2）	ムタヨリイセキ	佐賀市兵庫町大字瓦町字牟田寄	集落	掘立柱建物	弥生Ⅴ期
192	不明	修理田遺跡SX2024不明遺構	シュリタイセキ	佐賀市巨勢町大字修理田	集落	不明遺構	弥生Ⅴ期
193	多鈕細文鏡	増田遺跡 6 区SJ6242甕棺墓	マスダイセキ	佐賀市鍋島町大字蠣久1542-1・1543-1	墳丘をもたない墓	土器棺	弥生Ⅱ期
194	細線式獸帯鏡	午尻遺跡H区 3 号石棺墓	ウマモドシイセキ	伊万里市大坪町字午尻・辻の前	墳丘をもたない墓	箱式石棺	弥生Ⅳ期・弥生Ⅴ期・弥生庄内式併行期
195	内行花文鏡	午尻遺跡I区 1 号石棺墓	ウマモドシイセキ	伊万里市大坪町字午尻・辻の前	墳丘をもたない墓	箱式石棺	弥生Ⅳ期・弥生Ⅴ期・弥生庄内式併行期
196	位至三公鏡	伝 唐津市	デンカラツシ				
197	内行花文銘帯鏡	石動四本松遺跡SJ032甕棺墓	イシナリヨンホンマツイセキ	神埼郡東脊振村大字石動字四本松	墳丘をもたない墓	土器棺	弥生Ⅴ期
198	弥生小形仿製鏡（内行花文鏡）	土生B遺跡遺物包含層	ハブビーイセキ	小城郡三日月町大字久米字土生	集落	遺物包含層	
199	内行花文鏡	藤木遺跡SC101石蓋土墳墓	フジノキイセキ	鳥栖市藤木町字切の口	墳墓・集落	石蓋土墳墓	弥生Ⅴ期～弥生庄内式併行期
200	弥生小形仿製鏡	本行遺跡溝1	ホンギョウイセキ	鳥栖市江島町字本行	集落	溝	弥生Ⅳ～庄内式併行期
201	弥生小形仿製鏡（内行花文鏡）	内精遺跡 6 区SH2162住居跡	ウチシラゲイセキ	鳥栖市蔵上町字内精	集落	竪穴住居	弥生庄内式併行期
202	重圈文鏡	永田古墳群 3 区ST301古墳周溝上の表土（表面採集）	ナガタコフングン	鳥栖市柚比町字永田	古墳（円墳）	表面採集	古墳時代

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
生産用具（鉄刀子片 1 〈棺内〉）		欠損（6.4cm）	1994年発掘	東脊振村教育委員会所蔵・佐賀県立博物館保管	106	鏡背櫛歯文帯に赤色顔料付着。
土器（弥生土器甕・壺・ミニチュア土器〈壺・鉢〉）		完形7.8cm	1996年発掘	佐賀市教育委員会	107	鏡背に赤色顔料付着。赤色顔料は顕微鏡観察と蛍光X線分析の結果ベンガラと判明している。
石製品（不明石製品）、土器（弥生土器甕・壺・鉢・支脚・器台）		破片（8.8cm）	1997年発掘	佐賀市教育委員会	108	破面研磨。
		欠損9.0cm	1998年発掘	佐賀市教育委員会	109	破砕副葬の可能性あり。
		破片	1998年発掘	伊万里市教育委員会所蔵・伊万里市歴史民俗資料館保管	110	内区の一部3.6×3.1cm)。鏡背および破断面に赤色顔料付着。
装身具(ガラス小玉 2)、生産用具(鉄斧 1)、武器(鉄刀 1)、その他(布片 1)	鈕座「長宜子孫」	完形19.7cm	1998年発掘	伊万里市教育委員会所蔵・伊万里市歴史民俗資料館保管	110	雲雷文帯に赤色顔料が付着。内区の一部を欠損。破砕副葬の可能性あり。
	銘帯「君宜官位三公」	完形		松岡 史		現物あり。松岡史の聞き取りによれば唐津市内の水道工事に際して出土したという。松岡は同市久里広首にかつて所在し、上水道施設建設の際に削平された 2 段築成の大型円墳カケ塚古墳からの出土ではないかと推定している。
装身具（硬玉勾玉 2・碧玉管玉 5 〈いずれも棺内〉）	銘帯「内而青而以而昭而明而光而象而日而月而夫」	欠損12.6cm	1995年発掘	東脊振村教育委員会所蔵・佐賀県立博物館保管	106	破砕。背面に赤色顔料付着。
		完形7.1cm	1993年発掘	三日月町教育委員会		
		完形12.3cm	1994年発掘	鳥栖市教育委員会	112・114	2 枚に割られる。完形鏡を埋納直前に 2 つに割り、朱の残る頭部左側に、鏡面を上にして重ねて副葬されていた。
生産用具（銅鐸鏝型 1・銅矛鏝型 1）、土器（弥生土器多数）		欠損（5.5cm）	1992年発掘	鳥栖市教育委員会	112・113・116	
		欠損	1996年発掘	鳥栖市教育委員会	112・115	
		完形6.5cm	1997年発掘	佐賀県教育委員会	112	後期群集墳の周溝上の表土より表面採集されたが、これらの古墳に伴うものではないと考えられる。鏡の時期は古墳時代初頭～前期か。

1993年度データ集成の訂正

	鏡No.	項 目	誤	正
佐賀県	61	鏡式名	不明	弥生小形仿製鏡（内行花文）
	98	遺存度・面径	不明	欠損9.1cm
		所蔵・保管者	佐賀大学旧蔵	松岡史
		備考	現物なし。	トル
	116	所蔵・保管者	佐賀県立博物館	浜玉町教育委員会
	145	鏡式名	仿製方格規矩鏡	方格規矩鏡
		銘文	不明	なし
		遺存度・面径	完形	完形11.0cm
		備考		No157と同型鏡。後世の踏み返しと思われる。

〔長崎県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨ ミ	所 在 地	遺 跡	遺 構	遺構の年代
73	方格規矩鏡	車出遺跡土器溜り	クルマデイセキドキダマリ	杵岐郡郷ノ浦町大字田中触	集落・祭祀	溝	弥生Ⅴ期
74	弥生小形仿製鏡	車出遺跡土器溜り	クルマデイセキドキダマリ	杵岐郡郷ノ浦町大字田中触	集落・祭祀	溝	弥生Ⅴ期
75	仿製内行花文鏡	原の辻遺跡原ノ久保A地区8号箱式石棺墓	ハルノツジイセキ	杵岐郡石田町大字石田西触字原ノ久保	墳丘をもたない墓	箱式石棺・土坑	弥生Ⅴ期
76	内行花文鏡	原の辻遺跡原ノ久保A地区9号土壌	ハルノツジイセキ	杵岐郡石田町大字石田西触字原ノ久保	墳丘をもたない墓	不明	不明

〔熊本県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨ ミ	所 在 地	遺 跡	遺 構	遺構の年代
103	飛禽鏡	大場石棺群A群1号石棺	ダイバセツカンゲン	玉名郡南関町下坂下字大場	墳丘をもたない墓	箱式石棺	弥生Ⅴ期
104	仿製六弧内行花文鏡	柳町遺跡Ⅷ区SD-49 D層（仮番号）	ヤナギマチイセキ	玉名市河崎字柳町	集落	溝	古墳前期
105	鏡式不明鏡	柳町遺跡Ⅲ区遺物包含層	ヤナギマチイセキ	玉名市河崎字柳町	集落	遺物包含層	古墳前期
106	鏡式不明鏡	高岡原遺跡10号住居	タカオカバルイセキ	玉名市山田字高岡原	集落	竪穴住居	弥生Ⅴ期

伴出遺物	銘 文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備 考
生産用具（石斧・磨石・凹石・石皿・砥石）、武器（石鏃・銅鏃3）・土器（須玖Ⅱ式土器・後期から終末期の土器・東九州系の土器）、その他（貨泉1）		欠損（10.7cm）	1998年発掘	原の辻遺跡調査事務所	55	
生産用具（石斧・磨石・凹石・石皿・砥石）、武器（石鏃・銅鏃3）・土器（須玖Ⅱ式土器・後期から終末期の土器・東九州系の土器）、その他（貨泉1）		完形7.0cm	1998年発掘	原の辻遺跡調査事務所	55	
		完形7.6cm	1996年発掘	原の辻遺跡調査事務所	56	
青銅製祭器（筒形不明青銅器1）、装身具（ガラス勾玉1・ガラス丸玉3・碧玉管玉1）、土器（弥生土器）	鈕座「長宜子孫」	欠損20.0cm	1996年発掘	原の辻遺跡調査事務所	56	

伴出遺物	銘 文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備 考
土器（甕形土器の破片）		破片（11.0cm）	1993年発掘	熊本県教育委員会	143・144・156	穿孔あり。破面研磨。主文様の部分に1ヶ所穿孔（この穿孔は鏡面側と鏡背側の2方向から穿たれている）。赤色顔料が鏡背面に付着。
土器（小型丸底壺）、その他（土製模造品〈土製鏡〉・木製農工具）		欠損（5.5cm）	1998年発掘	熊本県教育委員会		穿孔あり。鏡背側から1ヶ所穿孔。鑄上がりは比較的よい。集落をとりまくように当溝がめぐり、古墳時代中期頃までは、存続していたとみられる。本鏡はこの溝の最下部で出土した。
装身具（勾玉）、石製品（滑石製円盤）、土器（布留式土器）		破片	1995年発掘	玉名市教育委員会		破面研磨。鈕孔に使用痕あり（磨耗している）。また鏡片全体を磨いている。
土器		破片	1993年発掘	玉名市教育委員会		床上約30cmで出土した。鈕のみ出土。

鏡Na	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨ ミ	所 在 地	遺 跡	遺 構	遺構の年代
107	弥生小形仿製鏡（内行花文鏡？）	高岡原遺跡16号住居	タカオカバルイセキ	玉名市山田字高岡原	集落	竪穴住居	弥生Ⅴ期
108	弥生小形仿製鏡（内行花文鏡）	清原遺跡遺物包含層	セイバルイセキ	玉名郡菊水町大字江田字大久保	集落	遺物包含層	不明
109	弥生小形仿製鏡（内行花文鏡）	方保田東原遺跡119番地の遺物包含層	カトウダヒガシバルイセキ	山鹿市大字方保田字東原	集落	遺物包含層	
110	弥生小形仿製鏡（重圈文日光鏡）	方保田東原遺跡138番地第1トレンチ1号住居	カトウダヒガシバルイセキ	山鹿市大字方保田字東原	集落	竪穴住居	弥生Ⅴ期
111	弥生小形仿製鏡（内行花文鏡）	方保田東原遺跡119番地仮7号住居	カトウダヒガシバルイセキ	山鹿市大字方保田字東原	集落	竪穴住居	弥生Ⅴ期～庄内式併行期
112	鏡式不明鏡	方保田東原遺跡遺物包含層	カトウダヒガシバルイセキ	山鹿市大字方保田字本村	集落・祭祀	遺物包含層	弥生時代
113	鏡式不明鏡	方保田東原遺跡141番地2号石棺	カトウダヒガシバルイセキ	山鹿市大字方保田字東原	集落・墳丘をもたない墓	箱式石棺	古墳中期？
114	鏡式不明鏡	方保田白石遺跡遺物包含層	カトウダシライシイセキ	山鹿市大字方保田字白石	集落	遺物包含層	弥生Ⅴ期
115	弥生小形仿製鏡（鏡式不明鏡）	うてな遺跡Ⅲ区10号－A溝跡	ウテナイセキ	菊池郡七条町大字台	集落	溝	弥生Ⅴ期
116	弥生小形仿製鏡（内行花文鏡）	うてな遺跡城の上Ⅱ区57号住居跡	ウテナイセキ	菊池郡七条町大字台	集落	竪穴住居	弥生Ⅴ期

伴出遺物	銘 文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備 考
土器		完形7.9cm	1993年発掘	玉名市教育委員会		床面直上で出土したわけではないようである。ほぼ完形であるが、割れており、錆上がりは非常に悪い。内行花文鏡の可能性がある。
その他（埴輪片?）		欠損（6.1cm）	1997年発掘	菊水町教育委員会		鏡背に赤色顔料付着。錆上がりはよい。清原遺跡は縄文～中世の複合遺跡である。本鏡が出土した調査では、埴輪片が出土している。このことから、本鏡は古墳の副葬品であった可能性も考えられるが、本遺跡は弥生後期が主体である。
		完形7.9cm	1996年発掘	山鹿市出土文化財管理センター	145・146	錆上がり悪く、文様不鮮明。鈕孔に紐残存(長さ0.8cm、植物種は特定されていない)。また鏡面、鏡背とも植物片?が付着している。円弧の数は不明。本鏡が出土した包含層から、弥生Ⅴ期～庄内式併行期の土器が出土している。
土器、その他（炭化物）		完形8.1cm	1997年発掘	山鹿市出土文化財管理センター	145・146	鈕孔に紐が残存する(長さ1.3cm 植物種は確認されていない)。錆上がりはあまり良くない。
土器（弥生Ⅴ期～庄内式併行期の土器）		完形5.9cm	1996年発掘	山鹿市出土文化財管理センター	145・146	同型鏡 熊本県うてな遺跡。鏡背、鏡面とも、赤色顔料が付着している。特に鏡背が濃い。鏡片出土にレベルに差があり、確実に住居跡に伴うか微妙である。
		破片	1997年発掘	山鹿市出土文化財管理センター	145・146	攪乱層のため、遺構の種類や年代などは不明。弥生Ⅲ～Ⅴ期の土器を伴っているので、遺構の時期はその頃か。
石製品（滑石製白玉約500）		破片	1998年発掘	山鹿市出土文化財管理センター	145・146	2号石棺の埋土中にて出土。
土器		破片（6.9cm）	1968年前後	山鹿市出土文化財管理センター	146	1968年（昭和43年）前後、園場整備時に多量の土器とともに出土した。県立鹿本高校に保管されていたものを、昭和50年代後半、それらの一括資料が山鹿市博物館に寄託された。当時は鏡の存在は知られていなかったが、1997年（平成9年）の整理時に再発見された。遺構の年代は弥生Ⅴ期の土器群といっしょに保管されていたことによる。
土器（甕・鉢・壺・器台）		破片	1991年発掘	熊本県教育委員会文化課	147	
土器（器種は確認することができなかったが弥生Ⅴ期の土器が出土しているらしい）		完形5.9cm	1991年発掘	熊本県教育委員会	143・147・155	同型鏡 方保田東原遺跡。遺跡住居跡の壁に密着状態で出土。銅質は良くなくもろい。鏡背、鏡面とも赤色顔料が付着。鏡背鏡面とも布状のものが付着していた痕跡があるため、布でくるまれていたとみられる。

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
117	弥生小形仿製鏡（内行花文鏡）	ヲスギ遺跡24号住居址	ヲスギイセキ	鹿本郡植木町大字滴水字ヲスギ	集落	竪穴住居	弥生Ⅴ期
118	弥生小形仿製鏡（日光鏡系内行花文鏡）	五丁中原遺跡群 4 区 5 号住居址	ゴチョウナカバルイセキグン	熊本市貢町・和泉町	集落	竪穴住居	弥生Ⅴ期
119	素文鏡	水源地遺跡 7 号周溝墓	スイゲンチイセキ	熊本市水源1丁目1	墳墓（円形周溝墓）	箱式石棺	古墳中期
120	鏡式不明鏡	清水町遺跡群遺物包含層	シミズマチイセキグン	熊本市八景水谷1丁目	集落	遺物包含層	
121	龍鏡	狩尾・湯の口遺跡 2 号箱式石棺	カリオ・ユノクチイセキ	阿蘇郡阿蘇町狩尾字湯の口	墳丘をもたない墓・集落	箱式石棺	弥生Ⅴ期？

〔大分県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
86	内行花文鏡	割掛遺跡 2 号土壇	ワリカケイセキ	豊後高田市大字来縄字東宮の本	墳丘をもたない墓・集落	土壇墓	弥生庄内式併行期
87	方格規矩鏡	割掛遺跡 4 号石棺	ワリカケイセキ	豊後高田市大字来縄字東宮の本	墳丘をもたない墓・集落	箱式石棺	弥生Ⅴ期
88	龍鏡	古城得遺跡20号住居跡	コジョウエイセキ	西国東郡大田村大字上奇掛小川原	集落	竪穴住居	弥生Ⅴ期
89	四乳八禽鏡	川部遺跡南西地区墳墓群 1 号方形周溝墓 2 号石棺	カワベイセキ	宇佐市大字川部	方形周溝墓	箱式石棺	弥生庄内式併行期
90	素文鏡	夕田横穴墓群第 1 号支群 1 号墓	ユウタヨコアナボグン	日田市大字西有田字夕田	横穴		古墳中期
91	弥生小形仿製鏡（内行花文鏡）	後迫遺跡 6 号墓	ウシロザコイセキロクゴウボ	日田市大字三和字原地	墳丘をもたない墓	箱式石棺	
92	位至三公鏡?	徳瀬遺跡B区石棺墓	トクゼイセキ	日田市大字友田字徳瀬256 他	墳丘をもたない墓・集落	箱式石棺	古墳前期
93	変形五乳文鏡	瀬戸Ⅰ号墳 3 号主体部	セトイチゴウフン	玖珠郡玖珠町大字帆足字瀬戸	古墳（円墳径 18.0m）	箱式石棺	古墳前期
94	変形八乳鏡	中尾原遺跡21号箱式石棺墓	ナカオハルイセキニジュウイチゴウハコシキセツカンボ	天瀬町大字五馬字中尾原	墳丘をもたない墓・集落	箱式石棺	古墳前期

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
土器（甕・ジョッキ形土器）		完形8.0cm	1998年発掘	熊本県教育委員会		住居跡埋土（廃絶後自然流入堆積層）から出土。周囲に土壇など遺構の有無を厳格に精査したが確認できず。出土状況は、水平に鏡背を上面として出土。鍔上がりよくなく、もろいため、文様不鮮明。かろうじて内行花文鏡とわかる程度である。
土器（後期後半の土器片）		完形6.2cm	1995年発掘	熊本県教育委員会	149・150・151	同型鏡 福岡県犀川町続命院箱式石棺出土鏡。本鏡は、住居址の覆土を切ったビットから出土した。住居址から出土した土器は後期後半とされている。したがって本鏡はそれ以降の時期になるであろう。
生産用具（刀子1）		完形7.4cm	1995年発掘	熊本県教育委員会	152・153	追葬時に伴う可能性あり。赤色顔料が付着している。
		破片	1992年発掘	熊本県教育委員会	148	破面研磨。表土はぎの際に出土した。
装身具（ガラス丸玉 8 ・ガラス小玉 14 ・碧玉管玉 3 ・ガラス玉片数個）、土器（時期不明の土器小片〈箱式石棺掘方埋土より出土〉）		破片	1992年発掘	熊本県教育委員会	143・154	穿孔あり。破面研磨。箱式石棺が存在するが、基本的には集落遺跡である。石棺床上中央部から鏡面を上にして出土。弥生Ⅴ期の住居跡群に隣接するため、石棺もその頃のものか？摩滅してごく薄くなり厚さは約 1 mm。鏡背面から 2 個の穿孔が認められる。鏡背、鏡面とも赤色顔料（ベンガラ）が付着。

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
		破片（19.0cm）	1993年発掘	豊後高田市教育委員会	58	穿孔あり。破面研磨。
		破片（17.5cm）	1993年発掘	豊後高田市教育委員会	58	破面研磨。
土器（壺・高坏 他）		破片（10.5cm）	1993年発掘	大田村教育委員会	59	穿孔あり。
装身具（勾玉 1 ・碧玉製管玉 5 ・ガラス玉多数）、生産用具（刀子 3 ）、武器（鉄鎌 5 ・鉄剣 1 ）、		完形9.6cm	1997年発掘	宇佐市教育委員会	60	周溝内から土器出土（庄内式併行）。
装身具（ガラス小玉 3 ）、生産用具（刀子 3 ）、土器（須恵器 4 ・土師器 2 ）、		完形5.5cm	1993年発掘	大分県教育委員会	61	
		完形8.0cm	1992年発掘	大分県教育委員会	62	
		破片（7.8cm）	1993年発掘	日田市教育委員会	63	
装身具（翡翠勾玉 2 ）、		完形6.0cm	1993年発掘	大分県教育委員会	64	
		完形6.4cm	1994年発掘	天瀬町教育委員会	65	

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
95	弥生小形仿製鏡（内行花文鏡）	植田条理遺跡H地区第1号溝	ワサダジョウリイセキ	大分市大字玉沢字小野田・四反田・小柳	その他	溝	弥生Ⅴ期～庄内式併行期
96	乳文鏡	古国府遺跡群甲斐本B区遺物包含層	フルゴファイセキグン	大分市大字羽屋字甲斐本	生産遺跡	遺物包含層	
97	内行花文鏡	鹿道原遺跡168号竪穴住居跡	ロクドウバルイセキ	大野郡千歳大字柴山字尾久保 他	集落	竪穴住居	弥生Ⅴ期
98	内行花文鏡	山ノ神谷遺跡廃土中	ヤマノカミダニイセキ	直入郡荻町大字桑木字矢所350番地	集落	竪穴住居	
99	弥生小形仿製鏡	石田遺跡7号住居跡	イシダイセキ	直入郡久住町大字仏原字石田	集落	竪穴住居	弥生Ⅴ期
100	弥生小形仿製鏡	北方下角遺跡10号住居跡	キタカタシモカドイセキ	挾間町大字北方字下角	集落	竪穴住居	弥生Ⅴ期～庄内式併行期

〔宮崎県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
124	弥生小形仿製鏡（綾杉文鏡？）	速日峰地区遺跡18E区1号住居跡	ハヤヒノミネチクイセキ	東臼杵郡北方町大字己字早下	集落	竪穴住居	弥生時代
125	小形仿製鏡	石の迫第2遺跡（生目古墳群周辺遺跡G区）	イシノサコダイニイセキ（イキメコフングンシュウヘンイセキ）	宮崎市大字跡江字石ノ迫	墳丘をもたない墓・集落	表面採集	

〔鹿児島県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
21	不明	向裕城跡1号住居跡	ムカイガコイジョウアト	日置郡東市来町大字伊作田字中楯	集落	竪穴住居	古墳前期
22	弥生小形仿製鏡（内行花文鏡）	東免遺跡	ヒガシメンイセキ	姶良郡隼人町大字西光寺字東免	集落	土坑	平安時代

〔沖縄県〕

鏡No.	鏡式名	遺跡・遺構名	ヨミ	所在地	遺跡	遺構	遺構の年代
4	方格規矩鏡	浦添城跡コーグスク地区第Ⅲ層遺物包含層	ウラソエジョウアトコーグスクナク	浦添市	グスク	遺物包含層	14世紀頃

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
		完形6.0cm	1993年発掘	大分県教育委員会	66	
		欠損9.0cm	1995年発掘	大分県教育委員会	67	
		破片（13.0cm）	1990年発掘	千歳町教育委員会	68	
		破片（12.0cm）	1995年発掘	荻町教育委員会	69	穿孔あり。
武器（磨製石鏃）、石製品（用途不明磨製石製品）、土器（壺・甕 他）		完形5.05cm	1995年発掘	久住町教育委員会	70	赤色の痕跡。
土器（土器片）		完形8.2cm	1997年発掘	挾間町教育委員会		

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
土器（弥生終末～古墳初頭頃の土器〈未整理〉）		欠損（5.3cm）	1996年発掘	北方町教育委員会		鈕座外円圏に朱文状突起がわずかに認められる。綾杉文も鋸歯状に見える部分あり。時期は調査者告示。未整理。
		欠損4.9cm	1995年	宮崎市教育委員会	58・59	穿孔あり。本調査前（確認調査時）の表面採集品。漁隠洞・二塚山・石井入り口出土鏡に類似するが面径は小さい。（小形仿製鏡Ⅰ型2類）。その後の調査で弥生中期後葉の環濠集落、弥生Ⅴ期末の集落、Ⅵ期～古墳前期の木棺墓群が検出された。鏡の出土遺構としては、Ⅴ期の住居址、Ⅵ期～古墳前期の土壇墓（木棺墓）が考えられる。

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
		破片	1997年発掘	鹿児島県立埋蔵文化財センター		穿孔あり（両面から）。破面研磨（3辺中1辺のみ）。近くから古墳時代前期の竪穴住居跡11基。破片は2.8×2.7cm。
		完形（7.3cm）	1997年発掘	鹿児島県立埋蔵文化財センター	20	鈕に繊維紐残存。

伴出遺物	銘文	遺存度・面径	出土年	所蔵・保管者	文献	備考
土器（輸入陶磁器）		破片（9.8cm）	1982年発掘	浦添市教育委員会	2・3	三島 格告示。

文献データ

〔宮城県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
14	佐藤 洋	南小泉遺跡第16～18次発掘調査報告書	仙台市文化財調査報告書	第140集	仙台市教育委員会	1990年
15	藤村博之・伊藤 裕	米泉館跡	宮崎町文化財調査報告書	第5集	宮崎町教育委員会	1996年

〔福島県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
11	吉田博行	10 森北1号墳	第41回福島県考古学会大会研究発表要旨	22号	福島県考古学会	1999年
12	今津節生・松田隆嗣	出土鉄製品の構造技法調査	福島県博物館学術調査報告			1992年
13	土井健司・吉田博行	森北古墳群			創価大学	1999年

〔栃木県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
26		本村遺跡（第2次）	宇都宮市文化財年報（平成8年度）	第13号	宇都宮市教育委員会	1997年

〔群馬県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
52		舞台遺跡	年報	17号	群馬県埋蔵文化財調査事業団	1998年
53	福嶋正史	新田東部遺跡群II	新田東部工業団地造成に伴う発掘調査報告書		新田町教育委員会	2000年

〔埼玉県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
57	笹森紀己子・小川岳人・田代 治	三崎台遺跡―第3次調査―	大宮市遺跡調査報告	第56集	大宮市遺跡調査会	1996年

〔千葉県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
67	矢野淳一・山本哲也	千葉県君津市戸崎出土の五鈴鏡	國學院大學考古学資料館紀要	第12輯	國學院大學考古学資料館	1997年
68	小沢 洋	高部古墳群	前期前方後円墳の再検討	第38回	埋蔵文化財研究会	1995年
69	小沢 洋	千葉県木更津市高部30号墳・32号墳	日本考古学年報	47	日本考古学協会	1996年
70	宮本敬一	上総大寺廃寺	千葉県の歴史 資料編3 考古3	95集	千葉県	1998年
71	濱崎雅仁	美生遺跡群III―第6・7地点―	鈿君津郡市文化財センター発掘調査報告書		鈿君津郡市文化財センター	1994年
72	鶴岡英一	潤井戸天王台古墳群	第13回市原市文化財センター遺跡発表会要旨 平成9年度		鈿市原市文化財センター	1998年
73	平山誠一	森台遺跡群（北野支群）		第3号	鈿山武郡市文化財センター	1997年
74	成東町教育委員会		成東町の文化財		成東町教育委員会	1990年
75		文化財かわら版―設立10周年記念号―			鈿山武郡市文化財センター	1994年

76	倉田義広	千葉市下田遺跡	ニュー東京空港ゴルフ場造成地 内埋蔵文化財調査報告書	III	(財)千葉市文化財調査協会 (財)印旛郡市文化財センタ ー	1998年
77	喜多圭介 他	野毛平木戸下遺跡ほか				1990年

〔東京都〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
22	寺田良喜	八幡塚古墳	1995年度世田谷区埋蔵文化財年 報		世田谷区教育委員会	1997年

〔新潟県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
34	橋本博文	森成コレクション中の龍虎鏡につ いて	上越市史研究	第3号	上越市	1998年
35	(小川忠明)	新穂村玉作遺跡群村内遺跡発掘調 査の概要	新潟県考古学会第10回大会研究 発表・調査報告等要旨		新穂村教育委員会	1998年
36	小川忠明	新穂村蔵王古墳群集落遺跡			新潟県考古学会	1998年
37	平尾良光・ 鈴木浩子	蔵王遺跡出土の鏡について			新治村教育委員会	1996年
38		蔵王遺跡から出土した青銅製品に ついての鉛同位対比			東京国立文化財研究所保 存科学部	1997年

〔石川県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
27	中屋克彦	石川県鹿西町雨の宮1号墳の発掘 調査	古代	105号	早稲田大学考古学会	1998年
28	(財)石川県埋 蔵文化財保 存協会	四柳白山下遺跡	(財)石川県埋蔵文化財保存協会年 報	9号	(財)石川県埋蔵文化財保存 協会	1998年
29	石川県教育 委員会	黒勢雄防山A古墳群	(財)石川県埋蔵文化財保存協会年 報	9号	金沢市教育委員会	1998年
30	(財)石川県埋 蔵文化財保 存協会				(財)石川県埋蔵文化財保存 協会	

〔福井県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
40	赤沢徳明	今市岩畑遺跡	年報	9	福井県教育庁埋蔵文化財 調査センター	1995年
41	赤沢徳明	今市岩畑遺跡	発掘された北陸の古墳報告会資 料集	第4集	まつおか古代フェスティ バル実行委員会	1997年
42	小林博之	戸板山古墳群II	今立町埋蔵文化財調査報告		今立町教育委員会	1997年

〔山梨県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
78	黒川春村	並山日記	山梨県考古学協会誌 山梨県文化財研究所報	8号 24号	山梨県考古学協会 帝京大学山梨文化財研究 所	1792年
79	和田 豊	大塚古墳（三珠町）				1997年
80	和田 豊	三珠町大塚古墳				1995年

〔岐阜県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
112	高橋克壽	長塚古墳発掘調査概要報告	考古学フォーラム	9号	可児市教育委員会	1997年
113	赤塚次郎	東海の内行花文倭鏡				1998年

114		'98岐阜県新発見考古速報—平成10年度 岐阜県発掘調査報告会—			岐阜県教育委員会	1998年
115		象鼻山1号古墳—第2次発掘調査の成果—			養老町教育委員会・富山大学人文学部考古学研究室	1998年
116	吉田正人・高橋克壽・魚津知克	岐阜県可見市前波長塚古墳・野中古墳の発掘調査	古代	第105号	早稲田大学考古学会	1998年
117	成瀬正勝ほか	砂行遺跡	岐阜県文化財保護センター調査報告書		岐阜県文化財保護センター	2000年
118	高橋克壽・魚津知克	前波の三ツ塚	国指定史跡長塚古墳整備事業に伴う発掘調査報告書			1999年

〔静岡県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
79	竹内直文	静岡県磐田市明ヶ島5号墳	情報祭祀考古	11号	祭祀考古学会	1998年

〔三重県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
48	三重県埋蔵文化財センター	平成5年度 三重県埋蔵文化財センター年報5			三重県埋蔵文化財センター	1994年
49	門田了三	横山古墳群			名張市遺跡調査会	1999年

〔滋賀県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
71		真野古墳発掘調査現地説明会資料	滋賀埋文ニュース	197号	大津市教育委員会	1996年
72		木棺直葬墳から埴製の容器が出土—大津市真野古墳—	滋賀埋文ニュース	197号	滋賀県埋蔵文化財センター	1996年
73		玉類と破碎鏡が出土—守山市伊勢・大洲遺跡	滋賀埋文ニュース	184号	滋賀県埋蔵文化財センター	1995年
74	堀 真人・重岡 卓	木曾遺跡Ⅲ	ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書	26巻1号	滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会	1999年
75	重田 勉	虎御前山遺跡	(仮)虎御前山教育キャンプ場整備事業に伴う試掘調査報告書		滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会	1998年

〔京都府〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
194	引原茂治他	国営農地(丹後東部・西部地区)関係遺跡平成10年度発掘調査概要(1)左坂古墳群	京都府遺跡調査概報	第89冊	京都府埋蔵文化財調査研究センター	1999年
195	弥栄町教育委員会	大田南5号墳—発掘調査報告書	弥栄町文化財調査報告書	第15集	弥栄町教育委員会	1998年
196	京都府埋蔵文化財調査研究センター	第14回小さな展覧会			京都府埋蔵文化財調査研究センター	1996年
197	京都府埋蔵文化財調査研究センター	第16回小さな展覧会			京都府埋蔵文化財調査研究センター	1998年
198	竹井治雄	国営農地(丹後東部・西部地区)関係遺跡(6)愛宕神社古墳群	京都府遺跡調査概報	第83冊	京都府埋蔵文化財調査研究センター	1997年
199	村田和弘	国営農地(丹後東部・西部地区)	京都府遺跡調査概報	第83冊	京都府埋蔵文化財調査	1998年

200	杉本 宏	関係遺跡⑩菩提城跡(菩提東古墳) 庵寺山古墳平成元年度発掘調査概要	宇治市埋蔵文化財調査概報	第15集	研究センター 宇治市教育委員会	1990年
201	松本達也	海浜部の祭祀遺跡(千歳下遺跡)	第7回京都府埋蔵文化財研究集会発表資料集		京都府埋蔵文化財研究会	1998年
202	勸京都府埋蔵文化財調査研究センター	第17回小さな展覧会			勸京都府埋蔵文化財調査研究センター	1999年
203	八瀬正雄	武者ヶ谷1号墳発掘調査概報	福知山市文化財調査報告書	第34集	福知山市教育委員会	1999年
204	園部町教育委員会	園部町小山東町土地整理事業に伴う発掘調査報告			園部町教育委員会	1998年
205	黒坪一樹	国営農地(丹後東部・西部地区)関係遺跡⑥天王山古墳群	京都府遺跡調査概報	第76冊	勸京都府埋蔵文化財調査研究センター	1997年
206	河野一隆	国営農地(丹後東部・西部地区)関係遺跡②奈具岡遺跡(第7・8次)	京都府遺跡調査概報	第76冊	勸京都府埋蔵文化財調査研究センター	1997年
207	久美浜町教育委員会	谷垣古墳群	久美浜町文化財調査報告	第20集	久美浜町教育委員会	1998年
208	久美浜町教育委員会	南谷古墳群	久美浜町文化財調査報告	第17集	久美浜町教育委員会	1996年

〔大阪府〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
174	虎間英喜	久米田古墳群発掘調査概要Ⅱ			岸和田市教育委員会	1995年
175		第7回池島・福万寺遺跡現地説明会			勸大阪府文化財調査研究センター	1995年
176	勸大阪府文化財調査研究センター編	発掘速報展 大阪'96			大阪府立弥生文化博物館	1996年
177	森田克行	郡家車塚古墳の調査	嶋上遺跡群20		高槻市教育委員会	1996年
178		利倉南遺跡	文化財にゅーす豊中	24号	豊中市教育委員会	1997年
179	岩崎二郎	勸大阪府文化財調査研究センター第23集 田井中遺跡・志紀遺跡			勸大阪府文化財調査研究センター	1997年
180	森田克行・鐘ヶ江一朗	安満宮山古墳の調査(現地説明会資料)			高槻市教育委員会	1997年
181		大陸文化へのまなざし—発掘速報展 大阪—			勸大阪府文化財調査研究センター	1998年
182	赤井毅彦	河南町文化財調査報告第2冊 大阪芸術大学グラウンド等造成に伴う東山遺跡発掘調査報告			河南町教育委員会	1998年
183		発掘速報展 大阪'98			勸大阪府文化財調査研究センター	1998年
184	合田幸美	茨木市学園町溝咋遺跡の発掘調査			勸大阪府文化財調査研究センター	1998年
185		安満宮山古墳			高槻市教育委員会	1998年
186	森田克行	青龍三年鏡とその伴品—安満宮山古墳出土鏡をめぐって—	古代	105号	早稲田大学考古学会	1998年
187	森田克行	安満宮山古墳と銅鏡百枚	「検証邪馬台国」—安満宮山古墳をめぐって—		高槻市埋蔵文化財調査センター	1998年
188	森田克行	「銅鏡百枚」考	東アジアの古代文化	99号	大和書房	1999年
189		垂水遺跡第24次発掘調査の成果	大阪府埋蔵文化財研究会(第38回)資料		勸大阪府文化財調査研究センター	1999年
190	清家 章	利倉南遺跡第3次(TKM-3)	豊中市埋蔵文化財年報	6号	豊中市教育委員会	1999年
191		吹田市文化財ニュース		No.20	吹田市立博物館	1999年

〔兵庫県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
106	甲斐昭光・ 鐵 英記 他	尼崎市田能高田遺跡—園田競馬場 既舎改築事業に伴う発掘調査報告 書	兵庫県文化財調査報告	第166冊	兵庫県教育委員会	1997年
107		2. 篠原遺跡第12次調査	平成7年度神戸市埋蔵文化財年 報	第202冊	神戸市教育委員会文化財 課	1999年
108		39. 長田神社境内遺跡第10次調査	平成9年度神戸市埋蔵文化財年 報		神戸市教育委員会文化財 課	2001年
109		19. 松本遺跡・菅野遺跡	平成7年度神戸市埋蔵文化財年 報		神戸市教育委員会文化財 課	1999年
110	深江英憲・ 服部 寛 他	表山遺跡・池ノ内群集墳—神戸市 神戸西バイパス関係埋蔵文化財調 査報告書Ⅰ	兵庫県文化財調査報告		兵庫県教育委員会	2000年
111	安田 滋・ 池田 毅・ 口野博史・ 山口英正 他	日水遺跡第3・6・7次高津橋大 塚遺跡第1・2次発掘調査報告書 —神戸市日水特定土地地区画整理事 業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 書その2—			神戸市教育委員会	2000年
112	兵庫県教育 委員会埋蔵 文化財調査 事務局	年ノ神6号墳現地説明会資料			兵庫県教育委員会埋蔵文 化財調査事務所	1994年
113	明石市立文 化博物館	発掘された明石の歴史展—藤江別 所遺跡—			明石市立文化博物館	1994年
114	松本正信・ 加藤史郎・ 中村信義・ 中浜久喜 他	御旅山13号墳			姫路市教育委員会	1995年
115	萩 能幸	井の端墳墓群—弥生墳丘墓から古 墳—			上郡町教育委員会	1996年

〔奈良県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
122	入倉徳裕・ 石井香代子 ・小山和浩	小泉大塚古墳	島の山古墳調査概報		株式会社学生社	1997年
123	ト部行弘・ 岡林孝作・ 清水康二	下池山古墳	下池山古墳・中山大塚古墳調査 概報		株式会社学生社	1997年
124	坂 靖・木 下 亘・ト 部行弘・豊 岡卓之	中山大塚古墳	下池山古墳・中山大塚古墳調査 概報		株式会社学生社	1997年
125	樋口隆康・ 河上邦彦・ 泉 武・宮 原晋一・ト 部行弘・岡 林孝作	黒塚古墳調査概報			株式会社学生社	1999年
126	西藤清秀・ 見須俊介・ 米川仁一	島の山古墳	島の山古墳調査概報		株式会社学生社	1997年
127	木場幸弘	観覚寺向山1号墳	大和を掘る	17号	奈良県立橿原考古学研究 所付属博物館	1999年

〔和歌山県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
30	橋本市教育委員会	平成10年度隅田八幡神社経塚発掘調査概報	橋本市埋蔵文化財調査概報	28号	橋本市教育委員会	1999年

〔鳥取県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
61	山田真宏・谷口恭子 他	平成4・5年度美和古墳群発掘調査報告—美和31・32・33・34・37・43・44号墳の調査—			鳥取市教育福祉振興会	1994年
62	谷口恭子・前田 均	県営鳥取地区広域農道建設に伴う六部山45・46・47・48・32・33号墳の発掘調査			鳥取市教育福祉振興会	1994年
63	谷口恭子・藤本隆之・神谷伊鈴	山ヶ鼻遺跡II			鳥取市教育福祉振興会	1996年
64	武宮亜也子・岡本智則 他	不入岡遺跡群発掘調査報告書（不入岡遺跡・沢べり遺跡2次調査）	倉吉文化財調査報告書	第85集	倉吉市教育委員会	1996年
65	原田雅弘・濱田竜彦 他	宮内第1遺跡・宮内第4遺跡・宮内第5遺跡・宮内2・3・64・65号墳	鳥取県教育文化財団調査報告	48	鳥取県教育文化財団	1996年
66	岡田龍平	田住松尾平遺跡発掘調査報告書	会見町文化財調査報告書	24	会見町教育委員会	1996年
67	八峠 興・長尾智明・中山寧人 他	長瀬高浜遺跡VII	鳥取県教育文化財団調査報告	49	鳥取県教育文化財団	1997年
68	牧本哲雄・井上達也・岩崎康子 他	長瀬高浜遺跡VIII・園第6遺跡	鳥取県教育文化財団調査報告	61	鳥取県教育文化財団	1999年
69	平木裕子		米子市教育文化事業団文化財発掘調査報告書	29	米子市教育文化事業団	1993年
70	杉谷愛象・松本 哲・加納真人 他	萱原・奥陰田I一般国道180号道路改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	米子市教育文化事業団文化財報告書	7	米子市教育文化事業団	1994年

〔島根県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
50	丹羽野 裕・池淵俊一	門生黒谷I遺跡・門生黒谷II遺跡・門生黒谷III遺跡—般国道9号（安来道路）建設予定地内発掘調査報告書14—			島根県教育委員会	1998年
51	水口晶郎・山内秀樹	小馬木古墳群—浦ヶ部住宅団地造成事業予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書1—安来市埋蔵文化財調査報告書第26集			安来市教育委員会	1998年
52	林 健亮	上野遺跡	島根県教育庁文化財課埋蔵文化財調査センター年報	VI	島根県教育委員会	1998年
53	林 健亮	上野1号墳	島根県教育庁文化財課埋蔵文化財調査センター年報	VII	島根県教育委員会	1999年

〔岡山県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
92	武田恭彰	新本新庄地区ほ場整備事業に伴う発掘調査1	総社市埋蔵文化財調査年報	4	総社市教育委員会	1994年

93	前角和夫	前川地区は場整備事業に伴う発掘調査	総社市埋蔵文化財調査年報	4	総社市教育委員会	1994年
94	近藤義郎・氏平昭則・北條芳隆 他	矢簾治山弥生墳丘墓			矢簾治山弥生墳丘墓発掘調査団	1995年
95	乗岡 実・安川 満	宗形神社古墳			岡山市教育委員会	1999年
96	高田恭一郎	北方藪ノ内・北方地蔵遺跡の発掘調査	所報吉備	第25号	岡山県古代吉備文化財センター	1998年
97	柳瀬昭彦・弘田和司・平井 勝 他	百間川兼基遺跡3・百間川今谷遺跡3・百間川沢田遺跡	岡山県埋蔵文化財発掘調査報告	119	岡山県教育委員会	1998年
98	下澤公明・大橋雅也・伊藤 晃 他	斎富遺跡	岡山県埋蔵文化財発掘調査報告	105	岡山県古代吉備文化財センター	1996年
99	砂 泰将	前内池墳墓群・前内池古墳群の発掘調査	所報吉備	第24号	岡山県古代吉備文化財センター	1998年
100	内藤善史・岡本寛久・宇垣匡雅	高下遺跡・浅川古墳群ほか・楢原古墳群・根岸古墳	岡山県埋蔵文化財発掘調査報告	123	岡山県教育委員会	1997年
101	近藤義郎・倉林眞砂斗・澤田秀実	日上天王山古墳	津山市埋蔵文化財発掘調査報告	第60集	津山市教育委員会	1997年
102		平成11年度埋蔵文化財速報展			岡山県教育委員会	1999年

〔広島県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
88	坂本一志	岡山県埋蔵文化財調査センター調査報告書第160集 千代田流通団地造成事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書（II）			岡山県埋蔵文化財調査センター	1998年
89	山手良伸 他	甲田町埋蔵文化財調査報告書第4集 青迫遺跡			甲田町教育委員会	1995年
90	小野悟郎 他	岡山県埋蔵文化財調査センター調査報告書第165集 山の神遺跡群・池ノ迫遺跡群			岡山県埋蔵文化財調査センター	1998年
91	花本哲志 他	岡山県埋蔵文化財調査センター調査報告書第137集 城山―新市地区土地造成事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告―			岡山県埋蔵文化財調査センター	1996年
92	福島政文編	茶臼山遺跡			福山市教育委員会	1999年
93	加茂倉田遺跡発掘調査団・福山市教育委員会	加茂倉田遺跡発掘調査現地説明会資料				1997年
94	落田正弘	下山手第4・5号古墳―三次市水道事業（第三期拡張事業）に伴う埋蔵文化財の発掘調査―			三次市教育委員会	1994年

〔山口県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
57	谷口哲一	新宮山経塚・新宮山1号墳の調査	平成6～9年度重要遺跡確認緊急調査報告書		山口県教育委員会	1998年
58	新江田智司 他	大内氏関連町並遺跡 総合病院山口赤十字病院増改築工事に伴う発掘調査			岡山県教育財団山口県埋蔵文化財センター	1998年

59	岩崎仁志 他	掘調査報告 切畑南遺跡			岡山県教育財団岡山県 埋蔵文化財センター	1999年
60	濱崎真二	柳瀬遺跡出土の鏡片	柳瀬遺跡		下関市教育委員会	1997年

〔徳島県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
42	菅原康夫・ 原 芳伸	阿讃山脈東南縁の古墳群	徳島県埋蔵文化財センター調査 概報	第3集	徳島県埋蔵文化財セン ター	2001年
43	勝浦康守	三谷遺跡―徳島市佐古排水場施設 増設工事に伴う発掘調査			徳島市埋蔵文化財発掘調 査委員会	1997年

〔香川県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
60	吉野徳久	野牛古墳	国道バイパス建設に伴う埋蔵文 化財発掘調査概報平成7年度		香川県教育委員会・徳香 川県埋蔵文化財調査セン ター・建設省四国地方建 設局	1996年
61	中村昭浩・ 西村尋文	寺田・三宮通遺跡	県道関係埋蔵文化財発掘調査概 報平成7年度		香川県教育委員会・徳香 川県埋蔵文化財調査セン ター	1996年

〔愛媛県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
64	梅木謙一	朝日谷2号墳	松山市文化財調査報告書	第63集	松山市教育委員会・徳松 山市生涯学習振興財団埋 蔵文化財センター	1998年
65	谷若倫郎・ 真鍋昭文 他	火内遺跡・臥間遺跡	徳愛媛県埋蔵文化財調査センタ ー埋蔵文化財発掘調査報告書	第70集	徳愛媛県埋蔵文化財調査 センター	1998年
66	山本健一	東本遺跡4次調査・枝松遺跡4次 調査	松江市文化財調査報告書	第54集	徳松山市生涯学習振興財 団埋蔵文化財センター	1996年
67	相原秀仁・ 山本健一・ 宮内慎一	釜ノ口遺跡Ⅱ―6・7・8次調査 ―	松江市文化財調査報告書	第60集	徳松山市生涯学習振興財 団埋蔵文化財センター	1997年
68	廣田秀久・ 小野倫良・ 白石 聡	高橋湯ノ窪遺跡発掘調査報告書	今治市埋蔵文化財調査報告書	第30集	今治市教育委員会	1997年
69	森 光晴	野々瀬IV遺跡	朝倉村埋蔵文化財調査報告書	第15集	朝倉村教育委員会	1996年
70	森 光晴	野々瀬五次発掘調査	朝倉村埋蔵文化財調査報告書	第17集	朝倉村教育委員会	1996年
71	長井数秋	東予市小池遺跡の発掘調査概要 (現地説明会資料)			東予市教育委員会	1998年

〔高知県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
13		平成8年度田村遺跡群現地説明会 資料			徳高知県文化財団埋蔵文 化財センター	
14	坂本憲昭	介良遺跡	高知県埋蔵文化財センター発掘 調査報告書	第30集	徳高知県文化財団埋蔵文 化財センター	1997年

〔福岡県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
246	前原市教育 委員会	荻浦の文化財 前原市荻浦地区土 地区画整理事業に伴う埋蔵文化財			前原市教育委員会	1993年

247	岡部裕俊・ 松岡信明・ 中橋孝博・ 本田光子	包蔵地発掘調査の速報2 荻浦—古墳編—	前原市文化財調査報告書	第58集	前原市教育委員会	1995年
248	角 浩行	今宿バイパス関係 埋蔵文化財調査報告IV	前原市文化財調査報告書	第48集	前原市教育委員会	1993年
249	松村道博 他	福岡市埋蔵文化財年報vol11 1998年度（平成8年度）	福岡市埋蔵文化財年報	11巻	福岡市教育委員会埋蔵文化財課	1998年
250	大塚紀宜・ 榎本義嗣	有田・小田部28—有田遺跡群第175次・177次・179次調査報告—	福岡市埋蔵文化財調査報告書	第513集	福岡市教育委員会	1997年
251	吉留秀敏・ 白井克也	有田・小田部27 有田遺跡群第178次調査報告	福岡市埋蔵文化財調査報告書	第512集	福岡市教育委員会	1997年
252	田中克子・ 吉武 学	東那珂遺跡1	福岡市埋蔵文化財調査報告書	第400集	福岡市教育委員会	1995年
253	小畑弘己・ 本田光子・ 松村道博	雀居遺跡3	福岡市埋蔵文化財調査報告書	第407集	福岡市教育委員会	
254	茂 和敏	仲遺跡II	那珂川町文化財調査報告書	第38集		1995年
255	丸山康晴・ 平田定幸・ 吉田佳広・ 古川千賀子	須玖岡本遺跡	春日市文化財調査報告書	第23集		1995年
256	山村信榮	弥生時代の遺跡と遺物—佐野地区の遺跡—	大宰府市史	考古資料 編 上・下巻	福岡県教育委員会	1992年
257	中間研志・ 小池史哲・ 吉村靖徳	貝元遺跡II 九州自動車筑紫野I・C、建設に伴う筑紫野市所在弥生・古墳時代大集落の発掘調査報告				1999年
258	佐藤正義	原始時代の夜須地方	夜須町史			1991年
259	佐藤正義	鬼神山遺跡	夜須町文化財調査報告書	第41集	夜須町教育委員会	1998年
260	佐藤正義	下町遺跡	夜須町文化財調査報告書	第32集	夜須町教育委員会	1996年
261	川端正夫	平塚川添遺跡—発掘調査概報II—	甘木市文化財調査報告	第29集	甘木市教育委員会	1994年
262	佐々木隆彦・ 中橋孝博・ 本田光子	九州横断自動車道関係埋蔵文化財調査報告 朝倉郡朝倉町大字大場字久保所在の大庭・久保遺跡の調査	九州横断自動車道関係埋蔵文化財調査報告	第36集	福岡県教育委員会	1995年
263	小田和利・ 小池史哲	朝倉郡朝倉町所在長島遺跡の調査	九州横断自動車道関係埋蔵文化財調査報告	第55集	福岡県教育委員会	1999年
264	伊崎俊秋・ 田中良之・ 金 宰賢・ 本田光子・ 川村秀之・ 奥田 尚・ 小田和利・ 佐藤尚隆	外之隈遺跡	九州横断自動車道関係埋蔵文化財調査報告	第35集	福岡県教育委員会	1995年
265	井浦 一	福岡割畑遺跡	福岡町文化財調査報告書	第14集		1999年
266	西田大輔	和白・三代地区遺跡群 第3分冊	新宮町埋蔵文化財発掘調査報告書	第8集	新宮町教育委員会	1994年
267	阿部裕久	弥生時代	宗像市史 通史編	第1巻		1997年
268	小南裕一・ 大坪 剛	上二貝塚	水巻町文化財調査報告書	第6集	水巻町教育委員会	1998年
269	速水信也	小郡若山遺跡3 福岡県小郡市小郡所在遺跡の調査報告	小郡市文化財調査報告書	第93集	小郡市教育委員会	1994年
270	本田岳秋	良積遺跡II	北野町文化財調査報告書	第11集	北野町教育委員会	1998年
271	宇野慎敏	小倉城下屋敷跡	北九州市埋蔵文化財調査報告書	第222集	北九州市教育文化事業 団埋蔵文化財調査室	1998年
272	宇野慎敏	山崎八ヶ尻墳墓群	北九州市埋蔵文化財調査報告書	第158集	北九州市教育文化事業 団埋蔵文化財調査室	1994年

273	小方泰宏・ 柴尾俊介・ 山口信義	長野A遺跡3 九州縦貫自動車道 関係文化財調査報告12	北九州市埋蔵文化財調査報告書	第55集	勸北九州市教育文化事業 団埋蔵文化財調査室	1987年
274	田代健二	経塚横穴墓群・古墳群	田川市文化財調査報告書	第9集		1999年
275	長嶺正秀	稲光遺跡	苅田町文化財調査報告書	第30集		1998年
276	長嶺正秀	岩屋古墳群	苅田町文化財調査報告書	第31集		1999年
277	副島邦弘	津留遺跡 福岡県行橋市大字津留 所在遺跡の調査	一般国道10号線行橋バイパス関 係埋蔵文化財調査報告	第1集	福岡県教育委員会	1991年
278	柳田康雄	徳永川ノ上遺跡II 福岡県京都郡 豊津町大字徳永所在遺跡群の調査	一般国道10号線椎田道路関係埋 蔵文化財調査報告	第7集	福岡県教育委員会	1996年
279	柳田康雄	徳永川ノ上遺跡III 福岡県京都郡 豊津町大字徳永所在遺跡群の調査	一般国道10号線椎田道路関係埋 蔵文化財調査報告	第9集	福岡県教育委員会	1997年
280	高橋 章・ 伊崎俊秋	城井遺跡群	犀川町文化財調査報告書	第3集		1992年
281	長嶺正秀	豊前地域出土の弥生小形仿製鏡に ついて	苅田町文化財調査報告書	第30集		1998年
282	飛野博文	穴ヶ葉山遺跡 福岡県築上郡大平 村大字下唐原所在の遺跡の調査	大平村文化財調査報告書	第8集	大平村教育委員会	1993年
283	飛野博文	能満寺古墳群	大平村文化財調査報告書	第9集	大平村教育委員会	1994年
284	長嶺正秀	豊前国出土の古鏡			苅田町教育委員会	1997年
285	井上裕弘	福岡県埋蔵文化財発掘調査年報— 平成6年度—			福岡県教育委員会	1997年
286	木下 修	福岡県埋蔵文化財発掘調査年報— 平成7年度—			福岡県教育委員会	1998年
287	吉村靖徳・ 大庭孝夫	福岡県埋蔵文化財発掘調査年報— 平成8年度—			福岡県教育委員会	1999年
288	児玉真一・ 加藤和歳	福岡県埋蔵文化財発掘調査年報— 平成9年度—			福岡県教育委員会	2000年

〔佐賀県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
104		古墳の秘宝速報展—久里双水前方 後円墳出土品—			勸唐津市文化振興財団	1994年
105	岩尾峯希	佐志中通遺跡	唐津市文化財調査報告書	第78集	唐津市教育委員会	1997年
106	細川金也	石動四本松遺跡	東脊振村文化財調査報告書	第19集	東脊振村教育委員会	1995年
107	西田 巖・ 前田達男 他	牟田寄遺跡VI—15・16・17区の調 査—	佐賀市文化財調査報告書	第89集	佐賀市教育委員会	1998年
108	中野 充	修理田遺跡II	佐賀市文化財調査報告書	第90集	佐賀市教育委員会	1998年
109	林 日佐子 他	渡来人登場—弥生文化を開いた 人々—			大阪府立弥生文化博物館	1999年
110		卑弥呼の時代—午戾遺跡を中心に —	平成11年度企画展示図録		伊万里市歴史民俗資料館	1999年
111	細川金也	松原遺跡（9区）	佐賀県文化財年報（1996年度）	3号	佐賀県教育委員会	1998年
112	平尾良光・ 鈴木浩子	佐賀県から出土した弥生時代青銅 製遺物についての自然科学的研究			東京国立文化財研究所保 存科学部	1999年
113	向田雅彦	本行遺跡	鳥栖市文化財調査報告書	第51集	鳥栖市教育委員会	1997年
114	大庭敏男	藤木遺跡	佐賀県文化財年報（1994年度）	1号	佐賀県教育委員会	1996年
115	鹿田昌宏	藏上・内政遺跡（藏上5・6区、 内精1・2・5・6・7・8・9区）	佐賀県文化財年報（1996年度）	3号	佐賀県教育委員会	1998年
116		平成9年度の指定・登録文化財等	佐賀県文化財年報（1997年度）	4号	佐賀県教育委員会	1999年

〔長崎県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
55	安楽 勉	車出遺跡・峰川流域総合整備計画 （圃場整備事業）に伴う埋蔵文化財 緊急発掘調査報告書VII	原の辻遺跡調査事務所調査報告 書	第8集	長崎県教育委員会	1998年
56	宮崎貴夫・	原の辻遺跡 原の辻遺跡発掘調査	原の辻遺跡調査事務所調査報告	第11集	長崎県教育委員会	1999年

	安楽 勉・ 西 信男	事業に係る範囲確認調査報告書 I	書			
--	---------------	------------------	---	--	--	--

〔熊本県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
143	澤田宗順	たたかいと祈りと—古代青銅器の流れと広がり—	八代の歴史と文化	III	八代市立博物館未来の森ミュージアム	1993年
144	宮崎敬士	大場石棺群—熊本県玉名郡南関町大字下坂下所在の埋葬—	蒲生・上の原遺跡 熊本県文化財調査報告書	第158集	熊本県教育委員会	1996年
145	中村幸史郎	方保田東原遺跡	今どきの考古学—くまもと考古速報展—		熊本県立装飾古墳館	1998年
146	中村幸史郎	弥生人のくらしと祭り展	山鹿市立博物館開館二十周年記念展図録		山鹿市立博物館	1998年
147	西住欣一郎	うてな遺跡	熊本県文化財調査報告	第121集	熊本県教育委員会	1992年
148	赤星雄一	清水町遺跡群第1次調査区	熊本市埋蔵文化財調査年報	第1号	熊本市教育委員会	1995年
149	山下宗親・ 金田一精	五丁中原遺跡群（第1次調査）	今どきの考古学—くまもと考古速報展—		熊本県立装飾古墳館	1998年
150	金田一精	五丁中原遺跡	五丁中原遺跡群第1次調査区発掘調査概要報告書		熊本市教育委員会	1997年
151	金田一精	五丁中原遺跡群出土の小形仿製鏡	肥後考古	第9号	肥後考古学会	1996年
152	美濃口雅朗	水源地遺跡（第3次調査）	今どきの考古学—くまもと考古速報展—		熊本県立装飾古墳館	1998年
153	美濃口雅朗	水源地遺跡（江津湖遺跡群）第3次調査区	熊本市埋蔵文化財調査年報	第2号	熊本市教育委員会	1999年
154	木崎康弘・ 古城史雄・ 本山千絵 他	第III章 狩尾・湯の口遺跡の調査と成果	狩尾遺跡群 熊本県文化財調査報告	第131集	熊本県教育委員会	1993年
155	高木正文	熊本県うてな遺跡	邪馬台国時代の国々—季刊考古学・別冊9—		雄山閣出版	1999年
156	村上 隆	大場石棺群出土破鏡の材質	蒲生・上の原遺跡 熊本県文化財調査報告書	第158集	熊本県教育委員会	1996年

〔大分県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
58	河野典之	割掛遺跡	豊後高田市地区遺跡群発掘調査概報	9巻	豊後高田市教育委員会	1993年
59	小柳和宏	古城得遺跡・小川原遺跡	大田村文化財調査報告書	4集	大田村教育委員会	1996年
60	佐藤良二郎	川部遺跡2次調査	宇佐地区遺跡群発掘調査概報	X	宇佐市教育委員会	1998年
61	村上久和・ 友岡信彦	夕田遺跡群	九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書	14	大分県教育委員会	1999年
62	友岡信彦	後迫遺跡	九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書	18	大分県教育委員会	2001年
63	行時志郎	3 徳瀬遺跡B区（TK2）	平成5年度日田市埋蔵文化財年報		日田市教育委員会	1995年
64	村上久和・ 原田昭一	瀬戸墳墓群・瀬戸遺跡・帆足城跡	九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書	17	大分県教育委員会	2000年
65	今田秀樹	202 中尾原遺跡	大分県埋蔵文化財年報（平成5（1993）年度版）	3	大分県教育委員会	1995年
66	小柳和宏	植田条理遺跡の調査	ガランジ遺跡・植田市遺跡・植田条理遺跡（国道210号バイパス（木の上工区）建設に伴う埋蔵文化財調査報告書）		大分県教育委員会	1997年
67	吉田博嗣	甲斐本地区	古国府遺跡群 大分県文化財調査報告書	第104集	大分県教育委員会	1999年
68	栗田勝弘	鹿道原遺跡	千歳村文化財調査報告書	第VII集	千歳村教育委員会	2001年
69	橋本幸治	山ノ神谷遺跡	農免農道萩西部3期地区事業に伴う埋蔵文化財調査報告書		萩町教育委員会	1997年

70	宮内克巳	市第Ⅰ遺跡・石田遺跡	県営担い手育成基盤整備事業都野東部地区に伴う発掘調査報告書	I	久住町教育委員会	1996年
----	------	------------	-------------------------------	---	----------	-------

〔宮崎県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
58	中山 豪・ 鳥枝 誠	史跡生目古墳群周辺遺跡発掘調査報告書	宮崎市文化財調査報告書	第40集	宮崎市教育委員会	1996年
59	鳥枝 誠・ 稲岡洋道・ 宇田川美和	石ノ迫第2遺跡			宮崎市教育委員会	1999年

〔鹿児島県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
20	前迫亮一	東免遺跡	埋文だより	16号	鹿児島県立埋蔵文化財センター	1998年

〔沖縄県〕

文献No.	著者名	書・論文・報告名	掲載誌・シリーズ名	巻・号数	発行者	発行年
2	松川 章	浦添城跡出土の銅鏡	南島考古だより	49号	沖縄考古学会	1994年
3	当真嗣一・ 上原 静・ 下地安広・ 前津政廣・ 照屋 孝	浦添城跡発掘調査報告書	浦添市文化財調査報告書	第9集	浦添市教育委員会	1985年